

# 米に関するマンスリーレポート

## 資料編

(令和4年1月号)

「米に関するマンスリーレポート（マンレポ）」とは

⇒ 米に関する価格や需給の動向に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表しています。需要に応じた生産・円滑な米取引に役立てていただくことを目的としています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬公表。公表日の2営業日前までに入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあり得ます。

# 目 次

## 1 米の需給

- 1 主食用米等の需給見通し(米の基本指針(令和3年11月19日))

需給1-1

## 2 米の在庫情報

- 1 令和元・2年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)(速報)

在庫2-1

Excel

## 3 米の契約・販売情報

- 1 産地別事前契約数量(累計、うるち米、平成26年産～令和2年産)
- 2 令和2年産米の産地別契約・販売状況(累計、うるち米)(速報)
- 3 備蓄米の買入入札の結果(落札実績)(平成23年産～令和3年産)

契約3-1

Excel

契約3-5

Excel

契約3-11

## 4 米の価格情報

- 1 米の相対取引価格の推移(通年平均価格)(平成20年産～令和2年産)
- 2 スポット価格の状況(株式会社クリスタルライス)
- 3 米の現物市場の状況

価格4-1

Excel

価格4-4

価格4-5

## 5 支援事業等

- (1) 水田活用の直接支払交付金
- (2) 新市場開拓に向けた水田リノベーション事業
- (3) 麦・大豆収益性・生産性向上プロジェクト
- (4) 畑作物の直接支払交付金(ゲタ対策)
- (5) 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金(ナラシ対策)
- (6) 収入保険
- (7) 主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業
- (8) コロナ影響緩和特別対策
- (9) コメ海外市場拡大戦略プロジェクト

支援5-1

支援5-6

支援5-7

支援5-8

支援5-10

支援5-12

支援5-14

支援5-16

支援5-17

## 6 その他

- (1) 水稲うるち玄米の農産物検査結果
- (2) 国産飼料用米の使用可能数量
- (3) 麦・大豆の需要情報
  - ① 令和4年産麦の産地別銘柄別入札結果
  - ② 令和3年産大豆の産地品種銘柄別入札結果
- (4) 野菜等の需給情報
- (5) 令和3年産水稲の収穫量
- (6) 年産・都道府県別の主食用米作付面積及び収穫量等の推移
- (7) 各道府県農業再生協議会等が作成した

検査6-1

飼料6-2

麦6-5

大豆6-7

野菜6-12

統計6-16

統計6-22

目安6-24

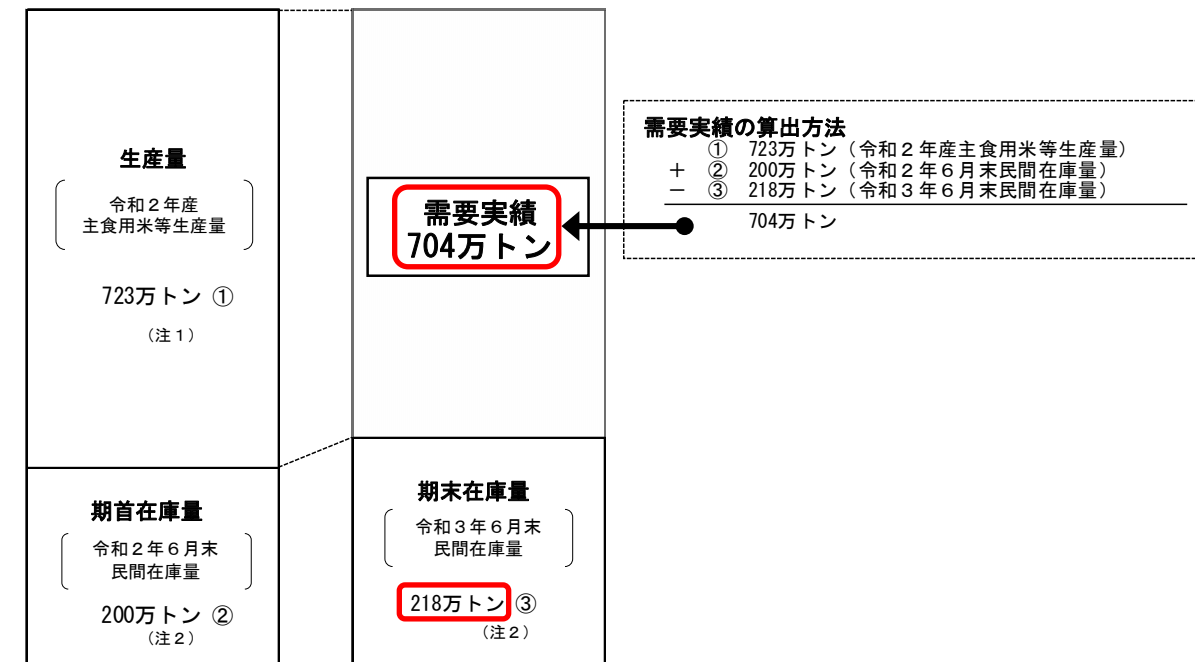
令和4年産主食用米の生産の目安等

# 1 米の需給

## 1 主食用米等の需給見通し（米の基本指針(令和3年11月19日)）

### (1) 令和2/3年の需要実績（確定値）

- 令和2/3年（令和2年7月から令和3年6月までの1年間）の需要実績（確定値）は、前年（714万トン）から10万トン減少し、704万トンとなった。
- 令和3年6月末民間在庫量は、前年から18万トン増加し、218万トンとなった。



注1: 主食用米等生産量は、令和2年産水稻の収穫量(主食用)（「作物統計」農林水産省大臣官房統計部）である。  
注2: 6月末在庫量は、玄米の取扱数量が年間500トン以上の届出事業者の在庫量に10a以上の作付生産者の在庫量推計値を加えたものである。  
注3: ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

### (参考) 6月末民間在庫量の推移

(単位: 万トン)

	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年 (確定値)
民間在庫	213	175	182	184	161	212	216	181	180	224	220	226	204	199	190	189	200	218

その他詳細な内容は、下記URL「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」をご覧ください。

URL: [https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/beikoku\\_sisin/index.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/beikoku_sisin/index.html)

## (2) 全国の令和3/4年及び令和4/5年の需要見通し（推計値）

- 令和3/4年の需要見通しについて、平成30年11月の基本指針において採用した下記手法により算出すると、令和3/4年は702万トンですが、令和3年産米の相対取引価格が令和2年産米より下落していることが需要量に及ぼす影響や、直近の米の販売量が対前年同期比で増加していること等を踏まえて、需要量を702万トンから706万トンまでの4万トンの幅をもって設定、さらにこの数値から令和4/5年の需要見通しを推計すると692万トンとなる。

### 【需要見通しの算出方法】

- 平成8/9年から令和元/2年までの需要実績をそれぞれ当該年の人口で除し、各年の1人当たり消費量を算出
- ①で算出した値を用いたトレンド(回帰式)で、令和3/4年(令和3年7月から令和4年6月まで)及び令和4/5年(令和4年7月から令和5年6月まで)の1人当たり消費量(推計値)を算出
- ②で算出した値に令和3年及び令和4年の人口(推計値)を乗じて算出

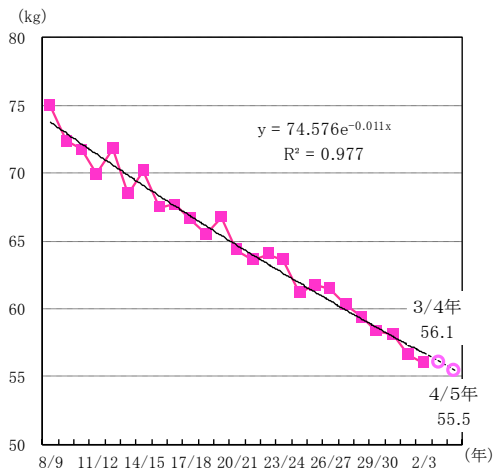
#### ① 平成8/9年から令和2/3年までの1人当たり消費量を算出

年	需要実績 ①	人口 ②	1人当たり消費量 ①/②
	万トン	千人	kg
8/9	943.8	125,859	75.0
9/10	912.9	126,157	72.4
10/11	907.3	126,472	71.7
11/12	885.9	126,667	69.9
12/13	911.5	126,926	71.8
13/14	872.1	127,316	68.5
14/15	894.7	127,486	70.2
15/16	861.6	127,694	67.5
16/17	865.4	127,787	67.7
17/18	851.7	127,768	66.7
18/19	837.5	127,901	65.5
19/20	854.5	128,033	66.7
20/21	823.6	128,084	64.3
21/22	814.1	128,032	63.6
22/23	820.0	128,057	64.0
23/24	813.3	127,834	63.6
24/25	781.1	127,593	61.2
25/26	786.6	127,414	61.7
26/27	782.5	127,237	61.5
27/28	766.2	127,095	60.3
28/29	754.0	126,933	59.4
29/30	739.6	126,706	58.4
30/元	734.6	126,443	58.1
元/2	714.4	126,167	56.6
2/3	704.0	125,708	56.0

注：人口は、総務省「人口推計」の各年10月1日現在の値である。

#### ② 令和3/4年及び令和4/5年の1人当たり消費量(推計値)を算出

年	x	1人当たり消費量(y)
8/9	1	75.0
9/10	2	72.4
10/11	3	71.7
11/12	4	69.9
12/13	5	71.8
13/14	6	68.5
14/15	7	70.2
15/16	8	67.5
16/17	9	67.7
17/18	10	66.7
18/19	11	65.5
19/20	12	66.7
20/21	13	64.3
21/22	14	63.6
22/23	15	64.0
23/24	16	63.6
24/25	17	61.2
25/26	18	61.7
26/27	19	61.5
27/28	20	60.3
28/29	21	59.4
29/30	22	58.4
30/元	23	58.1
元/2	24	56.6
2/3	25	56.0
3/4	26	56.1 (推計値)
4/5	27	55.5 (推計値)



#### ③ 令和3/4年及び令和4/5年の1人当たり消費量(推計値)に令和3年及び令和4年の人口(推計値)を乗じて需要見通しを算出

	3/4年	4/5年
1人当たり消費量(推計値) ①	56.1kg	55.5kg
	3年	4年
人口(推計値) ②	125,120千人	124,593千人
	3/4年	4/5年
需要見通し ①×②	702.1万トン	691.5万トン

注1：人口(推計値)は、令和3年については「人口推計(総務省、令和3年10月公表)」の総人口(令和3年10月1日現在(概算値))。以下「令和3年10月現在人口」という。、令和4年については令和3年10月現在人口に「日本の将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所、平成29年4月公表)」の令和3年10月1日から令和4年10月1日までの総人口(出生中位・死亡中位推計)の減少率を乗じて算出した値。

注2：図中の需要見通しは、1人当たり消費量(推計値)の実数に、人口(推計値)の実数を乗じて算出した値のため、図中の1人当たり消費量(推計値)(小数点第2位を四捨五入)に人口(推計値)(小数点第1位を四捨五入)を乗じて算出した値とは一致しない。

### (3) 令和3/4年及び令和4/5年の需給見通し

- 令和3/4年の需給見通しについては、需要量を前記で算出した702万トンから706万トンまでの4万トンの幅をもって設定、この結果、令和4年6月末民間在庫量は213~217万トンと見通す。
- 令和4/5年の需給見通しについては、需要量を前記で算出した692万トンと設定し、令和5年6月末民間在庫量の水準を需給緩和傾向を早期に抑えるため、令和2年6月末民間在庫量（200万トン）を超えない水準に設定、この結果、令和4年産主食用米等生産量（見通し）を675万トンと設定。

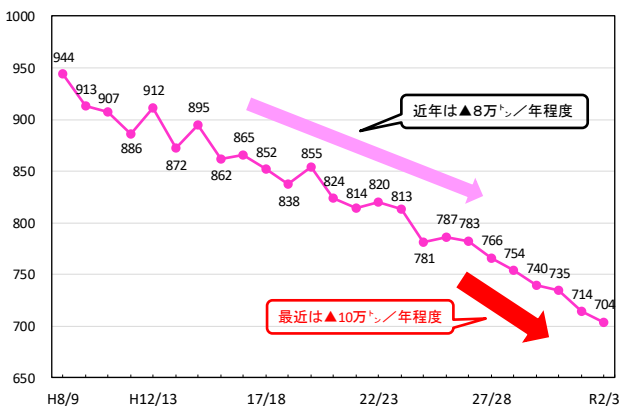
#### 令和3/4年及び令和4/5年の主食用米等の需給見通し

		(単位:万トン)		
令和3/4年	令和3年6月末民間在庫量	A	218	
	令和3年産主食用米等生産量	B	701	
	令和3/4年主食用米等供給量計	C=A+B	919	904 <<15>>
	令和3/4年主食用米等需要量	D	702 ~ 706	
	令和4年6月末民間在庫量	E=C-D	213 ~ 217	198~202 <<15>>
令和4/5年	令和4年6月末民間在庫量	E	213 ~ 217	198~202 <<15>>
	令和4年産主食用米等生産量	F	675	
	令和4/5年主食用米等供給量計	G=E+F	888 ~ 892	873~877 <<15>>
	令和4/5年主食用米等需要量	H	692	
	令和5年6月末民間在庫量	I=G-H	196 ~ 200	181~185 <<15>>

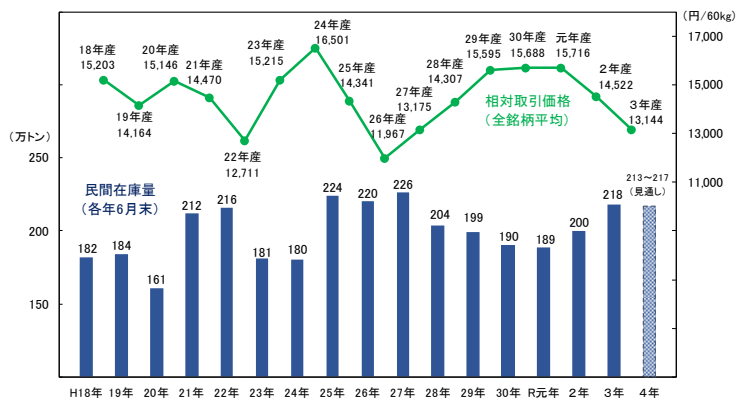
(令和2年産米の15万トンについてコロナ影響緩和特別対策(特別枠)に取り組む場合の見通し)

- 注1:「主食用米等」の中には、主食用に供給されるもののほか、加工用途及び輸出用に供給されているものの一部が含まれている。  
 注2: 欄外の記載は、令和2年産米の15万トンについて、コロナ影響緩和特別対策(特別枠)に取り組む場合の見通し。  
 注3: 主食用米等需要量は、新型コロナウイルス感染症の状況や価格動向、コロナ影響緩和特別対策(特別枠)の販売・提供動向等によって、今後、変動する可能性がある。  
 注4: 上記の需給見通しのほか、第4の2のSBS方式による輸入予定数量を最大とした数量が主食用等として流通する見通し。  
 注5: ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

#### (参考) 主食用米の需要量の推移



#### (参考) 相対取引価格と民間在庫量



## 2 米の在庫情報

### 1 令和元・2年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)(速報)

		(単位:千玄米トン)												
		2年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	3年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	
北海道	出荷+販売段階	113.9	84.6	141.9	336.1	385.1	383.3	369.0	340.7	307.5	273.2	234.8	200.4	
	2年産米			85.1	285.0	343.1	351.6	344.4	321.4	291.0	259.8	224.1	191.9	
	1年古米(元年産)	109.0	80.6	53.4	48.4	39.7	29.7	22.9	17.6	14.8	11.8	9.3	7.2	
	出荷段階	86.4	60.6	112.6	260.4	310.6	309.6	304.0	281.7	252.8	223.1	200.4	170.2	
	2年産米			72.6	234.5	289.8	294.7	292.6	273.0	246.2	218.0	195.9	166.5	
	1年古米(元年産)	85.0	59.5	39.0	25.1	20.0	14.1	10.7	8.1	5.9	4.6	4.0	3.2	
	販売段階	27.6	23.9	29.2	75.7	74.5	73.7	65.1	59.0	54.8	50.1	34.4	30.2	
	2年産米			12.5	50.5	53.2	56.9	51.9	48.5	44.8	41.9	28.2	25.4	
	1年古米(元年産)	24.0	21.1	14.3	23.3	19.7	15.6	12.2	9.5	8.9	7.2	5.3	4.0	
	青森	出荷+販売段階	76.0	61.1	82.5	159.9	168.6	168.5	164.0	150.2	134.5	118.6	110.1	101.1
		2年産米			39.3	126.1	139.4	147.0	148.7	140.8	127.6	113.2	105.3	97.3
		1年古米(元年産)	75.1	60.4	42.7	33.3	28.7	21.0	14.9	9.0	6.5	5.1	4.5	3.6
出荷段階		54.4	42.5	66.8	136.7	143.9	146.5	145.3	132.9	117.3	102.1	93.5	77.6	
2年産米				38.4	119.2	130.5	137.1	138.7	130.2	115.3	100.8	92.3	76.9	
1年古米(元年産)		54.4	42.5	28.4	17.5	13.4	9.4	6.5	2.6	2.0	1.3	1.1	0.7	
販売段階		21.5	18.5	15.7	23.1	24.7	22.0	18.8	17.3	17.2	16.5	16.6	23.5	
2年産米				0.9	6.8	8.9	9.9	10.0	10.6	12.3	12.4	13.0	20.3	
1年古米(元年産)		20.7	17.9	14.3	15.8	15.3	11.6	8.4	6.4	4.5	3.8	3.4	3.0	
岩手		出荷+販売段階	67.9	49.6	47.2	132.6	155.6	188.7	174.3	142.5	127.5	112.5	96.4	90.5
		2年産米			11.3	98.0	128.7	170.5	162.1	135.1	122.1	108.6	93.4	88.2
		1年古米(元年産)	66.3	48.3	34.8	33.7	26.1	17.4	11.6	6.9	5.1	3.8	2.9	2.1
	出荷段階	49.2	37.5	38.5	110.3	133.7	168.3	157.6	128.9	114.1	98.9	85.8	71.7	
	2年産米			10.5	89.3	117.9	159.1	151.9	126.0	112.0	97.4	84.7	70.8	
	1年古米(元年産)	48.6	36.9	27.5	20.5	15.4	8.8	5.4	2.6	1.9	1.4	1.1	0.8	
	販売段階	18.6	12.1	8.6	22.3	21.9	20.4	16.7	13.6	13.5	13.6	10.6	18.8	
	2年産米			0.9	8.7	10.8	11.4	10.2	9.1	10.1	11.2	8.7	17.4	
	1年古米(元年産)	17.7	11.4	7.2	13.2	10.7	8.6	6.2	4.3	3.2	2.4	1.8	1.4	
	宮城	出荷+販売段階	89.1	68.9	91.6	187.3	182.4	187.3	185.9	178.8	175.5	156.8	142.8	135.9
		2年産米		0.0	41.1	141.5	148.5	160.6	169.4	171.3	169.9	152.3	139.0	132.7
		1年古米(元年産)	87.2	67.3	49.2	44.6	32.9	26.0	15.8	7.1	5.3	4.4	3.7	3.1
出荷段階		66.9	52.3	76.6	160.0	157.8	159.7	164.6	162.2	153.6	138.3	127.3	112.6	
2年産米				38.6	130.7	136.3	147.2	157.3	159.5	152.1	137.0	126.2	111.7	
1年古米(元年産)		66.7	52.1	37.9	29.2	21.4	12.4	7.2	2.7	1.5	1.2	1.1	0.9	
販売段階		22.3	16.6	15.0	27.3	24.6	27.6	21.3	16.6	21.9	18.5	15.5	23.3	
2年産米			0.0	2.5	10.8	12.2	13.3	12.1	11.8	17.8	15.3	12.8	21.0	
1年古米(元年産)		20.5	15.1	11.3	15.4	11.5	13.6	8.6	4.5	3.8	3.1	2.7	2.2	
秋田		出荷+販売段階	83.6	57.2	140.5	290.9	300.6	286.7	264.0	238.3	211.3	179.8	149.7	128.8
		2年産米			106.4	264.2	279.5	270.0	250.1	227.1	202.8	173.5	144.4	124.4
		1年古米(元年産)	83.2	56.9	33.9	26.5	20.9	16.6	13.8	11.0	8.4	6.3	5.3	4.4
	出荷段階	63.0	42.0	126.6	267.7	273.8	258.4	239.2	216.1	187.1	156.6	131.4	105.6	
	2年産米			103.1	252.1	264.0	251.3	233.3	211.5	183.6	154.0	129.2	103.7	
	1年古米(元年産)	62.9	41.9	23.5	15.5	9.8	7.1	5.9	4.6	3.5	2.6	2.2	1.8	
	販売段階	20.6	15.2	13.9	23.2	26.8	28.3	24.8	22.1	24.2	23.2	18.3	23.2	
	2年産米			3.3	12.1	15.5	18.7	16.8	15.7	19.2	19.5	15.2	20.6	
	1年古米(元年産)	20.3	15.0	10.5	10.9	11.2	9.4	7.9	6.4	5.0	3.7	3.1	2.5	

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。  
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。  
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

(山形から埼玉)

(単位:千玄米トン)

		2年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	3年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
山形	出荷+販売段階	85.4	69.0	95.0	208.7	222.5	228.6	215.4	201.7	175.9	152.2	130.0	109.7
	2年産米		0.0	43.7	161.7	187.2	200.0	192.4	182.9	162.7	142.0	121.1	102.7
	1年古米(元年産)	83.3	67.2	49.9	45.9	34.4	27.9	22.4	18.4	12.8	10.0	8.8	6.9
	出荷段階	72.7	56.6	82.8	187.8	202.7	206.2	196.0	184.4	158.9	134.2	115.1	94.1
	2年産米			43.0	154.1	178.1	189.7	183.9	174.5	151.7	128.9	110.8	90.8
	1年古米(元年産)	72.0	56.0	39.2	33.3	24.2	16.3	11.8	9.7	6.9	5.2	4.3	3.2
	販売段階	12.7	12.4	12.3	20.9	19.8	22.4	19.5	17.3	17.0	18.0	14.8	15.7
	2年産米		0.0	0.7	7.5	9.0	10.3	8.5	8.4	11.0	13.1	10.3	11.9
	1年古米(元年産)	11.2	11.2	10.7	12.7	10.2	11.6	10.6	8.7	5.9	4.8	4.5	3.7
福島	出荷+販売段階	103.7	87.1	89.8	224.1	221.7	223.3	203.2	190.0	167.8	148.6	128.6	114.3
	2年産米		0.0	20.0	156.1	172.4	185.4	176.1	169.4	150.4	134.9	117.1	105.2
	1年古米(元年産)	101.9	85.7	69.0	67.4	48.8	37.4	26.7	20.2	17.0	13.4	11.2	8.8
	出荷段階	79.7	68.5	73.0	182.3	175.7	182.7	167.6	152.2	132.9	117.0	101.0	85.8
	2年産米		0.0	19.1	142.8	151.2	162.3	152.1	141.3	123.4	109.3	94.5	80.7
	1年古米(元年産)	79.0	68.0	53.8	39.3	24.4	20.3	15.4	10.8	9.5	7.6	6.4	5.0
	販売段階	23.9	18.7	16.8	41.8	46.0	40.6	35.7	37.9	34.9	31.6	27.6	28.5
	2年産米		0.0	1.0	13.2	21.3	23.1	24.0	28.2	27.0	25.5	22.6	24.4
	1年古米(元年産)	22.9	17.7	15.2	28.1	24.4	17.1	11.3	9.3	7.5	5.8	4.8	3.8
茨城	出荷+販売段階	36.0	46.1	126.3	144.0	145.7	135.8	126.8	114.8	101.9	86.0	70.4	58.3
	2年産米		20.4	106.7	128.2	132.1	127.0	119.8	108.7	97.2	82.2	67.2	55.6
	1年古米(元年産)	34.9	24.8	18.7	15.1	12.9	8.3	6.6	5.7	4.4	3.4	2.8	2.4
	出荷段階	19.4	25.5	83.9	98.0	100.9	94.6	88.5	80.3	68.3	55.8	46.1	35.8
	2年産米		13.0	76.2	92.7	97.2	92.7	87.0	78.9	67.3	55.0	45.4	35.3
	1年古米(元年産)	19.2	12.4	7.6	5.2	3.6	1.9	1.5	1.3	1.0	0.8	0.6	0.5
	販売段階	16.6	20.6	42.3	46.0	44.8	41.1	38.3	34.5	33.7	30.2	24.3	22.5
	2年産米		7.4	30.5	35.5	35.0	34.2	32.8	29.8	29.9	27.3	21.7	20.4
	1年古米(元年産)	15.6	12.4	11.1	9.8	9.3	6.5	5.1	4.3	3.4	2.6	2.2	1.8
栃木	出荷+販売段階	65.3	52.5	111.3	160.7	183.3	181.8	166.2	154.6	150.1	135.6	124.3	115.0
	2年産米		0.0	69.0	125.8	154.4	158.6	152.5	145.2	141.8	129.0	118.5	110.3
	1年古米(元年産)	64.3	51.8	41.7	34.6	28.7	23.0	13.6	9.4	8.3	6.6	5.8	4.7
	出荷段階	40.4	32.9	91.2	135.3	156.7	157.5	145.4	134.3	118.6	107.9	100.0	84.9
	2年産米		0.0	63.5	112.5	138.7	141.8	136.9	128.5	116.9	106.6	98.9	83.9
	1年古米(元年産)	40.3	32.8	27.7	22.8	18.0	15.7	8.5	5.8	1.7	1.3	1.1	0.9
	販売段階	24.9	19.6	20.1	25.4	26.6	24.3	20.8	20.3	31.5	27.7	24.3	30.2
	2年産米			5.5	13.3	15.7	16.8	15.6	16.7	24.9	22.4	19.6	26.3
	1年古米(元年産)	24.0	19.0	14.0	11.9	10.7	7.3	5.1	3.5	6.6	5.3	4.7	3.8
群馬	出荷+販売段階	8.1	6.7	5.5	11.5	17.8	17.4	17.9	19.4	19.2	15.1	13.3	12.1
	2年産米			0.4	7.6	15.0	15.2	16.3	18.2	18.3	14.3	12.6	11.5
	1年古米(元年産)	8.0	6.6	5.0	3.8	2.8	2.2	1.6	1.2	0.9	0.8	0.7	0.6
	出荷段階	5.9	5.0	4.2	9.7	15.3	14.4	14.8	16.4	16.3	11.6	10.6	9.0
	2年産米			0.4	7.1	13.6	13.3	14.1	15.9	16.3	11.6	10.6	9.0
	1年古米(元年産)	5.9	5.0	3.8	2.5	1.7	1.0	0.8	0.5	0.0	0.0		
	販売段階	2.2	1.7	1.3	1.8	2.5	3.0	3.1	3.0	2.9	3.5	2.8	3.1
	2年産米			0.1	0.5	1.3	1.9	2.2	2.3	2.0	2.7	2.1	2.5
	1年古米(元年産)	2.1	1.7	1.2	1.2	1.1	1.1	0.8	0.7	0.9	0.8	0.7	0.6
埼玉	出荷+販売段階	10.4	7.7	17.1	32.9	44.7	47.8	47.1	35.6	31.8	27.7	23.6	21.2
	2年産米		0.7	11.6	29.3	42.1	45.7	45.5	34.7	31.1	27.3	23.3	21.1
	1年古米(元年産)	10.4	7.0	5.5	3.5	2.6	2.0	1.6	0.9	0.7	0.4	0.3	0.1
	出荷段階	7.4	4.7	12.1	25.6	36.6	39.4	39.4	28.5	25.1	21.9	18.5	16.1
	2年産米		0.3	9.6	24.2	35.6	38.7	38.9	28.4	24.9	21.8	18.5	16.1
	1年古米(元年産)	7.4	4.4	2.5	1.4	1.0	0.7	0.5	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0
	販売段階	3.0	3.0	5.0	7.2	8.2	8.4	7.7	7.1	6.7	5.8	5.1	5.1
	2年産米		0.4	1.9	5.1	6.5	7.0	6.6	6.3	6.2	5.5	4.8	4.9
	1年古米(元年産)	3.0	2.6	3.0	2.1	1.6	1.4	1.1	0.8	0.5	0.3	0.2	0.1

(千葉から静岡)

(単位:千玄米トン)

		2年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	3年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
千葉	出荷+販売段階	15.4	49.2	104.5	98.1	92.9	92.1	85.7	80.3	77.0	67.5	58.7	47.1
	2年産米		40.0	97.5	92.8	88.8	88.9	83.3	78.2	75.5	66.2	57.6	46.3
	1年古米(元年産)	15.2	9.1	6.9	5.2	3.9	3.2	2.3	2.0	1.5	1.2	1.0	0.8
	出荷段階	4.0	38.2	89.1	84.5	80.4	76.7	71.1	66.6	62.5	53.4	46.7	34.6
	2年産米		36.8	88.4	84.0	80.0	76.3	70.9	66.5	62.3	53.2	46.5	34.6
	1年古米(元年産)	4.0	1.4	0.7	0.5	0.4	0.4	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0
	販売段階	11.4	11.0	15.4	13.6	12.4	15.4	14.6	13.6	14.6	14.1	12.0	12.5
	2年産米		3.2	9.1	8.9	8.9	12.6	12.3	11.8	13.2	13.0	11.0	11.7
	1年古米(元年産)	11.2	7.7	6.2	4.6	3.5	2.8	2.1	1.8	1.3	1.1	0.9	0.7
東京	出荷+販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	2年産米				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(元年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	出荷段階												
	2年産米												
	1年古米(元年産)												
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	2年産米				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(元年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
神奈川	出荷+販売段階	0.6	0.5	0.6	2.3	2.3	2.0	1.6	1.4	1.3	1.2	0.9	0.6
	2年産米			0.3	2.1	2.2	2.0	1.6	1.4	1.2	1.2	0.8	0.6
	1年古米(元年産)	0.6	0.5	0.4	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0				
	出荷段階	0.6	0.5	0.6	2.2	2.3	2.0	1.6	1.4	1.2	1.1	0.8	0.5
	2年産米			0.3	2.1	2.2	2.0	1.6	1.3	1.2	1.1	0.8	0.5
	1年古米(元年産)	0.6	0.5	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0				
	販売段階	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1
	2年産米			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1
	1年古米(元年産)	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0					
山梨	出荷+販売段階	2.0	1.4	1.7	3.7	3.8	5.2	4.7	4.3	3.8	3.2	2.8	2.3
	2年産米		0.0	0.8	3.1	3.4	5.0	4.5	4.2	3.7	3.1	2.7	2.2
	1年古米(元年産)	2.0	1.4	0.9	0.6	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	出荷段階	1.7	1.2	1.4	3.3	3.2	4.5	4.1	3.8	3.3	2.8	2.4	2.0
	2年産米			0.8	2.9	3.0	4.4	4.1	3.8	3.3	2.7	2.4	1.9
	1年古米(元年産)	1.7	1.2	0.6	0.4	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	0.3	0.3	0.3	0.5	0.6	0.7	0.6	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3
	2年産米		0.0	0.0	0.2	0.4	0.6	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3
	1年古米(元年産)	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0
長野	出荷+販売段階	29.6	20.8	30.3	65.3	78.0	73.2	65.9	62.4	54.7	47.9	41.9	39.7
	2年産米			15.4	49.7	66.1	65.7	61.0	58.3	51.3	44.8	39.2	37.2
	1年古米(元年産)	29.0	20.4	14.5	15.3	11.7	7.4	4.8	4.1	3.4	3.0	2.7	2.5
	出荷段階	20.6	15.3	25.3	53.8	67.2	64.2	58.7	54.0	47.8	41.6	36.6	30.6
	2年産米			14.5	47.1	62.3	61.2	56.8	52.4	46.5	40.4	35.5	29.6
	1年古米(元年産)	20.5	15.3	10.8	6.6	4.9	2.9	1.9	1.6	1.3	1.2	1.1	1.0
	販売段階	9.0	5.5	4.9	11.5	10.7	9.0	7.2	8.4	6.9	6.3	5.3	9.1
	2年産米			0.9	2.6	3.8	4.5	4.2	5.9	4.8	4.5	3.6	7.7
	1年古米(元年産)	8.5	5.1	3.7	8.7	6.8	4.4	2.9	2.5	2.1	1.8	1.6	1.4
静岡	出荷+販売段階	3.5	5.3	16.2	19.6	18.3	16.5	14.9	11.2	9.8	7.7	6.4	4.5
	2年産米		3.0	14.7	18.8	17.8	16.0	14.5	10.9	9.6	7.6	6.3	4.4
	1年古米(元年産)	3.5	2.3	1.5	0.8	0.5	0.5	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.0
	出荷段階	1.2	2.1	9.9	12.9	12.3	11.2	10.2	7.0	6.0	4.6	1.8	1.2
	2年産米		1.5	9.5	12.7	12.2	11.1	10.2	7.0	6.0	4.6	1.8	1.2
	1年古米(元年産)	1.2	0.7	0.4	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0			
	販売段階	2.4	3.2	6.3	6.7	6.1	5.3	4.7	4.2	3.8	3.1	4.5	3.3
	2年産米		1.6	5.2	6.1	5.6	4.9	4.3	3.9	3.6	3.0	4.4	3.3
	1年古米(元年産)	2.3	1.6	1.1	0.7	0.5	0.4	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.0



(新潟から愛知)

(単位:千玄米トン)

		2年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	3年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟	出荷+販売段階	84.7	53.6	225.0	327.0	328.4	301.3	271.0	243.3	213.1	180.4	145.2	125.2
	2年産米		0.3	189.1	298.2	304.3	282.2	255.8	231.3	203.0	172.4	138.7	120.0
	1年古米(元年産)	83.9	52.8	35.5	28.5	23.8	18.7	14.9	11.7	9.9	7.8	6.3	5.0
	出荷段階	62.3	36.4	199.9	290.9	292.5	264.9	239.2	215.3	186.6	154.5	122.0	95.1
	2年産米		0.1	175.6	275.1	280.4	256.1	232.9	211.4	184.0	152.3	120.2	93.6
	1年古米(元年産)	62.1	36.2	24.3	15.8	12.0	8.8	6.2	3.9	2.6	2.1	1.8	1.4
	販売段階	22.4	17.2	25.1	36.1	35.9	36.4	31.9	28.0	26.5	26.0	23.2	30.1
	2年産米		0.1	13.5	23.1	23.9	26.2	22.9	19.9	19.0	20.1	18.5	26.4
	1年古米(元年産)	21.8	16.7	11.3	12.7	11.8	10.0	8.7	7.8	7.2	5.6	4.5	3.5
富山	出荷+販売段階	25.8	19.9	79.2	103.9	105.3	100.2	91.8	82.1	72.9	64.9	56.6	46.5
	2年産米		1.1	65.8	96.5	98.2	94.4	87.0	78.1	69.7	62.4	54.6	45.0
	1年古米(元年産)	25.5	18.6	13.2	7.2	7.0	5.7	4.6	3.8	3.0	2.5	1.8	1.4
	出荷段階	16.8	12.9	69.2	91.7	93.5	88.7	82.6	74.1	65.2	56.9	50.0	36.4
	2年産米		0.8	61.0	91.0	92.9	88.2	82.2	73.8	65.0	56.8	49.9	36.3
	1年古米(元年産)	16.8	12.1	8.2	0.7	0.6	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
	販売段階	9.0	7.0	10.1	12.2	11.8	11.6	9.2	8.0	7.7	8.1	6.5	10.2
	2年産米		0.3	4.8	5.6	5.2	6.2	4.8	4.3	4.7	5.6	4.7	8.7
	1年古米(元年産)	8.7	6.5	5.1	6.5	6.4	5.3	4.3	3.6	2.9	2.4	1.7	1.4
石川	出荷+販売段階	16.6	11.6	54.6	75.2	72.3	66.6	61.5	57.7	51.3	44.9	37.9	31.8
	2年産米		1.2	46.5	69.0	66.9	62.1	57.4	53.3	47.4	41.7	35.4	29.8
	1年古米(元年産)	16.1	10.2	7.8	6.1	5.3	4.4	4.1	4.4	3.8	3.1	2.4	2.0
	出荷段階	10.0	6.8	35.4	53.4	51.4	47.5	44.8	41.5	36.7	32.8	28.4	22.8
	2年産米		0.5	30.7	49.8	48.3	45.2	42.8	39.7	35.1	31.5	27.3	21.8
	1年古米(元年産)	9.7	6.2	4.6	3.5	3.0	2.3	2.0	1.8	1.6	1.3	1.1	0.9
	販売段階	6.6	4.9	19.1	21.9	20.9	19.1	16.8	16.2	14.6	12.1	9.5	9.0
	2年産米		0.7	15.8	19.2	18.6	16.9	14.6	13.6	12.3	10.2	8.1	7.9
	1年古米(元年産)	6.4	4.0	3.3	2.6	2.2	2.1	2.1	2.6	2.2	1.9	1.3	1.1
福井	出荷+販売段階	22.3	19.2	47.9	71.6	67.6	62.7	57.7	51.2	44.9	39.1	33.1	27.3
	2年産米		3.2	35.8	62.0	59.7	55.6	51.7	46.2	41.0	35.9	30.7	25.4
	1年古米(元年産)	22.0	15.7	11.9	9.4	7.8	7.0	5.9	4.9	3.8	3.1	2.3	1.8
	出荷段階	15.3	12.3	33.6	52.7	50.9	46.5	43.0	38.1	33.0	28.3	24.0	19.9
	2年産米		2.1	26.1	49.0	48.2	44.2	41.2	36.7	32.2	27.8	23.6	19.6
	1年古米(元年産)	15.2	10.2	7.5	3.7	2.8	2.3	1.8	1.4	0.7	0.5	0.4	0.3
	販売段階	7.0	6.9	14.3	18.9	16.7	16.2	14.7	13.1	11.9	10.8	9.1	7.4
	2年産米		1.2	9.7	12.9	11.6	11.3	10.4	9.5	8.7	8.1	7.1	5.9
	1年古米(元年産)	6.8	5.5	4.4	5.8	5.0	4.7	4.1	3.5	3.0	2.6	1.9	1.5
岐阜	出荷+販売段階	14.3	12.4	13.1	18.6	22.5	26.8	25.3	23.2	21.6	19.5	16.5	13.9
	2年産米		0.9	3.6	9.7	14.7	20.5	19.9	18.5	17.6	16.2	13.7	11.6
	1年古米(元年産)	13.3	10.7	8.9	8.3	7.3	5.8	5.0	4.3	3.6	3.0	2.5	2.1
	出荷段階	8.5	5.3	6.4	9.2	12.6	18.2	17.3	16.1	14.3	12.5	9.7	6.9
	2年産米		0.6	2.6	7.2	11.3	17.3	16.6	15.5	13.8	12.1	9.3	6.6
	1年古米(元年産)	8.5	4.7	3.8	2.0	1.2	0.8	0.7	0.6	0.5	0.4	0.4	0.4
	販売段階	5.8	7.1	6.8	9.4	10.0	8.7	8.0	7.1	7.3	7.0	6.8	7.0
	2年産米		0.3	1.0	2.5	3.4	3.2	3.3	3.1	3.8	4.1	4.5	5.0
	1年古米(元年産)	4.9	6.0	5.1	6.3	6.0	5.0	4.3	3.7	3.1	2.6	2.1	1.7
愛知	出荷+販売段階	12.3	11.1	16.5	26.0	37.7	37.2	35.1	31.6	28.1	22.9	19.4	15.6
	2年産米		1.9	9.9	22.4	34.9	35.1	33.3	30.2	27.0	22.1	18.7	15.1
	1年古米(元年産)	12.0	9.1	6.5	3.5	2.8	2.1	1.8	1.4	1.1	0.8	0.6	0.5
	出荷段階	9.7	8.6	13.0	20.5	30.3	30.0	28.3	25.6	22.8	18.5	15.9	11.7
	2年産米		1.4	8.2	18.4	29.5	29.6	27.9	25.3	22.8	18.5	15.9	11.7
	1年古米(元年産)	9.7	7.2	4.8	2.1	0.8	0.5	0.4	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	2.6	2.5	3.5	5.5	7.5	7.2	6.8	6.0	5.3	4.4	3.5	3.9
	2年産米		0.5	1.7	4.0	5.4	5.5	5.4	4.8	4.2	3.6	2.8	3.4
	1年古米(元年産)	2.4	1.9	1.7	1.4	2.0	1.6	1.4	1.1	1.1	0.8	0.6	0.5

(三重から奈良)

(単位:千玄米トン)

		2年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	3年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
三重	出荷+販売段階	7.6	15.1	34.2	37.7	36.8	34.4	31.6	27.9	24.6	20.6	17.1	13.9
	2年産米		10.4	30.8	35.2	34.6	32.6	29.8	26.3	23.1	19.3	15.9	12.9
	1年古米(元年産)	6.7	3.8	2.7	2.4	2.1	1.8	1.7	1.5	1.5	1.3	1.2	1.1
	出荷段階	5.6	11.6	29.7	32.8	32.1	29.7	27.5	24.3	20.4	16.7	13.9	10.7
	2年産米		8.3	27.2	31.0	30.5	28.4	26.2	23.1	19.1	15.7	13.0	9.7
	1年古米(元年産)	4.9	2.7	2.1	1.8	1.6	1.4	1.3	1.2	1.3	1.0	1.0	1.0
	販売段階	2.0	3.4	4.5	4.9	4.7	4.7	4.1	3.5	4.2	3.8	3.2	3.3
	2年産米		2.1	3.6	4.2	4.1	4.2	3.6	3.2	3.9	3.6	3.0	3.1
	1年古米(元年産)	1.8	1.1	0.7	0.6	0.5	0.5	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1
滋賀	出荷+販売段階	19.1	16.3	53.8	67.8	64.2	59.2	55.9	52.5	49.5	40.2	34.6	29.0
	2年産米		2.4	40.8	57.3	55.1	52.0	49.8	47.3	45.4	37.1	32.1	27.3
	1年古米(元年産)	17.4	12.5	11.7	9.4	8.2	6.5	5.6	4.9	4.0	3.1	2.4	1.6
	出荷段階	14.8	12.5	47.5	61.0	57.5	52.5	49.5	47.0	43.5	34.2	29.7	23.7
	2年産米		2.1	38.8	54.2	51.7	48.0	45.6	43.6	40.9	32.2	28.2	22.9
	1年古米(元年産)	13.4	9.2	7.5	5.9	5.1	4.0	3.5	3.2	2.6	1.9	1.5	0.9
	販売段階	4.3	3.9	6.3	6.8	6.7	6.7	6.4	5.5	6.0	6.1	4.9	5.2
	2年産米		0.3	1.9	3.1	3.5	4.0	4.2	3.7	4.5	4.8	4.0	4.5
	1年古米(元年産)	4.0	3.4	4.2	3.5	3.1	2.6	2.2	1.7	1.4	1.2	0.9	0.7
京都	出荷+販売段階	4.5	3.4	10.4	13.1	12.5	12.0	11.5	10.8	10.3	9.0	7.7	6.6
	2年産米		0.0	8.0	11.6	11.4	11.1	10.8	10.3	9.9	8.8	7.6	6.5
	1年古米(元年産)	4.5	3.3	2.4	1.5	1.1	0.8	0.7	0.5	0.3	0.2	0.2	0.1
	出荷段階	3.6	2.5	9.2	11.6	10.9	10.4	10.2	9.4	9.1	7.8	6.7	5.4
	2年産米		0.0	7.5	10.9	10.5	10.1	9.9	9.3	9.0	7.8	6.7	5.4
	1年古米(元年産)	3.6	2.5	1.7	0.7	0.4	0.3	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	
	販売段階	0.9	0.9	1.2	1.5	1.6	1.6	1.3	1.3	1.2	1.2	1.0	1.3
	2年産米			0.5	0.7	0.9	1.1	0.9	1.0	1.0	1.0	0.9	1.1
	1年古米(元年産)	0.9	0.9	0.7	0.8	0.7	0.5	0.4	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1
大阪	出荷+販売段階	0.5	0.4	0.4	0.5	0.9	1.5	1.3	1.1	0.9	0.7	0.5	0.3
	2年産米			0.2	0.4	0.8	1.5	1.3	1.1	0.9	0.7	0.5	0.3
	1年古米(元年産)	0.5	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	出荷段階	0.4	0.3	0.3	0.4	0.8	1.2	1.1	0.9	0.8	0.6	0.4	0.3
	2年産米			0.2	0.4	0.8	1.2	1.1	0.9	0.8	0.6	0.4	0.3
	1年古米(元年産)	0.4	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0					
	販売段階	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0
	2年産米				0.0	0.0	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0
	1年古米(元年産)	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
兵庫	出荷+販売段階	18.9	15.3	31.1	40.9	47.2	44.7	40.6	37.4	33.5	29.1	27.2	23.3
	2年産米		0.0	18.9	33.8	41.3	39.7	36.8	34.2	32.0	27.7	25.8	22.0
	1年古米(元年産)	18.7	15.1	12.0	7.1	5.8	4.8	3.6	3.1	1.4	1.3	1.3	1.2
	出荷段階	16.1	13.2	27.3	36.6	42.2	39.9	36.2	33.3	29.4	25.1	24.0	19.2
	2年産米			16.9	31.2	37.9	36.4	33.5	31.0	28.5	24.3	23.1	18.4
	1年古米(元年産)	16.1	13.2	10.4	5.4	4.3	3.6	2.7	2.3	0.9	0.9	0.9	0.9
	販売段階	2.9	2.1	3.9	4.3	5.0	4.8	4.4	4.1	4.2	4.0	3.2	4.1
	2年産米		0.0	2.0	2.6	3.4	3.4	3.3	3.2	3.5	3.4	2.7	3.6
	1年古米(元年産)	2.7	1.9	1.6	1.7	1.6	1.3	0.9	0.8	0.6	0.5	0.4	0.3
奈良	出荷+販売段階	3.4	2.5	2.5	6.1	8.1	7.7	7.1	6.5	5.7	4.9	4.2	3.5
	2年産米			0.9	5.1	7.3	7.0	6.5	6.0	5.4	4.7	4.0	3.3
	1年古米(元年産)	3.2	2.4	1.5	0.9	0.8	0.6	0.5	0.5	0.3	0.2	0.2	0.2
	出荷段階	2.2	1.6	1.1	4.2	6.1	6.0	5.5	5.0	4.3	3.7	3.1	2.6
	2年産米			0.8	4.2	6.1	5.9	5.5	5.0	4.3	3.7	3.1	2.6
	1年古米(元年産)	2.2	1.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	販売段階	1.2	0.8	1.4	1.9	2.0	1.7	1.6	1.4	1.4	1.2	1.0	0.9
	2年産米			0.1	0.9	1.2	1.1	1.0	0.9	1.1	1.0	0.8	0.7
	1年古米(元年産)	1.1	0.8	1.2	0.9	0.8	0.6	0.5	0.5	0.3	0.2	0.2	0.2

(和歌山から山口)

(単位:千玄米トン)

		2年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	3年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
和歌山	出荷+販売段階	0.6	0.6	0.8	1.0	0.9	1.0	0.9	0.9	0.8	0.7	0.7	0.6
	2年産米		0.0	0.3	0.5	0.5	0.7	0.6	0.6	0.6	0.5	0.4	0.4
	1年古米(元年産)	0.6	0.5	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2
	出荷段階		0.0	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1				
	2年産米		0.0	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1				
	1年古米(元年産)												
	販売段階	0.6	0.6	0.5	0.6	0.6	0.8	0.7	0.8	0.8	0.7	0.7	0.6
	2年産米			0.1	0.2	0.3	0.5	0.5	0.5	0.6	0.5	0.4	0.4
	1年古米(元年産)	0.6	0.5	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2
鳥取	出荷+販売段階	9.3	6.1	10.5	24.3	25.0	25.8	30.9	28.3	25.3	20.8	18.1	17.0
	2年産米		0.0	6.5	21.0	22.6	24.2	29.8	27.5	24.8	20.5	17.9	16.9
	1年古米(元年産)	9.2	6.0	3.9	3.2	2.4	1.5	1.1	0.8	0.5	0.3	0.2	0.1
	出荷段階	6.6	4.4	8.8	21.0	21.7	23.1	26.4	24.7	22.4	18.5	16.3	14.6
	2年産米		0.0	6.0	19.5	20.7	22.6	26.0	24.4	22.2	18.4	16.2	14.6
	1年古米(元年産)	6.6	4.4	2.8	1.4	1.0	0.5	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1
	販売段階	2.8	1.6	1.7	3.3	3.2	2.7	4.5	3.5	2.9	2.3	1.7	2.4
	2年産米			0.5	1.5	1.8	1.6	3.8	3.1	2.6	2.2	1.7	2.3
	1年古米(元年産)	2.6	1.6	1.1	1.8	1.4	1.1	0.7	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1
島根	出荷+販売段階	6.7	4.5	17.4	24.5	24.6	27.9	26.5	24.5	22.1	18.8	16.1	12.9
	2年産米		0.3	14.6	22.6	23.2	26.8	25.6	23.7	21.5	18.4	15.7	12.6
	1年古米(元年産)	6.5	4.0	2.6	1.7	1.3	1.0	0.8	0.7	0.5	0.3	0.2	0.2
	出荷段階	4.9	3.0	15.2	21.0	21.2	24.6	23.7	22.0	19.6	16.3	13.8	9.4
	2年産米		0.3	13.4	20.2	20.6	24.2	23.3	21.7	19.4	16.2	13.7	9.3
	1年古米(元年産)	4.9	2.7	1.8	0.8	0.6	0.4	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1
	販売段階	1.8	1.5	2.2	3.5	3.4	3.3	2.9	2.5	2.4	2.5	2.2	3.5
	2年産米		0.0	1.2	2.4	2.6	2.6	2.3	2.1	2.1	2.2	2.0	3.3
	1年古米(元年産)	1.6	1.4	0.9	0.9	0.7	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1
岡山	出荷+販売段階	23.1	18.3	23.8	33.2	41.0	45.6	45.7	43.9	39.8	34.7	30.2	24.9
	2年産米		0.0	8.6	23.1	34.0	40.8	42.6	41.7	38.5	33.9	29.7	24.6
	1年古米(元年産)	22.8	18.1	15.0	9.9	7.0	4.7	3.1	2.1	1.2	0.8	0.4	0.3
	出荷段階	17.6	13.5	14.4	24.1	32.6	38.2	39.7	38.7	34.5	29.9	26.0	20.9
	2年産米			7.3	20.4	30.2	36.6	38.7	38.0	34.1	29.4	25.8	20.7
	1年古米(元年産)	17.5	13.4	7.1	3.6	2.4	1.6	1.0	0.7	0.5	0.4	0.2	0.2
	販売段階	5.4	4.8	9.4	9.1	8.4	7.4	6.0	5.2	5.3	4.9	4.1	4.0
	2年産米		0.0	1.3	2.7	3.7	4.2	3.8	3.8	4.5	4.4	3.9	3.9
	1年古米(元年産)	5.3	4.7	8.0	6.3	4.6	3.1	2.1	1.4	0.8	0.4	0.2	0.1
広島	出荷+販売段階	11.2	8.4	23.7	38.1	38.0	34.4	31.5	28.6	25.6	22.7	19.9	16.6
	2年産米		0.1	18.0	34.3	35.0	32.2	29.7	27.0	24.2	21.5	18.8	15.6
	1年古米(元年産)	10.6	7.8	5.3	3.4	2.7	2.0	1.6	1.3	1.1	1.0	0.9	0.8
	出荷段階	7.3	4.9	19.0	30.5	30.4	27.5	25.1	22.5	18.0	15.8	13.6	11.2
	2年産米		0.1	16.1	30.0	30.0	27.2	24.9	22.3	17.9	15.6	13.5	11.1
	1年古米(元年産)	7.3	4.8	2.9	0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
	販売段階	3.9	3.5	4.7	7.6	7.6	7.0	6.4	6.1	7.5	6.9	6.3	5.4
	2年産米		0.0	1.9	4.4	5.0	5.0	4.8	4.7	6.3	5.8	5.3	4.5
	1年古米(元年産)	3.3	3.0	2.4	3.0	2.3	1.7	1.4	1.1	1.0	0.9	0.8	0.7
山口	出荷+販売段階	11.0	8.6	15.5	21.2	20.6	18.7	17.1	15.5	13.3	11.3	9.5	7.8
	2年産米		0.3	9.4	16.9	17.3	16.3	15.3	14.1	12.5	10.7	9.1	7.6
	1年古米(元年産)	10.9	8.2	6.1	4.3	3.2	2.4	1.8	1.4	0.9	0.6	0.4	0.2
	出荷段階	9.1	7.1	14.1	16.8	16.4	15.0	14.1	13.0	11.0	9.3	7.9	6.1
	2年産米		0.2	9.0	16.0	16.3	14.9	14.1	13.0	11.0	9.3	7.9	6.1
	1年古米(元年産)	9.1	6.9	5.1	0.8	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	販売段階	1.9	1.5	1.4	4.4	4.3	3.8	3.0	2.5	2.3	2.0	1.6	1.7
	2年産米		0.1	0.4	0.9	1.1	1.4	1.2	1.1	1.4	1.4	1.2	1.4
	1年古米(元年産)	1.8	1.4	0.9	3.4	3.2	2.4	1.8	1.4	0.9	0.6	0.4	0.2

(徳島から佐賀)

(単位:千玄米トン)

		2年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	3年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
徳島	出荷+販売段階	3.0	10.8	17.3	16.4	15.1	13.7	12.3	11.2	10.1	8.0	6.2	4.7
	2年産米		8.5	15.2	14.8	13.6	12.3	11.1	10.1	9.1	7.2	5.6	4.3
	1年古米(元年産)	2.8	2.1	1.9	1.5	1.4	1.3	1.2	1.1	1.1	0.8	0.6	0.4
	出荷段階	0.9	8.1	13.7	13.0	11.5	10.3	9.2	7.6	4.6	3.5	2.8	1.9
	2年産米		7.4	13.3	12.7	11.3	10.1	9.0	7.4	4.3	3.3	2.7	1.8
	1年古米(元年産)	0.9	0.7	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1
	販売段階	2.1	2.7	3.6	3.4	3.5	3.4	3.1	3.6	5.6	4.5	3.5	2.8
	2年産米		1.1	1.9	2.1	2.3	2.2	2.1	2.7	4.7	3.9	2.9	2.5
	1年古米(元年産)	1.8	1.4	1.5	1.2	1.2	1.1	0.9	0.9	0.8	0.7	0.5	0.3
香川	出荷+販売段階	6.6	5.7	7.1	13.8	18.0	17.7	16.7	15.2	13.9	12.6	11.2	9.5
	2年産米		0.6	3.3	11.9	16.7	16.7	15.6	14.5	13.3	12.2	10.8	9.2
	1年古米(元年産)	6.4	4.9	3.6	1.8	1.2	0.9	1.0	0.6	0.5	0.3	0.2	0.2
	出荷段階	5.7	4.5	5.1	12.0	16.4	16.5	15.4	14.1	12.8	11.6	10.3	8.5
	2年産米		0.5	2.9	11.3	16.0	16.2	15.1	14.1	12.8	11.6	10.3	8.5
	1年古米(元年産)	5.7	4.0	2.2	0.7	0.4	0.3	0.3	0.0				
	販売段階	0.9	1.2	2.0	1.8	1.6	1.3	1.3	1.2	1.1	1.0	0.9	1.0
	2年産米		0.1	0.4	0.6	0.6	0.6	0.5	0.4	0.5	0.6	0.6	0.8
	1年古米(元年産)	0.7	0.9	1.4	1.0	0.8	0.6	0.7	0.6	0.5	0.3	0.2	0.2
愛媛	出荷+販売段階	2.7	3.7	5.8	9.5	10.5	9.5	8.5	7.7	7.0	6.0	4.7	3.7
	2年産米		1.8	4.5	8.4	9.6	8.8	7.8	7.1	6.6	5.5	4.5	3.6
	1年古米(元年産)	2.5	1.8	1.2	1.0	0.8	0.7	0.6	0.6	0.4	0.4	0.2	0.2
	出荷段階	2.1	3.3	5.4	9.1	10.1	9.2	8.1	7.2	6.3	5.2	4.2	3.3
	2年産米		1.8	4.3	8.2	9.4	8.6	7.6	6.8	6.0	4.9	4.0	3.2
	1年古米(元年産)	2.0	1.4	1.0	0.9	0.6	0.6	0.5	0.5	0.3	0.3	0.2	0.1
	販売段階	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.4	0.4	0.7	0.7	0.5	0.4
	2年産米		0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.6	0.6	0.5	0.4
	1年古米(元年産)	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
高知	出荷+販売段階	2.0	8.0	7.8	9.3	8.7	7.2	7.2	6.5	5.7	4.8	4.1	3.2
	2年産米	0.1	6.4	6.5	8.2	7.7	7.0	6.3	5.8	5.1	4.2	3.5	2.7
	1年古米(元年産)	1.6	1.2	1.0	0.8	0.8	0.1	0.7	0.6	0.5	0.5	0.5	0.4
	出荷段階	0.2	3.1	3.0	4.5	3.5	3.3	2.5	1.4	1.1	0.8	0.7	0.5
	2年産米	0.0	3.1	3.0	4.5	3.5	3.3	2.5	1.4	1.0	0.8	0.6	0.5
	1年古米(元年産)	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	1.9	4.9	4.7	4.8	5.1	3.9	4.6	5.1	4.7	4.0	3.4	2.7
	2年産米	0.0	3.4	3.5	3.8	4.2	3.6	3.8	4.4	4.0	3.4	2.9	2.2
	1年古米(元年産)	1.5	1.2	1.0	0.8	0.8	0.1	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4	0.4
福岡	出荷+販売段階	13.8	9.6	18.1	29.0	35.8	44.6	43.4	38.9	34.3	29.2	24.0	18.6
	2年産米		0.6	12.8	25.6	33.5	43.2	42.3	38.2	33.8	28.9	23.8	18.4
	1年古米(元年産)	13.4	8.7	5.1	3.2	2.1	1.3	1.0	0.7	0.5	0.3	0.2	0.1
	出荷段階	10.7	7.0	12.6	21.1	28.4	38.2	37.9	34.4	30.0	25.0	20.9	15.6
	2年産米		0.4	8.8	19.8	27.6	37.7	37.6	34.1	29.9	24.9	20.8	15.5
	1年古米(元年産)	10.6	6.6	3.7	1.2	0.7	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0
	販売段階	3.1	2.6	5.5	7.9	7.4	6.4	5.4	4.5	4.3	4.2	3.1	3.0
	2年産米		0.2	4.0	5.8	5.9	5.5	4.7	4.0	3.9	3.9	3.0	2.9
	1年古米(元年産)	2.8	2.2	1.4	2.0	1.4	0.8	0.7	0.5	0.4	0.2	0.1	0.1
佐賀	出荷+販売段階	10.6	9.7	9.1	20.6	22.5	23.3	23.5	22.3	20.3	17.5	15.1	11.8
	2年産米		1.1	2.9	16.9	18.8	20.4	21.2	20.5	19.0	16.5	14.5	11.4
	1年古米(元年産)	10.5	8.5	6.1	3.7	3.7	2.9	2.3	1.8	1.3	0.9	0.6	0.4
	出荷段階	7.8	7.6	7.3	16.1	17.6	19.2	20.0	19.2	17.7	15.0	13.4	9.1
	2年産米		1.0	2.7	16.1	17.6	19.2	20.0	19.2	17.7	15.0	13.4	9.1
	1年古米(元年産)	7.8	6.5	4.7	0.0	0.0	0.0						
	販売段階	2.8	2.1	1.7	4.5	4.8	4.2	3.5	3.1	2.7	2.5	1.7	2.7
	2年産米		0.1	0.2	0.8	1.2	1.2	1.2	1.3	1.3	1.6	1.1	2.3
	1年古米(元年産)	2.7	2.0	1.5	3.7	3.6	2.9	2.3	1.8	1.3	0.9	0.6	0.4

(長崎から沖縄)

(単位:千玄米トン)

		2年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	3年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
長崎	出荷+販売段階	2.4	2.3	2.5	6.0	7.1	7.8	7.5	6.6	5.6	4.6	3.8	3.1
	2年産米		0.5	1.2	4.8	6.2	7.2	7.0	6.2	5.5	4.6	3.8	3.1
	1年古米(元年産)	2.3	1.7	1.2	1.1	0.9	0.5	0.4	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0
	出荷段階	2.1	2.0	2.2	5.1	6.3	7.2	6.7	5.9	5.1	4.1	3.4	2.6
	2年産米		0.4	1.1	4.6	5.9	6.9	6.5	5.7	5.0	4.1	3.4	2.6
	1年古米(元年産)	2.1	1.6	1.1	0.5	0.4	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0		
	販売段階	0.3	0.3	0.3	1.0	0.8	0.6	0.8	0.7	0.6	0.5	0.4	0.4
	2年産米		0.1	0.1	0.3	0.3	0.3	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4
	1年古米(元年産)	0.2	0.2	0.1	0.6	0.5	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
熊本	出荷+販売段階	14.1	11.4	12.3	33.2	41.0	42.9	40.5	37.5	33.6	29.4	25.6	21.3
	2年産米		1.5	5.5	28.5	37.4	39.9	38.0	35.4	31.8	28.0	24.3	20.4
	1年古米(元年産)	12.9	8.8	5.9	3.9	3.2	2.6	2.2	1.8	1.4	1.2	1.0	0.7
	出荷段階	9.0	6.6	6.6	22.5	30.2	33.5	31.6	29.6	26.1	22.1	19.2	15.7
	2年産米		0.6	3.2	20.6	28.8	32.2	31.1	29.3	26.0	22.0	19.1	15.6
	1年古米(元年産)	8.9	5.9	3.4	1.9	1.5	1.2	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
	販売段階	5.1	4.8	5.7	10.7	10.8	9.5	8.9	8.0	7.5	7.3	6.4	5.6
	2年産米		0.9	2.3	8.0	8.6	7.7	6.8	6.0	5.8	5.9	5.2	4.7
	1年古米(元年産)	4.0	2.9	2.5	2.1	1.7	1.4	1.7	1.6	1.4	1.1	0.9	0.6
大分	出荷+販売段階	4.1	3.3	4.7	10.0	13.1	13.2	11.9	10.8	8.7	7.5	6.6	5.5
	2年産米		0.4	2.8	8.8	12.3	12.6	11.6	10.6	8.6	7.4	6.5	5.5
	1年古米(元年産)	4.0	2.8	1.8	1.2	0.8	0.5	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0
	出荷段階	2.6	2.0	3.0	6.1	7.9	8.1	7.3	6.6	4.9	4.1	3.6	2.8
	2年産米		0.3	1.9	5.7	7.7	8.0	7.2	6.5	4.9	4.1	3.6	2.8
	1年古米(元年産)	2.6	1.8	1.1	0.4	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	1.5	1.3	1.7	4.0	5.2	5.0	4.6	4.2	3.8	3.3	2.9	2.7
	2年産米		0.1	0.9	3.0	4.6	4.6	4.4	4.1	3.7	3.3	2.9	2.6
	1年古米(元年産)	1.4	1.1	0.7	0.9	0.6	0.4	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
宮崎	出荷+販売段階	3.6	6.7	3.2	10.5	12.1	10.3	10.7	8.2	6.5	5.6	4.6	3.5
	2年産米	1.6	5.3	2.5	10.0	11.8	10.1	10.5	8.0	6.4	5.5	4.4	3.4
	1年古米(元年産)	1.9	1.3	0.6	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	出荷段階	1.9	3.1	0.3	7.3	9.1	7.5	8.0	5.7	4.5	3.7	2.8	1.9
	2年産米	0.8	2.5	0.2	7.3	9.0	7.5	8.0	5.7	4.5	3.7	2.8	1.9
	1年古米(元年産)	1.1	0.6	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	1.7	3.6	2.8	3.2	3.1	2.8	2.7	2.5	2.0	2.0	1.8	1.5
	2年産米	0.9	2.8	2.2	2.8	2.8	2.6	2.5	2.3	1.9	1.8	1.7	1.4
	1年古米(元年産)	0.8	0.7	0.5	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
鹿児島	出荷+販売段階	6.9	8.5	7.9	15.9	20.7	19.5	18.2	15.3	14.4	12.0	11.0	9.7
	2年産米	0.4	3.1	3.3	11.8	16.7	15.9	15.3	12.8	12.0	9.8	9.1	8.0
	1年古米(元年産)	5.8	4.9	4.1	3.7	3.6	3.3	2.7	2.4	2.2	2.0	1.8	1.6
	出荷段階	5.0	4.9	4.2	11.2	15.1	14.6	13.4	11.1	10.8	8.7	8.1	7.1
	2年産米	0.0	0.6	0.7	8.2	12.3	12.0	11.5	9.3	9.1	7.0	6.6	5.7
	1年古米(元年産)	4.4	3.7	2.9	2.5	2.5	2.4	1.8	1.7	1.6	1.5	1.4	1.3
	販売段階	1.9	3.6	3.7	4.8	5.5	4.9	4.7	4.2	3.5	3.3	2.9	2.6
	2年産米	0.4	2.4	2.6	3.6	4.4	4.0	3.8	3.5	2.9	2.8	2.5	2.3
	1年古米(元年産)	1.5	1.1	1.1	1.1	1.1	0.9	0.9	0.7	0.6	0.5	0.4	0.3
沖縄	出荷+販売段階	0.6	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.4
	2年産米	0.6	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(元年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	出荷段階	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0			0.1
	2年産米	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0			
	1年古米(元年産)	0.0	0.0	0.0									
	販売段階	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.4
	2年産米	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(元年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

(参考) 令和2/3年の主食用米等需要量(産地品種銘柄別) (推計値)

<品種銘柄別需要実績の推計方法>

令和2年6月末民間在庫量に令和2年産生産量を加え、令和3年6月末民間在庫量を控除して算出。

なお、生産段階の在庫量は、品種銘柄別に把握できないことから考慮していない。  
また、品種銘柄別の生産量は、農林水産省「作物統計」の産地別収穫量に、米穀機構が公表している「水稻の品種別作付動向」の作付割合を乗じて推計。

(単位:千トン)

産地	品種銘柄	需要量	産地	品種銘柄	需要量	産地	品種銘柄	需要量	産地	品種銘柄	需要量
北海道		505	千葉		260	滋賀		148	香川		57
	ななつぼし	232		コシヒカリ	150		コシヒカリ	50		ヒノヒカリ	23
	ゆめぴりか	108		ふさこがね	58		キヌヒカリ	29		コシヒカリ	17
	きらら397	41		ふさおとめ	31		みずかがみ	16		おいでまい	7
青森		234	東京		0	京都		67	愛媛		63
	まっしぐら	171	神奈川		14		コシヒカリ	37		ヒノヒカリ	19
	つがるロマン	50	新潟		592		キヌヒカリ	14		コシヒカリ	19
岩手		263		コシヒカリ	374		ヒノヒカリ	11		あきたこまち	11
	ひとめぼれ	175		こしいぶき	98	大阪		23	高知		48
	あきたこまち	33	富山		172	兵庫		167		コシヒカリ	25
宮城		332		コシヒカリ	120		コシヒカリ	59		ヒノヒカリ	14
	ひとめぼれ	248		てんたかく	20		ヒノヒカリ	32	福岡		144
	つや姫	25	石川		112		キヌヒカリ	22		夢つくし	56
	ササニシキ	19		コシヒカリ	72	奈良		42		ヒノヒカリ	44
秋田		443		ゆめみづほ	23		ヒノヒカリ	31		元気つくし	27
	あきたこまち	322	福井		124	和歌山		29	佐賀		104
	ひとめぼれ	35		コシヒカリ	61	鳥取		63		夢しずく	29
	めんこいな	27		ハナエチゼン	30		コシヒカリ	25		さがびより	23
山形		346		あきさかり	12		きぬむすめ	16		ヒノヒカリ	21
	はえぬき	206	山梨		26		ひとめぼれ	13	長崎		47
	つや姫	54		コシヒカリ	17	島根		83		ヒノヒカリ	24
	ひとめぼれ	26	長野		186		コシヒカリ	45		にこまる	10
福島		343		コシヒカリ	141		きぬむすめ	26	熊本		150
	コシヒカリ	194		あきたこまち	20		つや姫	6		ヒノヒカリ	78
	ひとめぼれ	63	岐阜		104	岡山		148		森のくまさん	20
	天のつぶ	55		ハツシモ	41		アケボノ	27		コシヒカリ	16
茨城		341		コシヒカリ	34		あきたこまち	21	大分		81
	コシヒカリ	249		あさひの夢	8	広島		108		ヒノヒカリ	62
	あきたこまち	43	静岡		74		コシヒカリ	46		ひとめぼれ	8
	あさひの夢	11		コシヒカリ	33		あきさかり	15		つや姫	3
栃木		261		きぬむすめ	12	山口		76	宮崎		67
	コシヒカリ	174		あいちのかおり	9		コシヒカリ	20		ヒノヒカリ	39
	あさひの夢	48	愛知		129		ヒノヒカリ	17		コシヒカリ	24
	とちぎの星	20		あいちのかおり	50		ひとめぼれ	15	鹿児島		80
群馬		66		コシヒカリ	28	徳島		50		ヒノヒカリ	51
	あさひの夢	27	三重		128		コシヒカリ	27		コシヒカリ	11
埼玉		144		コシヒカリ	96		キヌヒカリ	5		あきほなみ	8
	コシヒカリ	47		キヌヒカリ	12				沖縄		2
	彩のかがやき	44							全国		7,036
	彩のきずな	28									

### 3 米の契約・販売情報

#### 1 産地別事前契約数量(累計、うるち米、平成26・27年産)

単位:千玄米トン

産地	平成26年産					平成27年産				
	集荷数量 ①	うち事前契約 ②	事前契約比率 ②/①	うち複数年契約 ③	複数年契約比率 ③/①	集荷数量 ④	うち事前契約 ⑤	事前契約比率 ⑤/④	うち複数年契約 ⑥	複数年契約比率 ⑥/④
北海道	398.0	161.0	40%	131.6	33%	398.3	150.0	38%	75.1	19%
青森	169.6	26.1	15%	2.5	1%	148.1	45.8	31%	5.0	3%
岩手	150.2	47.7	32%	26.1	17%	156.0	70.9	45%	26.1	17%
宮城	216.3	111.3	51%	98.2	45%	181.4	108.6	60%	20.2	11%
秋田	303.9	68.5	23%	5.9	2%	277.8	80.1	29%	1.7	1%
山形	242.7	52.8	22%	-	-	215.6	55.3	26%	-	-
福島	153.3	20.0	13%	-	-	137.7	32.0	23%	-	-
茨城	109.8	46.0	42%	-	-	81.5	46.6	57%	-	-
栃木	184.0	36.8	20%	-	-	142.0	61.2	43%	-	-
群馬	26.3	-	-	-	-	18.9	-	-	-	-
埼玉	28.5	3.2	11%	-	-	21.8	5.8	27%	-	-
千葉	123.8	31.3	25%	-	-	95.5	41.3	43%	-	-
東京	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	2.4	-	-	-	-	2.7	-	-	-	-
山梨	5.9	-	-	-	-	6.0	-	-	-	-
長野	69.9	22.0	31%	10.2	15%	69.1	21.5	31%	9.4	14%
静岡	10.2	-	-	-	-	9.6	-	-	-	-
新潟	292.4	122.3	42%	14.3	5%	258.1	144.7	56%	14.5	6%
富山	111.6	36.2	32%	-	-	106.5	29.5	28%	-	-
石川	36.6	14.2	39%	1.5	4%	33.2	14.0	42%	2.1	6%
福井	65.2	7.8	12%	7.8	12%	65.3	7.3	11%	7.3	11%
岐阜	34.4	15.3	44%	-	-	28.8	9.5	33%	-	-
愛知	41.1	-	-	-	-	35.8	10.6	30%	-	-
三重	31.3	15.9	51%	-	-	31.3	16.5	53%	-	-
滋賀	67.2	25.7	38%	-	-	63.8	38.3	60%	-	-
京都	15.5	7.2	47%	-	-	13.8	6.1	44%	0.3	2%
大阪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫	41.1	-	-	-	-	42.9	-	-	-	-
奈良	9.7	-	-	-	-	10.0	-	-	-	-
和歌山	1.4	1.4	99%	-	-	1.8	1.5	86%	-	-
鳥取	27.0	6.9	25%	-	-	22.1	5.7	26%	-	-
島根	43.5	11.3	26%	-	-	37.9	18.7	49%	-	-
岡山	30.1	10.0	33%	-	-	20.4	-	-	-	-
広島	36.9	1.9	5%	-	-	33.8	20.4	60%	-	-
山口	37.0	20.5	55%	-	-	34.6	22.9	66%	-	-
徳島	10.3	-	-	-	-	5.3	-	-	-	-
香川	28.3	13.2	46%	-	-	25.2	12.2	48%	-	-
愛媛	14.6	-	-	-	-	13.8	-	-	-	-
高知	7.6	-	-	-	-	6.0	1.2	20%	-	-
福岡	56.9	25.0	44%	0.4	1%	55.0	27.3	50%	-	-
佐賀	42.7	23.8	56%	-	-	45.6	23.9	53%	-	-
長崎	10.9	-	-	-	-	12.3	-	-	-	-
熊本	45.1	22.9	51%	-	-	39.5	21.3	54%	-	-
大分	17.9	1.0	5%	-	-	15.5	1.1	7%	-	-
宮崎	20.8	14.7	71%	-	-	15.2	13.2	86%	-	-
鹿児島	19.0	-	-	-	-	14.5	-	-	-	-
沖縄	1.7	-	-	-	-	1.6	-	-	-	-
全国	3,436	1,024	30%	299	9%	3,096	1,165	38%	162	5%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

3 生産年の翌年10月末時点の数量である。

4 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

5 事前契約分とは、注4の集荷数量のうち、は種前・収穫前契約及び複数年の契約による数量（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）である。

6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

7 「-」は、集荷数量や事前契約に該当がないもの。

# 1 産地別事前契約数量(累計、うるち米、平成28・29年産)

単位:千玄米トン

産地	平成28年産					平成29年産				
	集荷数量 ①	うち事前契約 ②	事前契約比率 ②/①	うち複数年契約 ③	複数年契約比率 ③/①	集荷数量 ④	うち事前契約 ⑤	事前契約比率 ⑤/④	うち複数年契約 ⑥	複数年契約比率 ⑥/④
北海道	358.7	169.6	47%	43.4	12%	373.0	183.1	49%	142.6	38%
青森	140.6	45.1	32%	32.9	23%	145.6	54.1	37%	37.0	25%
岩手	140.0	91.1	65%	84.7	61%	124.9	91.3	73%	83.1	67%
宮城	181.0	112.0	62%	84.5	47%	155.8	118.7	76%	103.7	67%
秋田	271.2	83.2	31%	57.4	21%	243.5	90.5	37%	62.8	26%
山形	221.2	52.3	24%	1.5	1%	207.8	71.9	35%	19.8	10%
福島	169.9	52.8	31%	27.0	16%	165.1	50.2	30%	43.7	26%
茨城	77.7	27.6	36%	-	-	72.4	24.5	34%	2.5	3%
栃木	141.6	60.3	43%	49.5	35%	122.7	64.8	53%	64.8	53%
群馬	21.9	-	-	-	-	26.2	0.1	0%	-	-
埼玉	22.3	8.2	37%	-	-	21.2	8.2	39%	-	-
千葉	79.7	34.0	43%	2.2	3%	75.6	27.9	37%	10.3	14%
東京	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	2.9	-	-	-	-	2.5	-	-	-	-
山梨	6.3	-	-	-	-	6.3	-	-	-	-
長野	72.5	26.3	36%	23.7	33%	68.8	27.4	40%	25.7	37%
静岡	7.2	-	-	-	-	6.6	2.5	38%	-	-
新潟	285.2	141.3	50%	87.4	31%	258.4	166.1	64%	106.7	41%
富山	111.6	43.7	39%	-	-	92.1	46.1	50%	8.6	9%
石川	33.9	20.1	59%	1.6	5%	25.7	23.8	93%	1.5	6%
福井	65.2	6.8	10%	6.8	10%	67.1	6.8	10%	6.8	10%
岐阜	27.5	12.0	44%	-	-	26.8	13.9	52%	2.6	10%
愛知	37.3	15.1	40%	-	-	34.4	14.5	42%	-	-
三重	31.9	17.7	56%	-	-	28.0	19.8	71%	-	-
滋賀	65.6	46.8	71%	36.0	55%	58.3	43.0	74%	34.2	59%
京都	14.4	8.0	55%	0.3	2%	12.6	8.0	63%	-	-
大阪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫	41.0	-	-	-	-	40.9	10.0	24%	-	-
奈良	9.2	-	-	-	-	8.7	-	-	-	-
和歌山	2.1	1.7	83%	-	-	1.5	-	-	-	-
鳥取	22.2	6.0	27%	-	-	21.1	5.4	26%	-	-
島根	39.4	31.9	81%	0.8	2%	39.0	35.0	90%	3.3	8%
岡山	15.0	-	-	-	-	25.5	-	-	-	-
広島	33.7	26.6	79%	2.0	6%	34.7	25.1	72%	2.0	6%
山口	32.0	24.3	76%	0.6	2%	32.8	24.4	74%	0.7	2%
徳島	6.1	-	-	-	-	5.3	0.9	17%	-	-
香川	26.7	12.9	48%	-	-	23.7	14.1	59%	-	-
愛媛	12.6	-	-	-	-	11.8	0.9	8%	-	-
高知	6.5	1.1	18%	-	-	6.9	2.1	30%	-	-
福岡	55.7	30.3	54%	-	-	53.9	32.9	61%	0.6	1%
佐賀	43.8	25.2	58%	-	-	42.6	26.3	62%	-	-
長崎	11.7	-	-	-	-	11.7	4.0	34%	-	-
熊本	38.3	16.0	42%	-	-	37.5	15.8	42%	-	-
大分	14.6	1.4	10%	-	-	13.5	5.9	44%	-	-
宮崎	16.3	8.4	51%	-	-	16.2	8.6	53%	-	-
鹿児島	14.9	-	-	-	-	13.4	-	-	-	-
沖縄	1.6	-	-	-	-	1.5	-	-	-	-
全国	3,076	1,260	41%	542	18%	2,914	1,369	47%	763	26%

資料: 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注: 1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の直接販売数量が5,000トン以上)である。

2 報告対象米数は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米(醸造用玄米を含む。)である。

3 生産年の翌年10月末時点の数量である。

4 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

5 事前契約分とは、注4の集荷数量のうち、は種前・収穫前契約及び複数年の契約による数量(確認書等により数量のみが決定した契約を含む。)である。

6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

7 「-」は、集荷数量や事前契約に該当がないもの。

契約3-2



# 1 産地別事前契約数量(累計、うるち米、平成30・令和元年産)

単位:千玄米トン

産地	平成30年産					令和元年産				
	集荷数量 ①	うち事前契約 ②	事前契約比率 ②/①	うち複数年契約	複数年契約比率	集荷数量 ④	うち事前契約 ⑤	事前契約比率 ⑤/④	うち複数年契約	複数年契約比率
				③	③/①				⑥	⑥/④
北海道	311.1	174.6	56%	173.3	56%	347.4	208.5	60%	183.0	53%
青森	149.7	52.4	35%	37.2	25%	157.5	56.7	36%	19.5	12%
岩手	129.6	92.2	71%	82.4	64%	137.8	88.8	64%	88.8	64%
宮城	171.2	117.6	69%	103.3	60%	173.5	118.9	68%	105.5	61%
秋田	251.6	182.4	72%	85.4	34%	277.0	189.5	68%	100.8	36%
山形	188.6	70.8	38%	21.2	11%	229.9	81.7	36%	31.6	14%
福島	159.0	49.5	31%	41.8	26%	187.7	46.7	25%	45.6	24%
茨城	71.8	16.0	22%	2.5	3%	71.4	16.3	23%	1.0	1%
栃木	136.4	73.1	54%	71.1	52%	125.7	74.0	59%	69.2	55%
群馬	25.0	0.1	0%	-	-	22.1	0.2	1%	-	-
埼玉	18.4	9.2	50%	0.6	3%	17.6	7.7	44%	0.9	5%
千葉	79.6	10.3	13%	10.3	13%	77.1	12.0	16%	12.0	16%
東京	-	-	-	-	-	0.0	-	-	-	-
神奈川	2.3	-	-	-	-	1.8	-	-	-	-
山梨	6.0	-	-	-	-	6.0	-	-	-	-
長野	67.2	32.5	48%	31.8	47%	69.9	35.1	50%	32.5	46%
静岡	6.0	1.9	32%	-	-	6.2	1.7	27%	-	-
新潟	260.5	156.2	60%	124.2	48%	284.7	167.2	59%	104.7	37%
富山	91.9	48.9	53%	8.2	9%	90.9	39.7	44%	8.2	9%
石川	27.2	23.3	86%	1.5	6%	25.7	20.6	80%	1.5	6%
福井	70.0	8.3	12%	8.3	12%	70.6	9.1	13%	9.1	13%
岐阜	20.3	9.2	45%	2.6	13%	22.7	14.1	62%	2.6	11%
愛知	31.9	15.1	47%	1.5	5%	31.1	13.0	42%	1.7	6%
三重	28.7	19.8	69%	-	-	25.9	19.7	76%	-	-
滋賀	56.8	40.0	70%	36.5	64%	54.2	34.2	63%	16.0	29%
京都	9.4	7.1	76%	-	-	8.5	6.8	79%	-	-
大阪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫	40.1	12.5	31%	-	-	41.4	13.0	31%	-	-
奈良	7.9	-	-	-	-	8.4	-	-	-	-
和歌山	0.9	-	-	-	-	0.9	-	-	-	-
鳥取	22.5	5.7	25%	-	-	22.7	4.1	18%	-	-
島根	38.1	34.2	90%	3.2	8%	34.7	34.0	98%	3.1	9%
岡山	22.7	0.5	2%	-	-	45.8	-	-	-	-
広島	32.5	18.8	58%	1.5	5%	29.6	14.0	47%	-	-
山口	40.2	27.1	67%	0.8	2%	32.9	22.4	68%	0.6	2%
徳島	4.9	-	-	-	-	5.6	2.2	40%	-	-
香川	21.8	16.4	75%	-	-	19.9	15.8	79%	5.7	29%
愛媛	10.1	4.2	42%	-	-	8.4	3.6	43%	-	-
高知	8.4	2.0	24%	-	-	9.4	2.1	22%	-	-
福岡	53.1	33.0	62%	0.6	1%	43.1	26.1	61%	0.8	2%
佐賀	42.0	26.2	62%	-	-	28.4	-	-	-	-
長崎	11.6	7.0	60%	-	-	9.2	-	-	-	-
熊本	38.1	17.1	45%	-	-	32.5	-	-	-	-
大分	12.0	5.3	44%	-	-	9.1	3.3	36%	-	-
宮崎	14.8	8.2	55%	-	-	11.9	-	-	-	-
鹿児島	13.0	-	-	-	-	13.2	-	-	-	-
沖縄	1.6	-	-	-	-	1.4	-	-	-	-
全国	2,863	1,429	50%	850	30%	2,985	1,403	47%	844	28%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

3 生産年の翌年10月末時点の数量である。

4 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

5 事前契約分とは、注4の集荷数量のうち、は種前・収穫前契約及び複数年の契約による数量（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）である。

6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

7 「-」は、集荷数量や事前契約に該当がないもの。

契約3-3

# 1 産地別事前契約数量(累計、うるち米、令和2年産)

単位:千玄米トン

産地	令和2年産				
	集荷数量 ④	うち事前契約 ⑤	事前契約比率 ⑤/④	うち複数年契約 ⑥	複数年契約比率 ⑥/④
北海道	371.2	206.2	56%	183.5	49%
青森	147.5	66.8	45%	28.8	20%
岩手	139.5	88.0	63%	85.3	61%
宮城	192.8	110.0	57%	98.5	51%
秋田	282.1	207.1	73%	137.8	49%
山形	226.2	99.5	44%	54.9	24%
福島	150.4	48.3	32%	42.8	28%
茨城	84.0	29.6	35%	-	-
栃木	132.8	70.7	53%	68.0	51%
群馬	23.1	4.0	17%	1.1	-
埼玉	24.1	6.8	28%	0.9	4%
千葉	85.4	6.5	8%	6.5	8%
東京	-	-	-	-	-
神奈川	1.9	-	-	-	-
山梨	5.4	-	-	-	-
長野	66.5	36.9	56%	34.9	52%
静岡	5.7	1.6	29%	-	-
新潟	280.9	185.7	66%	121.8	43%
富山	96.4	43.8	45%	6.6	7%
石川	33.2	22.1	67%	1.6	5%
福井	60.0	8.1	13%	8.1	13%
岐阜	19.6	6.6	33%	2.4	12%
愛知	34.1	14.2	42%	1.7	5%
三重	26.9	21.2	79%	-	-
滋賀	67.3	35.4	53%	14.5	21%
京都	9.6	7.6	80%	2.0	21%
大阪	0.0	-	-	-	-
兵庫	37.9	13.0	34%	-	-
奈良	7.1	-	-	-	-
和歌山	0.5	-	-	-	-
鳥取	23.4	5.5	24%	-	-
島根	33.5	31.9	95%	0.2	1%
岡山	37.8	-	-	-	-
広島	29.5	18.6	63%	-	-
山口	21.1	12.2	58%	0.1	0%
徳島	6.2	1.5	25%	-	-
香川	20.4	20.0	98%	8.0	39%
愛媛	8.8	4.3	49%	-	-
高知	9.0	1.8	20%	-	-
福岡	39.7	23.7	60%	-	-
佐賀	29.3	29.7	-	-	-
長崎	7.8	7.2	-	-	-
熊本	29.6	-	-	-	-
大分	8.4	3.9	47%	-	-
宮崎	11.7	-	-	-	-
鹿児島	12.9	-	-	-	-
沖縄	1.3	-	-	-	-
全国	2,998	1,500	50%	910	30%

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 報告対象米数は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

3 生産年の翌年10月末時点の数量である。

4 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

5 事前契約分とは、注4の集荷数量のうち、は種前・収穫前契約及び複数年の契約による数量（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）である。

6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

7 「-」は、集荷数量や事前契約に該当がないもの。

## 2 令和2年産米の産地別契約・販売状況（累計、うるち米）（速報）

（単位：千玄米トン）

	集荷数量 (3年8月)	契約数量											
		2年 9月	10月	11月	12月	3年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
<b>北海道</b>	<b>369.9</b>	<b>210.3</b>	<b>225.0</b>	<b>237.1</b>	<b>239.1</b>	<b>249.2</b>	<b>264.1</b>	<b>277.7</b>	<b>288.0</b>	<b>295.8</b>	<b>306.1</b>	<b>326.1</b>	<b>337.7</b>
ななつぼし	178.6	105.1	111.3	112.4	115.9	119.0	124.2	130.3	138.2	142.9	150.2	163.5	165.8
ゆめびりか	82.2	54.6	56.3	57.2	60.0	62.6	68.8	74.0	74.6	76.8	77.8	78.9	79.5
きらら397	47.2	25.5	26.0	26.4	26.4	29.8	30.7	31.3	31.4	30.8	31.5	31.7	38.3
<b>青森</b>	<b>147.5</b>	<b>65.9</b>	<b>72.1</b>	<b>76.2</b>	<b>84.4</b>	<b>90.1</b>	<b>95.8</b>	<b>104.1</b>	<b>108.3</b>	<b>112.9</b>	<b>133.5</b>	<b>138.4</b>	<b>141.8</b>
まっしぐら	111.6	48.7	52.5	55.8	61.2	66.0	69.6	75.4	79.0	82.6	100.6	104.5	106.8
つがるロマン	24.8	10.9	12.2	13.1	15.7	16.1	17.3	18.4	18.9	19.7	22.1	23.1	24.1
<b>岩手</b>	<b>139.2</b>	<b>88.1</b>	<b>90.3</b>	<b>93.8</b>	<b>95.4</b>	<b>97.1</b>	<b>114.5</b>	<b>117.2</b>	<b>118.1</b>	<b>118.2</b>	<b>124.1</b>	<b>135.0</b>	<b>137.6</b>
ひとめぼれ	105.7	64.2	66.1	68.4	69.9	71.5	88.6	89.5	90.2	90.6	94.0	101.8	104.1
あきたこまち	16.5	11.7	11.8	13.0	13.0	13.1	13.1	13.2	13.2	12.9	13.8	16.5	16.5
銀河のしずく	7.1	5.4	5.4	5.5	5.5	5.5	5.5	6.1	6.3	6.3	6.4	7.1	7.1
<b>宮城</b>	<b>192.8</b>	<b>130.9</b>	<b>143.8</b>	<b>141.8</b>	<b>146.5</b>	<b>141.7</b>	<b>147.0</b>	<b>154.1</b>	<b>162.4</b>	<b>160.9</b>	<b>168.9</b>	<b>175.2</b>	<b>189.1</b>
ひとめぼれ	148.6	109.8	115.1	113.9	116.6	114.3	117.2	122.3	125.7	126.5	132.7	135.1	147.1
つや姫	14.2	9.4	10.9	10.4	10.8	10.8	11.4	11.5	12.0	12.3	12.8	13.5	14.2
ササニシキ	9.7	6.3	7.4	7.4	8.0	7.9	7.9	8.3	8.5	8.5	8.9	9.1	9.6
<b>秋田</b>	<b>281.8</b>	<b>209.3</b>	<b>210.6</b>	<b>217.5</b>	<b>221.0</b>	<b>231.3</b>	<b>235.0</b>	<b>242.2</b>	<b>249.8</b>	<b>257.0</b>	<b>265.0</b>	<b>268.9</b>	<b>274.2</b>
あきたこまち	229.2	176.4	177.6	183.5	186.1	192.1	195.4	199.0	205.6	212.3	219.1	222.1	226.1
めんこいな	14.2	8.3	8.4	8.6	8.9	10.3	10.4	10.4	10.6	10.7	11.4	11.6	12.4
ひとめぼれ	22.3	17.0	17.1	17.1	17.3	17.7	17.5	20.8	20.9	21.0	21.0	21.5	21.5
<b>山形</b>	<b>224.5</b>	<b>55.8</b>	<b>72.7</b>	<b>116.3</b>	<b>125.6</b>	<b>139.9</b>	<b>176.4</b>	<b>197.5</b>	<b>208.8</b>	<b>205.8</b>	<b>215.8</b>	<b>218.4</b>	<b>226.0</b>
はえぬき	128	22.3	29.8	59.6	63.6	73.0	90.2	103.9	111.0	112.7	118.8	125.8	131.1
つや姫	45.8	13.6	19.7	29.4	31.8	34.9	43.2	46.4	48.1	42.1	43.2	44.9	46.1
ひとめぼれ	15.8	7.5	8.2	9.6	10.6	11.4	18.0	19.7	20.6	20.6	20.8	15.2	15.5
<b>福島</b>	<b>150.9</b>	<b>49.7</b>	<b>61.5</b>	<b>67.8</b>	<b>72.9</b>	<b>81.9</b>	<b>88.2</b>	<b>95.8</b>	<b>111.7</b>	<b>130.5</b>	<b>131.9</b>	<b>130.9</b>	<b>135.3</b>
コシヒカリ中通り	44	5.2	11.3	13.0	14.9	16.7	18.8	21.2	27.1	31.2	32.2	35.8	37.9
コシヒカリ会津	35.1	26.1	26.4	27.0	27.7	29.0	29.5	30.9	31.1	35.1	36.4	34.5	34.8
コシヒカリ浜通り	5.9	4.0	4.2	4.4	4.4	4.7	5.1	5.6	7.0	7.8	7.5	5.7	5.8
ひとめぼれ	29.8	7.7	9.0	10.1	11.2	13.9	15.0	15.7	19.2	24.4	25.5	24.4	26.0
天のつぶ	22.9	4.1	6.1	7.5	8.0	9.9	11.7	13.6	17.7	20.1	18.4	18.7	19.1
<b>茨城</b>	<b>84</b>	<b>34.8</b>	<b>37.9</b>	<b>40.0</b>	<b>55.9</b>	<b>58.0</b>	<b>63.4</b>	<b>75.9</b>	<b>78.6</b>	<b>81.8</b>	<b>83.1</b>	<b>83.2</b>	<b>83.9</b>
コシヒカリ	60.7	24.9	26.8	28.5	41.7	42.4	45.6	54.6	56.3	59.1	60.1	60.2	60.6
あきたこまち	12.7	8.9	9.7	9.8	10.4	10.4	10.4	12.0	12.7	12.7	12.8	12.8	12.8
あさひの夢	1	-	0.0	0.1	0.4	0.9	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
<b>栃木</b>	<b>132.8</b>	<b>65.8</b>	<b>67.7</b>	<b>72.1</b>	<b>77.9</b>	<b>78.9</b>	<b>82.6</b>	<b>87.1</b>	<b>90.3</b>	<b>93.6</b>	<b>100.8</b>	<b>124.9</b>	<b>128.1</b>
コシヒカリ	95.8	54.9	55.9	58.5	62.7	62.8	65.5	68.3	70.5	71.5	76.7	90.5	92.3
あさひの夢	11.4	2.6	3.0	3.8	4.3	4.6	4.8	5.3	5.5	7.1	8.3	11.0	11.2
とちぎの星	16.4	6.4	6.5	6.8	6.9	7.0	7.2	8.2	8.7	9.1	9.2	15.3	15.5
<b>群馬</b>	<b>23.1</b>	<b>-</b>	<b>4.7</b>	<b>4.2</b>	<b>15.4</b>	<b>16.6</b>	<b>16.7</b>	<b>21.2</b>	<b>23.1</b>	<b>23.1</b>	<b>23.1</b>	<b>23.1</b>	<b>23.1</b>
あさひの夢	17.2	-	4.2	4.0	12.5	13.2	13.3	16.0	17.2	17.2	17.2	17.2	17.2
ゆめまつり	3.9	-	0.0	0.1	2.3	2.5	2.6	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.9
<b>埼玉</b>	<b>24.1</b>	<b>7.0</b>	<b>7.2</b>	<b>7.8</b>	<b>8.5</b>	<b>9.4</b>	<b>9.9</b>	<b>12.6</b>	<b>13.4</b>	<b>13.7</b>	<b>15.3</b>	<b>19.3</b>	<b>20.6</b>
彩のかがやき	10.1	2.9	3.0	3.2	3.3	3.9	4.1	4.7	5.2	5.2	6.1	7.6	8.0
彩のきずな	6.9	2.3	2.5	2.5	2.6	2.9	3.0	4.0	4.2	4.3	4.7	6.1	6.4
コシヒカリ	4.8	1.7	1.7	1.8	2.1	2.1	2.1	2.2	2.2	2.4	2.7	3.4	3.8
<b>千葉</b>	<b>85.4</b>	<b>17.9</b>	<b>24.0</b>	<b>28.0</b>	<b>33.0</b>	<b>40.3</b>	<b>44.1</b>	<b>63.6</b>	<b>67.0</b>	<b>69.8</b>	<b>73.6</b>	<b>78.3</b>	<b>85.5</b>
コシヒカリ	40	9.9	12.6	13.9	15.5	17.6	19.4	30.7	32.5	34.0	36.0	38.9	40.6
ふさこがね	21.8	2.6	4.3	5.7	7.1	11.0	11.8	15.9	16.6	17.3	18.3	19.3	21.7
ふさおとめ	17	4.5	5.3	6.1	7.0	7.7	8.6	11.4	12.2	12.7	13.2	13.8	16.9

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 報告対象米穀は、水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

3 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

4 契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）した数量である。

5 販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。

6 銘柄ごとの集荷数量、契約数量、販売数量は、当該産地の内数として掲載している。

7 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

8 「-」は、集荷数量、契約数量、販売数量に該当がないものである。

9 数値は、各月ごとに取りまとめた公表ベースであるため、公表後の契約変更等を遡って修正していないことから契約及び販売数量が減少する場合がある。

(単位:千玄米トン)

	販売数量											
	2年 9月	10月	11月	12月	3年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
<b>北海道</b>	<b>5.7</b>	<b>35.6</b>	<b>54.3</b>	<b>78.0</b>	<b>94.6</b>	<b>114.5</b>	<b>139.7</b>	<b>166.9</b>	<b>188.5</b>	<b>216.6</b>	<b>247.8</b>	<b>275.9</b>
ななつぼし	2.0	15.4	23.5	34.2	42.3	51.8	65.4	79.7	90.9	106.9	124.6	138.9
ゆめぴりか	2.1	9.5	14.1	22.1	26.8	32.5	38.2	45.6	51.0	57.0	63.1	69.0
きらら397	-	1.1	2.3	3.4	4.6	6.8	9.3	11.6	13.8	16.2	19.4	22.7
<b>青森</b>	<b>0.4</b>	<b>5.2</b>	<b>10.2</b>	<b>15.1</b>	<b>20.9</b>	<b>27.7</b>	<b>41.3</b>	<b>53.0</b>	<b>61.4</b>	<b>76.4</b>	<b>87.0</b>	<b>97.3</b>
まっしぐら	0.1	1.9	4.7	7.4	11.1	15.8	25.7	34.2	40.1	51.6	59.6	67.4
つがるロマン	0.0	1.3	2.6	3.9	5.3	6.8	9.3	11.7	13.6	16.2	18.2	20.1
<b>岩手</b>	<b>0.3</b>	<b>4.1</b>	<b>8.3</b>	<b>13.6</b>	<b>18.6</b>	<b>25.6</b>	<b>37.0</b>	<b>48.5</b>	<b>59.3</b>	<b>71.8</b>	<b>85.4</b>	<b>96.0</b>
ひとめぼれ	0.2	2.8	5.7	9.8	13.6	19.3	28.4	38.0	47.1	56.4	67.2	74.7
あきたこまち	-	0.2	0.5	0.9	1.4	1.7	2.4	3.1	4.2	5.6	7.4	9.2
銀河のしずく	0.1	0.6	1.0	1.4	1.7	2.0	2.5	3.0	3.5	3.9	4.4	5.0
<b>宮城</b>	<b>0.9</b>	<b>10.6</b>	<b>13.8</b>	<b>20.6</b>	<b>26.7</b>	<b>35.1</b>	<b>48.8</b>	<b>62.2</b>	<b>71.7</b>	<b>84.9</b>	<b>96.8</b>	<b>110.1</b>
ひとめぼれ	0.8	6.5	8.9	13.3	17.2	23.0	33.8	44.3	51.5	61.8	71.3	81.7
つや姫	-	0.9	1.9	3.1	4.1	5.1	6.2	7.2	8.0	9.1	10.2	11.2
ササニシキ	0.1	0.8	1.5	1.8	2.2	2.7	3.2	3.8	4.6	5.3	5.8	6.4
<b>秋田</b>	<b>2.3</b>	<b>13.8</b>	<b>25.7</b>	<b>46.3</b>	<b>64.2</b>	<b>84.1</b>	<b>110.1</b>	<b>137.6</b>	<b>160.3</b>	<b>184.6</b>	<b>205.4</b>	<b>227.8</b>
あきたこまち	2.2	12.6	22.7	40.6	55.7	72.5	95.1	118.5	138.1	158.7	176.6	196.3
めんこいな	-	0.2	0.6	1.5	2.4	3.4	4.2	5.3	6.1	7.0	7.8	8.6
ひとめぼれ	-	0.5	1.0	1.9	3.1	4.0	5.6	7.4	8.8	10.7	12.0	13.1
<b>山形</b>	<b>1.4</b>	<b>10.8</b>	<b>19.9</b>	<b>32.4</b>	<b>43.7</b>	<b>60.9</b>	<b>83.1</b>	<b>107.5</b>	<b>115.9</b>	<b>136.4</b>	<b>154.7</b>	<b>171.7</b>
はえぬき	0.6	3.7	6.8	12.0	16.9	25.7	38.3	52.5	58.4	70.1	79.8	89.2
つや姫	0.3	3.7	7.2	11.6	15.2	19.7	24.2	29.0	30.5	34.7	38.5	42.1
ひとめぼれ	0.2	0.8	1.8	3.1	4.5	6.2	7.8	9.9	10.6	12.0	13.8	14.6
<b>福島</b>	<b>0.2</b>	<b>5.8</b>	<b>12.6</b>	<b>18.1</b>	<b>26.8</b>	<b>34.4</b>	<b>45.7</b>	<b>56.5</b>	<b>67.8</b>	<b>75.6</b>	<b>86.6</b>	<b>97.5</b>
コシヒカリ中通り	-	1.2	3.5	4.9	6.1	8.5	11.7	15.9	20.0	22.2	26.8	32.1
コシヒカリ会津	0.0	0.7	1.3	2.1	3.7	5.5	10.2	11.1	12.1	16.0	16.9	17.9
コシヒカリ浜通り	-	0.1	0.5	0.6	1.2	1.5	2.3	2.9	3.1	3.1	3.8	4.8
ひとめぼれ	0.1	1.0	2.0	3.3	5.9	7.9	8.1	10.3	13.2	14.1	15.6	17.6
天のつぶ	-	1.0	2.2	2.8	4.5	5.0	6.6	8.9	11.0	11.2	12.8	14.3
<b>茨城</b>	<b>7.6</b>	<b>10.9</b>	<b>14.5</b>	<b>19.4</b>	<b>24.0</b>	<b>29.7</b>	<b>38.0</b>	<b>45.4</b>	<b>50.9</b>	<b>58.7</b>	<b>62.7</b>	<b>67.2</b>
コシヒカリ	3.0	5.2	7.5	10.7	14.3	18.5	22.9	27.8	32.1	38.0	41.4	45.2
あきたこまち	4.2	4.9	6.1	7.3	7.9	8.2	9.3	10.8	11.3	11.9	12.2	12.3
あさひの夢	-	0.0	0.0	0.2	0.2	0.3	0.5	0.7	0.7	0.8	0.8	1.0
<b>栃木</b>	<b>1.1</b>	<b>3.7</b>	<b>6.3</b>	<b>9.5</b>	<b>13.0</b>	<b>19.6</b>	<b>27.5</b>	<b>34.3</b>	<b>39.4</b>	<b>52.9</b>	<b>61.9</b>	<b>76.0</b>
コシヒカリ	0.9	2.4	3.8	5.8	8.3	13.8	20.2	25.2	28.8	38.9	45.6	55.3
あさひの夢	0.0	0.4	0.8	1.2	1.6	1.9	2.1	2.6	2.9	4.0	4.8	6.2
とちぎの星	0.0	0.2	0.5	0.8	1.1	1.5	2.2	3.0	3.7	5.1	6.0	8.2
<b>群馬</b>	<b>-</b>	<b>0.1</b>	<b>0.1</b>	<b>11.3</b>	<b>11.5</b>	<b>11.7</b>	<b>12.0</b>	<b>12.6</b>	<b>13.2</b>	<b>14.6</b>	<b>15.2</b>	<b>15.7</b>
あさひの夢	-	-	0.0	8.5	8.6	8.7	8.9	9.4	9.8	10.8	10.9	11.2
ゆめまつり	-	0.0	0.1	2.3	2.3	2.4	2.4	2.5	2.7	3.0	3.4	3.5
<b>埼玉</b>	<b>0.1</b>	<b>0.4</b>	<b>1.1</b>	<b>2.4</b>	<b>3.8</b>	<b>5.0</b>	<b>7.0</b>	<b>8.5</b>	<b>9.7</b>	<b>10.7</b>	<b>12.3</b>	<b>14.0</b>
彩のかがやき	-	0.2	0.6	1.0	1.6	2.1	2.6	3.2	3.8	4.3	5.2	6.1
彩のきずな	-	0.1	0.2	0.6	1.1	1.4	1.7	2.3	2.7	2.9	3.3	3.5
コシヒカリ	0.1	0.1	0.3	0.6	0.7	0.9	1.1	1.4	1.6	1.9	2.1	2.6
<b>千葉</b>	<b>10.0</b>	<b>15.8</b>	<b>20.3</b>	<b>25.7</b>	<b>29.4</b>	<b>33.4</b>	<b>41.5</b>	<b>47.4</b>	<b>51.7</b>	<b>59.3</b>	<b>64.3</b>	<b>72.0</b>
コシヒカリ	3.8	6.6	8.5	10.7	12.6	14.4	18.5	22.4	25.0	28.2	31.1	32.9
ふさこがね	1.7	3.2	4.4	6.1	7.0	8.0	9.9	10.9	11.9	13.7	15.0	17.5
ふさおとめ	3.8	4.5	5.4	6.3	7.0	7.8	8.6	9.5	10.1	11.9	12.5	15.7

(単位:千玄米トン)

	集荷数量 (3年8月)	契約数量											
		2年 9月	10月	11月	12月	3年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
東京	0.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
神奈川	1.9	0.2	0.1	0.1	0.3	0.7	0.9	1.0	1.0	1.3	1.5	1.5	1.7
山梨	5.4	0.8	0.3	0.6	0.9	1.2	1.5	2.0	2.6	3.0	3.4	3.8	4.3
コシヒカリ	4.6	0.8	0.3	0.5	0.8	1.1	1.4	1.8	2.2	2.5	2.9	3.3	3.7
長野	66.4	13.3	35.8	36.2	41.6	44.4	48.7	57.8	59.0	62.5	65.4	65.4	65.4
コシヒカリ	53.5	10.8	28.8	29.0	34.2	35.7	38.8	46.2	47.1	49.8	52.5	52.5	52.5
あきたこまち	6.3	1.0	4.2	4.2	4.2	4.8	5.4	6.2	6.2	6.3	6.3	6.3	6.3
静岡	5.7	5.1	1.6	1.6	1.8	2.2	2.6	3.0	3.5	5.7	5.7	5.7	5.7
コシヒカリ	3.9	4.6	1.3	1.3	1.3	1.7	2.0	2.3	2.7	3.9	3.9	3.9	3.9
きぬむすめ	0.7	0.4	0.1	0.1	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.7	0.7	0.7	0.7
あいちのかおり	0.6	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.6	0.6	0.6	0.6
新潟	280.9	149.9	180.3	215.0	221.3	224.1	234.2	244.9	252.5	257.2	262.6	271.5	277.9
コシヒカリ一般	134	77.5	90.8	105.1	107.0	107.4	111.7	116.0	118.6	120.6	122.9	130.1	133.2
コシヒカリ魚沼	34.1	11.8	14.0	15.9	18.2	19.6	21.5	23.7	26.6	28.3	30.7	32.6	33.4
コシヒカリ佐渡	14.2	12.7	12.8	12.9	13.0	13.1	13.3	13.6	13.8	14.1	14.1	14.1	14.2
コシヒカリ岩船	11.9	8.7	9.0	10.7	10.8	10.5	10.5	10.6	10.6	10.8	11.0	10.4	11.8
こしいぶき	44.6	24.0	28.7	39.0	39.5	39.6	40.8	41.5	42.4	42.5	43.1	43.5	44.3
富山	96.4	51.8	56.1	55.6	62.1	65.9	67.5	69.7	72.3	74.2	78.2	83.8	85.0
コシヒカリ	69.1	38.8	42.3	40.9	46.4	47.8	48.7	50.7	52.1	53.1	54.4	59.3	60.3
てんたかく	8.6	5.0	5.2	5.1	5.7	7.0	7.3	7.7	7.8	8.3	8.3	8.4	8.5
石川	33.2	20.8	21.5	21.5	21.5	21.6	21.6	22.2	23.6	23.6	27.1	27.1	27.8
コシヒカリ	18.8	10.8	11.3	11.3	11.3	11.3	11.3	11.9	13.1	13.1	13.6	13.6	14.3
ゆめみづほ	5.1	3.7	3.8	3.8	3.8	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	5.1	5.1	5.1
福井	59.9	15.7	19.2	19.2	30.5	38.4	40.2	47.5	49.2	50.5	51.4	52.7	54.8
コシヒカリ	24.3	5.1	6.2	6.9	14.5	18.5	19.0	21.9	22.4	22.7	23.0	23.3	23.4
ハナエチゼン	16.4	6.0	7.5	7.0	9.0	10.8	11.7	15.1	15.6	15.8	15.8	15.9	16.1
あきさかり	5.8	0.8	1.3	0.8	1.9	3.1	3.3	3.6	3.8	4.0	4.2	4.6	5.4
岐阜	19.5	10.4	12.0	12.3	13.7	14.5	15.6	16.8	19.0	20.2	20.5	20.6	19.1
ハツシモ	7.8	6.5	7.1	7.1	7.3	7.9	8.0	8.8	9.3	9.4	9.4	9.3	7.8
コシヒカリ	5.9	2.1	2.6	2.8	3.4	3.5	3.8	4.2	4.4	5.2	5.5	5.6	5.6
あさひの夢	0.6	-	0.1	0.1	0.1	0.2	0.4	0.3	0.5	0.6	0.6	0.6	0.6
愛知	34.1	27.0	27.3	27.7	28.1	28.4	28.6	28.9	29.8	33.8	33.8	33.8	34.1
あいちのかおり	18.6	16.0	16.1	16.1	16.4	16.5	16.6	16.6	16.8	18.6	18.6	18.6	18.6
コシヒカリ	10.5	8.1	8.2	8.2	8.3	8.3	8.3	8.4	8.9	10.2	10.2	10.2	10.5
大地の風	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
三重	26.9	23.0	23.2	23.3	23.6	24.0	24.6	26.1	26.3	27.0	27.5	26.0	27.2
コシヒカリ一般	13.7	13.9	14.0	14.0	14.1	14.2	14.4	14.8	14.7	15.1	15.2	13.7	13.7
コシヒカリ伊賀	5.8	4.7	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	5.1	5.3	5.5	5.8	5.8	5.8
キヌヒカリ	2.1	1.2	1.2	1.2	1.2	1.5	1.6	2.0	2.0	2.1	2.1	2.1	2.1
滋賀	67.1	36.9	39.3	38.7	42.5	43.8	46.6	52.4	53.5	65.9	66.4	66.7	66.8
コシヒカリ	24.1	14.1	15.4	14.5	16.6	16.9	17.2	17.6	18.1	23.8	23.9	24.0	24.1
キヌヒカリ	11.9	6.2	6.5	6.7	7.0	7.2	7.5	9.2	9.5	11.8	11.9	11.9	11.9
みずかがみ	11.9	7.1	7.3	7.2	8.0	8.4	8.7	10.4	10.4	11.9	12.0	12.0	12.0
京都	9.5	7.6	7.6	8.2	8.2	9.2	9.3	10.4	10.4	10.8	10.8	11.0	11.0
コシヒカリ	5.9	4.8	4.8	4.9	4.9	5.5	5.5	6.2	6.2	6.4	6.4	6.6	6.6
キヌヒカリ	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	2.1	2.1	2.3	2.3	2.4	2.4	2.4	2.4
ヒノヒカリ	0.9	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
大阪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫	37.9	26.1	27.0	27.4	28.9	27.8	27.8	30.2	30.2	38.5	37.8	37.8	37.8
コシヒカリ	11.7	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	7.8	7.8	11.7	11.7	11.7	11.7
ヒノヒカリ	3.5	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.5	2.5	3.5	3.5	3.5	3.5
キヌヒカリ	3.3	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	2.2	2.2	3.2	3.2	3.2	3.2
奈良	7.1	0.0	0.2	0.7	1.2	1.7	2.1	2.8	3.5	4.0	4.5	4.9	5.6
ヒノヒカリ	5.6	-	0.1	0.5	0.9	1.3	1.7	2.1	2.6	3.1	3.5	3.9	4.5
和歌山	0.5	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
鳥取	23.4	5.3	6.0	8.7	16.2	17.1	17.2	18.6	19.6	21.1	21.1	21.2	21.2
きぬむすめ	7.5	1.9	2.0	2.1	5.3	5.7	5.7	5.9	5.9	6.4	6.4	6.4	6.4
コシヒカリ	6.8	1.3	1.6	1.9	4.7	4.9	4.9	5.1	5.9	6.3	6.3	6.3	6.3
ひとめぼれ	4.8	1.8	2.0	2.3	3.6	3.8	3.8	3.8	4.0	4.5	4.5	4.6	4.6

(単位:千玄米トン)

	販売数量											
	2年 9月	10月	11月	12月	3年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
東京	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
神奈川	0.0	0.1	0.1	0.3	0.7	0.9	1.0	1.0	1.3	1.5	1.5	1.7
山梨	0.0	0.3	0.6	0.9	1.2	1.5	2.0	2.6	3.0	3.4	3.8	4.3
コシヒカリ	0.0	0.3	0.5	0.8	1.1	1.4	1.8	2.2	2.5	2.9	3.3	3.7
長野	0.9	3.5	6.4	9.7	13.1	17.7	22.4	28.2	32.6	38.4	43.5	49.2
コシヒカリ	0.6	2.5	4.7	7.2	9.6	13.4	17.4	22.1	25.8	30.5	35.0	39.7
あきたこまち	0.2	0.4	0.8	1.1	1.6	2.1	2.5	3.1	3.6	4.3	4.5	4.9
静岡	0.5	0.8	1.3	1.7	2.2	2.6	3.0	3.5	5.7	5.7	5.7	5.7
コシヒカリ	0.4	0.7	1.0	1.3	1.7	2.0	2.3	2.7	3.9	3.9	3.9	3.9
きぬむすめ	-	0.0	0.1	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.7	0.7	0.7	0.7
あいちのかおり	-	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.6	0.6	0.6	0.6
新潟	9.9	28.9	45.2	67.4	83.5	100.9	123.4	149.3	170.6	195.1	219.5	242.3
コシヒカリ一般	4.2	12.1	18.7	27.9	34.0	41.5	51.4	64.0	73.9	87.0	99.7	112.1
コシヒカリ魚沼	1.5	4.5	6.9	10.8	13.1	15.6	18.8	22.0	24.8	28.0	30.8	32.7
コシヒカリ佐渡	0.2	1.7	2.9	4.0	5.0	6.2	7.7	8.7	9.9	11.0	12.0	12.9
コシヒカリ岩船	0.2	1.3	2.0	3.0	3.9	4.5	5.4	6.4	7.0	7.9	8.9	9.8
こしいぶき	2.3	5.1	7.9	11.6	14.9	17.7	20.7	24.7	27.9	31.3	35.4	39.0
富山	3.1	7.9	13.0	20.1	24.4	29.8	38.0	44.7	50.4	63.0	67.5	72.9
コシヒカリ	1.9	5.6	9.3	14.5	17.7	21.6	27.6	32.3	36.6	46.6	49.5	53.5
てんたかく	0.9	1.2	1.6	2.3	2.8	3.4	4.3	5.1	5.5	6.7	7.0	7.3
石川	0.7	1.7	2.7	4.0	5.3	7.2	9.0	10.2	12.9	17.2	21.5	23.3
コシヒカリ	0.1	0.6	1.0	1.6	2.3	3.5	4.7	5.2	6.9	10.0	13.5	14.1
ゆめみづほ	0.3	0.4	0.5	0.5	0.5	0.7	0.9	0.9	1.3	2.0	2.1	2.5
福井	3.1	3.0	3.4	5.4	17.3	21.9	26.4	30.9	35.5	39.9	44.0	47.9
コシヒカリ	1.5	1.1	1.3	2.5	6.5	9.0	11.1	13.4	15.8	17.6	19.6	21.0
ハナエチゼン	1.5	1.1	0.9	1.4	6.9	8.0	9.3	10.3	11.2	12.3	13.2	13.5
あきさかり	0.0	0.1	0.2	0.5	1.0	1.2	1.6	2.0	2.4	2.9	3.4	4.3
岐阜	1.0	1.9	3.0	4.0	4.9	5.8	7.4	8.9	11.2	13.8	15.1	16.7
ハツシモ	-	0.2	0.6	1.1	1.6	2.1	2.7	3.3	4.4	5.2	5.8	6.8
コシヒカリ	0.0	0.4	0.8	1.2	1.4	1.7	2.3	2.7	3.2	4.1	4.4	4.7
あさひの夢	-	-	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3
愛知	1.6	3.2	4.9	7.4	9.2	11.5	13.6	17.4	19.7	23.6	25.7	28.1
あいちのかおり	0.0	0.5	1.3	2.7	3.9	5.1	6.3	8.7	10.1	12.4	13.6	15.0
コシヒカリ	0.9	1.7	2.2	3.0	3.5	4.1	4.8	5.8	6.5	7.9	8.6	9.3
大地の風	-	0.0	0.1	0.2	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.6	0.7	0.8
三重	2.2	3.4	4.9	6.7	8.2	10.2	12.4	14.9	16.6	18.9	21.3	22.5
コシヒカリ一般	1.4	1.9	2.5	3.3	4.1	5.3	6.7	7.5	8.2	9.5	11.1	11.7
コシヒカリ伊賀	0.5	0.9	1.3	1.8	2.2	2.6	2.8	3.2	3.6	4.1	4.5	4.8
キヌヒカリ	0.0	0.1	0.2	0.4	0.5	0.6	0.9	1.1	1.3	1.5	1.6	1.8
滋賀	3.2	6.7	10.0	13.8	17.6	20.8	25.2	30.8	42.8	47.9	52.9	57.2
コシヒカリ	1.3	3.0	4.1	5.2	6.3	7.3	8.7	10.9	16.7	18.4	20.0	21.5
キヌヒカリ	0.3	0.7	1.3	1.9	2.5	3.3	4.1	4.9	6.9	7.9	8.6	9.5
みずかがみ	1.2	2.0	2.7	3.5	4.4	5.1	6.1	7.0	8.9	9.8	10.7	11.4
京都	0.2	0.7	1.1	1.7	2.4	2.9	3.6	4.5	5.2	6.1	6.7	7.3
コシヒカリ	0.1	0.5	0.8	1.2	1.7	2.0	2.5	3.1	3.4	4.1	4.5	4.9
キヌヒカリ	0.0	0.1	0.1	0.2	0.3	0.5	0.6	0.8	1.0	1.1	1.2	1.3
ヒノヒカリ	-	-	0.0	0.1	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.5	0.5	0.6
大阪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫	1.3	3.7	7.1	10.3	12.8	15.0	17.9	20.7	22.5	23.6	26.1	28.2
コシヒカリ	0.9	1.7	2.4	3.2	4.1	4.8	6.4	7.3	8.3	9.0	10.2	11.0
ヒノヒカリ	-	0.1	0.3	0.5	0.8	1.2	1.4	1.9	2.2	2.4	2.8	3.1
キヌヒカリ	0.0	0.3	0.5	0.7	0.9	1.2	1.4	1.7	1.9	2.1	2.5	2.9
奈良	0.0	0.2	0.7	1.2	1.7	2.1	2.8	3.5	4.0	4.5	4.9	5.6
ヒノヒカリ	-	0.1	0.5	0.9	1.3	1.7	2.1	2.6	3.1	3.5	3.9	4.5
和歌山	0.1	0.2	0.2	0.3	0.3	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
鳥取	0.5	1.7	2.5	3.6	5.6	6.6	8.0	10.3	11.7	13.2	15.5	17.9
きぬむすめ	-	0.2	0.4	0.8	1.2	1.4	1.7	2.5	2.9	3.3	4.0	5.0
コシヒカリ	0.2	0.6	0.9	1.3	2.1	2.4	2.7	3.4	3.9	4.5	5.2	5.9
ひとめぼれ	0.3	0.6	0.8	0.9	1.3	1.5	2.0	2.3	2.8	2.9	3.5	3.8

(単位:千玄米トン)

	集荷数量 (3年8月)	契約数量											
		2年 9月	10月	11月	12月	3年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
<b>島根</b>	<b>33.5</b>	<b>32.0</b>	<b>30.3</b>	<b>30.8</b>	<b>31.0</b>	<b>31.5</b>	<b>31.9</b>	<b>33.7</b>	<b>32.7</b>	<b>33.0</b>	<b>33.4</b>	<b>33.5</b>	<b>33.5</b>
コシヒカリ	13.3	13.1	12.1	12.1	12.1	12.3	12.6	13.9	13.2	13.1	13.3	13.3	13.3
きぬむすめ	13.2	13.2	12.9	12.9	13.0	13.1	13.1	13.5	13.1	13.4	13.5	13.2	13.2
つや姫	4.4	4.0	3.9	3.9	3.9	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.4	4.4
<b>岡山</b>	<b>39.3</b>	<b>6.8</b>	<b>35.4</b>	<b>22.1</b>	<b>29.3</b>	<b>27.7</b>	<b>18.7</b>	<b>24.8</b>	<b>29.7</b>	<b>33.0</b>	<b>34.3</b>	<b>35.1</b>	<b>36.1</b>
アケボノ	8	0.0	0.4	0.7	1.3	2.2	1.8	3.3	6.0	7.3	7.4	7.6	7.7
きぬむすめ	6	0.3	2.9	4.3	5.0	4.2	2.4	3.2	4.0	4.7	5.0	5.2	5.3
あきたこまち	5.6	2.7	3.5	4.2	5.4	4.9	2.3	3.1	3.5	4.0	4.3	4.5	4.8
<b>広島</b>	<b>29.5</b>	<b>27.6</b>	<b>29.1</b>	<b>30.1</b>	<b>30.9</b>	<b>31.7</b>	<b>32.4</b>	<b>33.0</b>	<b>34.4</b>	<b>35.0</b>	<b>35.6</b>	<b>28.3</b>	<b>29.1</b>
コシヒカリ	12.4	13.0	13.7	14.1	14.6	14.8	15.0	15.1	15.3	15.5	15.5	12.3	12.5
あきさかり	6.9	5.8	6.1	6.2	6.4	6.7	6.8	7.0	7.5	7.7	7.9	6.4	6.7
あきろまん	2.3	2.6	2.7	2.8	2.9	3.0	3.1	3.1	3.3	3.4	3.5	2.2	2.2
<b>山口</b>	<b>21.1</b>	<b>18.7</b>	<b>19.3</b>	<b>19.6</b>	<b>20.1</b>	<b>20.4</b>	<b>21.0</b>	<b>21.7</b>	<b>22.1</b>	<b>16.9</b>	<b>18.0</b>	<b>19.1</b>	<b>19.8</b>
コシヒカリ	7.9	5.8	6.2	6.3	6.5	6.6	6.7	6.9	7.4	6.7	7.1	7.5	7.7
ひとめぼれ	5.7	4.2	4.3	4.3	4.4	4.5	4.6	4.7	4.8	4.4	4.5	4.8	4.9
ヒノヒカリ	2.9	3.5	3.5	3.6	3.7	3.8	3.9	4.0	4.2	2.3	2.5	2.6	2.7
<b>徳島</b>	<b>6.2</b>	<b>2.9</b>	<b>3.0</b>	<b>3.2</b>	<b>3.7</b>	<b>3.7</b>	<b>4.0</b>	<b>6.2</b>	<b>6.2</b>	<b>6.2</b>	<b>6.2</b>	<b>6.2</b>	<b>6.2</b>
コシヒカリ	1.8	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8
あきさかり	3.4	0.6	0.6	0.6	1.1	1.1	1.3	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4
<b>香川</b>	<b>20.2</b>	<b>6.0</b>	<b>15.6</b>	<b>15.6</b>	<b>15.6</b>	<b>15.6</b>	<b>15.6</b>	<b>15.6</b>	<b>15.6</b>	<b>15.6</b>	<b>15.6</b>	<b>17.6</b>	<b>18.2</b>
コシヒカリ	6.5	0.9	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8
ヒノヒカリ	5.8	3.9	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2
おいでまい	3.7	0.3	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	3.3
<b>愛媛</b>	<b>8.8</b>	<b>5.0</b>	<b>4.9</b>	<b>4.9</b>	<b>5.3</b>	<b>5.4</b>	<b>5.4</b>	<b>5.6</b>	<b>6.2</b>	<b>6.6</b>	<b>7.0</b>	<b>7.6</b>	<b>8.0</b>
コシヒカリ	3.7	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.4	2.7	2.9	3.1	3.4	3.5
ヒノヒカリ	1.3	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	1.0	1.1
あきたこまち	1.1	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.7	0.7	0.8	0.9	1.0
<b>高知</b>	<b>9</b>	<b>4.4</b>	<b>5.4</b>	<b>5.9</b>	<b>6.0</b>	<b>6.8</b>	<b>7.8</b>	<b>8.0</b>	<b>8.2</b>	<b>8.4</b>	<b>8.5</b>	<b>8.7</b>	<b>8.8</b>
コシヒカリ	5.8	3.8	3.8	4.6	4.6	4.9	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8
ヒノヒカリ	0.9	-	0.4	0.4	0.4	0.8	0.8	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
<b>福岡</b>	<b>39.7</b>	<b>35.5</b>	<b>36.8</b>	<b>37.8</b>	<b>38.4</b>	<b>39.2</b>	<b>32.0</b>	<b>33.8</b>	<b>35.1</b>	<b>38.0</b>	<b>38.5</b>	<b>39.1</b>	<b>39.3</b>
夢つくし	12.9	12.1	12.4	13.0	13.1	13.5	11.0	11.6	11.9	12.4	12.6	12.9	12.9
ヒノヒカリ	9.6	10.1	10.5	10.6	10.7	10.7	8.9	9.1	9.3	9.4	9.5	9.5	9.6
元気つくし	12.9	12.4	12.6	12.7	13.0	13.5	9.7	10.7	11.0	12.0	12.3	12.5	12.6
<b>佐賀</b>	<b>29.3</b>	<b>1.2</b>	<b>4.6</b>	<b>7.1</b>	<b>9.0</b>	<b>15.1</b>	<b>15.4</b>	<b>16.1</b>	<b>32.7</b>	<b>32.8</b>	<b>32.9</b>	<b>33.0</b>	<b>33.1</b>
夢しずく	9.8	0.2	1.8	2.6	3.4	5.3	5.4	5.5	11.6	11.6	11.7	11.7	11.7
さがびより	10.1	-	0.5	1.2	1.7	4.6	4.6	4.7	11.1	11.1	11.1	11.2	11.2
ヒノヒカリ	6.1	-	0.9	1.4	1.7	2.3	2.4	2.8	7.0	7.0	7.1	7.1	7.1
<b>長崎</b>	<b>7.8</b>	<b>7.3</b>	<b>7.3</b>	<b>7.4</b>	<b>7.4</b>	<b>7.4</b>	<b>7.4</b>	<b>7.8</b>	<b>7.9</b>	<b>8.9</b>	<b>9.0</b>	<b>9.0</b>	<b>9.0</b>
ヒノヒカリ	1.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
にこまる	3.2	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4	3.5	3.7	3.7	3.7	3.7
コシヒカリ	1	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.9	1.0	1.0	1.0	1.0
<b>熊本</b>	<b>29.5</b>	<b>1.8</b>	<b>2.9</b>	<b>4.3</b>	<b>5.8</b>	<b>7.0</b>	<b>8.4</b>	<b>10.6</b>	<b>13.5</b>	<b>15.4</b>	<b>18.0</b>	<b>20.6</b>	<b>23.1</b>
ヒノヒカリ	11.6	-	0.4	0.7	1.6	2.2	2.7	3.4	4.8	5.7	6.9	7.9	8.9
森のくまさん	5.1	-	0.1	0.6	0.6	0.8	1.0	1.4	1.9	2.2	2.7	3.4	4.1
コシヒカリ	5.5	1.3	1.8	2.1	2.4	2.5	2.8	3.1	3.5	3.8	4.2	4.5	4.8
<b>大分</b>	<b>8.4</b>	<b>4.5</b>	<b>5.3</b>	<b>6.0</b>	<b>7.1</b>	<b>7.6</b>	<b>8.8</b>	<b>8.8</b>	<b>9.6</b>	<b>9.7</b>	<b>9.7</b>	<b>9.7</b>	<b>9.7</b>
ヒノヒカリ	4.2	2.8	3.2	3.6	4.1	4.5	5.3	5.3	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4
ひとめぼれ	1.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	1.0	1.1	1.1	1.1	1.1
つや姫	1.8	1.3	1.4	1.5	1.6	1.6	1.9	1.9	1.9	1.9	2.0	2.0	2.0
<b>宮崎</b>	<b>11.7</b>	<b>6.4</b>	<b>7.0</b>	<b>7.4</b>	<b>7.8</b>	<b>8.2</b>	<b>11.3</b>	<b>11.3</b>	<b>11.7</b>	<b>11.7</b>	<b>11.7</b>	<b>11.7</b>	<b>11.1</b>
コシヒカリ	6.1	6.0	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1
ヒノヒカリ	4.8	-	0.5	0.8	1.2	1.6	4.6	4.6	4.8	4.8	4.8	4.8	4.3
<b>鹿児島</b>	<b>11.9</b>	<b>4.7</b>	<b>6.3</b>	<b>7.0</b>	<b>7.4</b>	<b>7.6</b>	<b>8.8</b>	<b>9.0</b>	<b>9.2</b>	<b>9.6</b>	<b>10.2</b>	<b>11.4</b>	<b>11.9</b>
ヒノヒカリ	4.7	-	1.4	1.8	2.0	2.2	2.4	2.6	2.8	3.0	3.4	4.4	4.7
あきほなみ	2.3	-	0.1	0.4	0.5	0.6	1.5	1.5	1.5	1.7	1.9	2.1	2.3
コシヒカリ	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2
<b>沖縄</b>	<b>1.3</b>	<b>1.2</b>	<b>1.2</b>	<b>1.3</b>	<b>1.3</b>	<b>1.3</b>	<b>1.3</b>	<b>1.3</b>	<b>1.3</b>	<b>1.3</b>	<b>1.3</b>	<b>1.3</b>	<b>1.3</b>
<b>全国</b>	<b>2,993</b>	<b>1,518</b>	<b>1,707</b>	<b>1,840</b>	<b>1,979</b>	<b>2,075</b>	<b>2,200</b>	<b>2,378</b>	<b>2,502</b>	<b>2,598</b>	<b>2,703</b>	<b>2,803</b>	<b>2,880</b>

(単位:千玄米トン)

	販売数量											
	2年 9月	10月	11月	12月	3年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
<b>島根</b>	<b>1.0</b>	<b>3.0</b>	<b>5.0</b>	<b>7.1</b>	<b>9.2</b>	<b>11.1</b>	<b>13.8</b>	<b>17.1</b>	<b>19.6</b>	<b>24.1</b>	<b>26.1</b>	<b>28.4</b>
コシヒカリ	0.6	1.4	2.2	3.0	3.9	4.8	6.0	7.4	8.5	10.3	11.2	12.2
きぬむすめ	0.1	0.7	1.5	2.1	2.8	3.4	4.3	5.5	6.6	8.6	9.4	10.4
つや姫	0.2	0.5	0.9	1.2	1.4	1.7	2.1	2.6	2.8	3.4	3.6	3.8
<b>岡山</b>	<b>1.2</b>	<b>4.4</b>	<b>4.9</b>	<b>7.3</b>	<b>9.3</b>	<b>9.4</b>	<b>12.2</b>	<b>15.7</b>	<b>18.1</b>	<b>21.9</b>	<b>25.1</b>	<b>28.7</b>
アケボノ	-	0.0	0.1	0.3	0.4	0.7	1.1	1.7	2.2	3.1	3.8	4.7
きぬむすめ	0.0	0.4	0.7	1.0	1.1	1.1	1.4	2.0	2.4	3.2	3.7	4.4
あきたこまち	0.3	0.6	1.0	1.2	1.4	1.4	1.8	2.4	2.8	3.2	3.7	4.3
<b>広島</b>	<b>0.8</b>	<b>2.8</b>	<b>4.7</b>	<b>7.1</b>	<b>8.9</b>	<b>10.8</b>	<b>14.7</b>	<b>16.5</b>	<b>18.1</b>	<b>19.9</b>	<b>21.6</b>	<b>23.9</b>
コシヒカリ	0.6	1.6	2.5	3.6	4.4	5.3	7.3	8.1	8.8	9.5	10.3	11.1
あきさかり	0.1	0.4	0.6	1.0	1.4	1.7	2.7	3.2	3.7	4.2	4.8	5.4
あきろまん	0.0	0.1	0.3	0.5	0.7	0.9	1.1	1.3	1.4	1.6	1.7	1.8
<b>山口</b>	<b>0.5</b>	<b>2.1</b>	<b>3.3</b>	<b>5.1</b>	<b>6.3</b>	<b>7.5</b>	<b>9.5</b>	<b>11.2</b>	<b>12.6</b>	<b>14.4</b>	<b>16.1</b>	<b>17.6</b>
コシヒカリ	0.4	1.2	1.7	2.4	2.9	3.3	3.9	4.8	5.4	6.1	6.8	7.4
ひとめぼれ	0.1	0.6	0.9	1.2	1.5	1.7	2.1	2.5	2.9	3.3	3.7	4.1
ヒノヒカリ	-	0.1	0.2	0.5	0.8	1.0	1.4	1.6	1.8	2.0	2.3	2.4
<b>徳島</b>	<b>0.9</b>	<b>1.1</b>	<b>1.4</b>	<b>2.0</b>	<b>2.3</b>	<b>3.1</b>	<b>4.9</b>	<b>4.9</b>	<b>5.0</b>	<b>5.3</b>	<b>5.4</b>	<b>5.4</b>
コシヒカリ	0.6	0.7	0.8	0.9	1.1	1.7	1.7	1.7	1.7	1.8	1.8	1.8
あきさかり	0.0	0.1	0.3	0.7	0.8	1.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.6	2.6
<b>香川</b>	<b>0.6</b>	<b>1.2</b>	<b>2.1</b>	<b>3.1</b>	<b>4.3</b>	<b>5.5</b>	<b>6.9</b>	<b>8.6</b>	<b>9.5</b>	<b>11.7</b>	<b>13.6</b>	<b>15.4</b>
コシヒカリ	0.6	1.0	1.2	1.6	1.9	2.2	2.6	3.1	3.5	4.1	4.9	5.5
ヒノヒカリ	-	0.1	0.4	0.7	1.1	1.5	2.1	2.7	3.2	3.7	4.1	4.6
おいでまい	-	0.1	0.4	0.6	0.9	1.2	1.5	1.9	1.9	2.4	2.7	2.9
<b>愛媛</b>	<b>0.8</b>	<b>1.4</b>	<b>2.2</b>	<b>3.0</b>	<b>3.7</b>	<b>4.4</b>	<b>4.9</b>	<b>5.5</b>	<b>6.0</b>	<b>6.6</b>	<b>7.1</b>	<b>7.6</b>
コシヒカリ	0.6	1.0	1.3	1.5	1.8	2.1	2.4	2.6	2.8	3.1	3.4	3.5
ヒノヒカリ	-	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	0.9	1.0
あきたこまち	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.5	0.6	0.7	0.7	0.8	0.9	1.0
<b>高知</b>	<b>4.4</b>	<b>4.9</b>	<b>5.9</b>	<b>6.0</b>	<b>6.8</b>	<b>7.8</b>	<b>8.0</b>	<b>8.2</b>	<b>8.4</b>	<b>8.4</b>	<b>8.7</b>	<b>8.8</b>
コシヒカリ	3.8	3.8	4.6	4.6	4.9	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8
ヒノヒカリ	-	0.2	0.4	0.4	0.8	0.8	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
<b>福岡</b>	<b>1.4</b>	<b>3.9</b>	<b>6.8</b>	<b>10.1</b>	<b>12.6</b>	<b>15.3</b>	<b>18.0</b>	<b>21.5</b>	<b>24.8</b>	<b>28.5</b>	<b>31.2</b>	<b>34.2</b>
夢つくし	1.3	2.6	3.5	4.7	5.5	6.4	7.4	8.6	9.6	10.8	11.6	12.7
ヒノヒカリ	-	0.2	1.1	1.8	2.4	3.0	3.6	4.4	5.0	5.9	6.8	7.6
元気つくし	-	0.9	1.8	3.0	4.3	5.2	6.3	7.6	8.5	9.6	10.3	11.2
<b>佐賀</b>	<b>1.1</b>	<b>2.7</b>	<b>4.5</b>	<b>6.6</b>	<b>8.3</b>	<b>10.4</b>	<b>12.8</b>	<b>15.3</b>	<b>16.7</b>	<b>20.5</b>	<b>22.2</b>	<b>23.8</b>
夢しずく	0.1	1.0	1.7	2.5	3.2	3.9	4.9	5.9	6.5	8.3	8.9	9.4
さがびより	-	0.1	0.7	1.2	1.7	2.4	3.2	3.9	4.4	5.6	6.1	6.7
ヒノヒカリ	-	0.3	0.6	1.0	1.4	2.0	2.5	3.0	3.2	4.1	4.4	4.8
<b>長崎</b>	<b>0.3</b>	<b>0.6</b>	<b>1.1</b>	<b>1.7</b>	<b>2.3</b>	<b>2.9</b>	<b>3.4</b>	<b>4.2</b>	<b>4.8</b>	<b>5.5</b>	<b>6.1</b>	<b>6.6</b>
ヒノヒカリ	-	0.1	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.7	0.8	1.0	1.1	1.2
にこまる	-	0.0	0.2	0.5	0.8	1.1	1.4	1.8	2.0	2.3	2.5	2.7
コシヒカリ	0.3	0.4	0.4	0.5	0.6	0.6	0.7	0.8	0.8	0.9	1.0	1.0
<b>熊本</b>	<b>1.8</b>	<b>2.9</b>	<b>4.3</b>	<b>5.8</b>	<b>7.0</b>	<b>8.4</b>	<b>10.6</b>	<b>13.5</b>	<b>15.4</b>	<b>18.0</b>	<b>20.6</b>	<b>23.1</b>
ヒノヒカリ	-	0.4	0.7	1.6	2.2	2.7	3.4	4.8	5.7	6.9	7.9	8.9
森のくまさん	-	0.1	0.6	0.6	0.8	1.0	1.4	1.9	2.2	2.7	3.4	4.1
コシヒカリ	1.3	1.8	2.1	2.4	2.5	2.8	3.1	3.5	3.8	4.2	4.5	4.8
<b>大分</b>	<b>0.2</b>	<b>0.7</b>	<b>1.2</b>	<b>1.7</b>	<b>2.2</b>	<b>2.6</b>	<b>4.0</b>	<b>4.6</b>	<b>5.1</b>	<b>5.8</b>	<b>6.3</b>	<b>6.8</b>
ヒノヒカリ	-	0.1	0.5	0.7	0.9	1.2	2.2	2.5	2.7	3.0	3.1	3.4
ひとめぼれ	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.4	0.4	0.5	0.6	0.7
つや姫	0.1	0.2	0.3	0.5	0.6	0.7	0.9	1.0	1.2	1.4	1.6	1.7
<b>宮崎</b>	<b>6.4</b>	<b>7.0</b>	<b>7.4</b>	<b>7.8</b>	<b>8.2</b>	<b>8.7</b>	<b>8.7</b>	<b>9.5</b>	<b>10.0</b>	<b>10.5</b>	<b>10.9</b>	<b>11.1</b>
コシヒカリ	6.0	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1
ヒノヒカリ	-	0.5	0.8	1.2	1.6	2.1	2.1	2.9	3.3	3.7	4.1	4.3
<b>鹿児島</b>	<b>4.7</b>	<b>5.8</b>	<b>6.3</b>	<b>6.7</b>	<b>6.9</b>	<b>8.8</b>	<b>9.0</b>	<b>9.2</b>	<b>9.6</b>	<b>10.2</b>	<b>10.7</b>	<b>11.3</b>
ヒノヒカリ	-	1.0	1.3	1.5	1.6	2.4	2.6	2.8	3.0	3.4	3.7	4.1
あきほなみ	-	0.1	0.3	0.4	0.4	1.5	1.5	1.5	1.7	1.9	2.0	2.2
コシヒカリ	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2
<b>沖縄</b>	<b>1.0</b>	<b>1.0</b>	<b>1.1</b>	<b>1.2</b>	<b>1.3</b>	<b>1.3</b>	<b>1.3</b>	<b>1.3</b>	<b>1.3</b>	<b>1.3</b>	<b>1.3</b>	<b>1.3</b>
<b>全国</b>	<b>91</b>	<b>247</b>	<b>385</b>	<b>567</b>	<b>726</b>	<b>900</b>	<b>1,138</b>	<b>1,379</b>	<b>1,574</b>	<b>1,825</b>	<b>2,044</b>	<b>2,260</b>



### 3 備蓄米の買入入札の結果（落札実績）（平成23年産～令和3年産）

（単位：トン）

買入対象米穀 の産地	平成23年産	平成24年産	平成25年産	平成26年産	平成27年産	平成28年産	平成29年産	平成30年産	令和元年産	令和2年産	令和3年産
北海道	7,000	5,768	14,058	14,080	14,080	11,757			2,162	2,162	2,162
青森		2,388	20,028	20,450	20,450	17,177	12,271	11,006	26,544	27,259	27,259
岩手	5,683	5,149	7,600	8,000	8,000	7,200	5,229	225	3,478	3,488	3,488
宮城		3,952	7,428	11,000	11,000	9,900	6,368	5,011	11,600	11,600	11,600
秋田	11,274	9,595	25,411	25,500	25,500	21,343	17,039	11,345	21,572	17,235	21,572
山形	3,900	7,690	12,500	13,530	13,530	12,707	11,753	11,140	21,291	20,764	21,291
福島		52	11,074	20,000	20,000	20,000	16,443	12,350	26,601	27,050	27,050
茨城		90	1,478	1,480	1,480	990	600	411	700	1,103	1,103
栃木		1,848	11,163	11,170	11,170	6,771	5,167	4,888	7,487	6,965	7,602
群馬						10	12	12	30	555	555
埼玉			600	640	640	432	296	191	220	463	463
千葉		99	2,650	2,830	1,641	1,100	748	587	1,580	3,985	3,985
東京											
神奈川											
新潟		9,614	30,948	32,400	32,400	22,133	17,365	12,933	25,089	25,149	25,149
富山	6,200	7,920	12,831	12,840	12,840	9,822	7,947	7,001	12,197	12,197	12,197
石川		810	4,000	4,020	4,020	3,970	3,348	3,255	7,325	6,633	7,849
福井		1,300	632	640	640	1,985	2,187	2,106	4,050	3,855	4,076
山梨											
長野		93	758	770	770	655	585	228	1,426	1,089	1,446
岐阜			735	740	740	495	348	224	435	230	435
静岡			62	100	50	33	20		20	20	20
愛知			1,803	1,380	1,083	723	493	385	822	846	846
三重		699	807	810	810	542	422		248		270
滋賀			1,572	1,600	1,600	1,099	876	735	1,318	1,342	1,342
京都											
大阪											
兵庫			554	435	324	30					
奈良			30								
和歌山											
鳥取			1,320	1,320	1,320	883	535	345	400	400	400
島根			95	100	100	71	67	70	130	130	130
岡山		150	2,974	3,170	3,170	2,133	1,408	738	977	546	977
広島	1,017	603	1,002	1,010	300					20	20
山口	3,003	785	336	340	340						
徳島			1,443	1,520	830	555	337		1,116	360	1,182
香川	585		500	530							
愛媛	422	345	336	340	340	79	51				
高知			76	68	23	15	10	10	10	10	10
福岡	120	120	454	386	328	219	139	118	264	114	76
佐賀	188	190	830	830	806	539	327	211	220	220	220
長崎			80	20	45	30	18		10	10	
熊本			583	590	590	408	247		247	120	247
大分			240	240	240	220	169	90	94	94	94
宮崎											
鹿児島											
沖縄											
都道府県別枠計	39,392	59,260	178,991	194,879	191,200	156,026	112,825	85,615	179,663	176,014	185,116
指定なし	28,246	24,130	4,101	55,121	58,800	68,974	84,903	37,334	5,651	30,986	21,884
合計	67,638	83,390	183,092	250,000	250,000	225,000	197,728	122,949	185,314	207,000	207,000

## 4 米の価格情報

### 1 米の相対取引価格の推移(通年平均価格) (平成20年産～令和2年産)

(単位:円/玄米60kg税込)

産地品種銘柄	地域区分	平成20年産	21年産	22年産	23年産	24年産	25年産	26年産	27年産	28年産	29年産	30年産	令和元年産	2年産	
北海道	ななつぼし	13,935	13,803	11,549	14,092	15,426	14,422	12,453	13,117	14,244	15,882	15,996	15,869	14,382	
北海道	きらら397	13,772	13,669	11,196	14,106	15,393	14,211	11,400	12,508	14,146	15,681	15,527	15,420	13,379	
北海道	ゆめびりか	-	-	-	-	-	17,512	15,870	16,209	16,479	17,226	16,266	16,800	16,945	
北海道	ほしのゆめ	14,008	13,990	11,935	14,195	15,542	-	-	-	-	-	-	-	-	
青森	まっしぐら	13,810	13,454	10,912	13,433	15,246	12,780	9,792	11,582	13,216	14,923	14,758	14,789	12,657	
青森	つがるロマン	14,125	13,780	11,300	13,690	15,468	13,045	9,777	11,787	13,434	15,112	15,075	15,059	13,379	
青森	むつほまれ	13,915	13,464	11,144	13,759	14,696	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手	ひとめぼれ	15,176	14,374	12,065	14,323	15,919	14,059	11,324	12,930	13,840	15,172	15,337	15,312	14,390	
岩手	あきたこまち	14,888	13,910	11,904	14,351	15,938	14,006	10,911	12,422	13,476	15,043	15,255	15,180	13,349	
岩手	銀河のしずく	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16,241	15,361	
岩手	いわてっこ	13,870	13,671	11,048	13,394	15,282	13,746	9,424	11,898	13,242	14,679	14,780	-	-	
宮城	ひとめぼれ	15,056	14,526	12,044	14,689	16,278	14,278	11,564	12,827	13,950	15,496	15,535	15,511	14,085	
宮城	ササニシキ	15,150	14,871	12,119	14,747	16,600	14,652	11,620	12,815	14,115	15,724	15,767	15,782	13,819	
宮城	つや姫	-	-	-	-	-	-	-	13,393	14,376	15,811	15,822	15,850	14,508	
宮城	まなむすめ	14,158	13,294	10,940	13,758	15,413	13,138	10,401	-	-	-	-	-	-	
秋田	あきたこまち	15,097	14,603	12,457	15,315	16,874	14,034	11,620	12,845	14,175	15,995	15,843	15,799	14,450	
秋田	めんこいな	14,181	13,192	11,055	14,094	15,840	12,950	9,587	11,928	13,433	14,990	14,784	14,621	13,040	
秋田	ひとめぼれ	14,100	13,694	11,582	14,461	16,155	13,365	10,348	12,066	13,685	15,695	15,433	15,086	13,275	
山形	はえぬき	14,670	13,914	11,700	14,427	16,061	13,587	10,859	12,445	13,841	15,360	15,407	15,397	13,962	
山形	ひとめぼれ	15,488	14,402	12,357	15,009	16,293	14,479	12,294	13,227	14,511	15,857	15,970	16,165	15,278	
山形	つや姫	-	-	-	-	-	16,997	16,758	17,953	17,848	18,175	18,347	18,588	18,540	
山形	コシヒカリ	15,731	15,030	13,336	16,196	17,124	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島	コシヒカリ	中通り	15,117	14,149	12,486	14,181	15,854	12,906	9,829	12,048	13,876	15,412	15,463	15,369	13,276
福島	コシヒカリ	会津	16,171	15,005	13,646	15,966	16,526	14,792	12,612	13,424	14,212	15,321	15,528	15,392	14,899
福島	コシヒカリ	浜通り	15,362	14,144	12,768	13,855	15,443	11,634	10,005	11,138	13,392	15,036	15,096	14,974	13,603
福島	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	-	10,530	13,360	14,691	14,609	14,479	12,531	
福島	天のつぶ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島	あきたこまち	14,500	13,958	11,412	13,744	15,470	12,545	9,553	-	-	-	-	-	-	
茨城	コシヒカリ	15,293	14,388	13,070	15,798	16,693	13,631	11,667	12,648	13,784	15,287	15,544	15,512	13,379	
茨城	あきたこまち	14,840	14,038	12,405	14,591	16,795	12,986	11,013	11,769	13,247	15,470	15,108	15,471	13,536	
茨城	あさひの夢	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13,538	12,737	
茨城	ミルキーQueen	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16,320	-	-	
茨城	ゆめひたち	14,299	13,574	12,223	13,918	15,843	12,566	9,405	10,795	13,025	15,252	-	-	-	
栃木	コシヒカリ	15,056	14,235	12,680	15,558	16,659	13,792	11,583	12,904	13,832	15,460	15,596	15,576	13,383	
栃木	あさひの夢	13,601	13,085	10,883	14,231	15,414	11,638	9,180	11,382	13,586	15,012	14,789	14,806	12,390	
栃木	とちぎの星	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14,927	11,668	
栃木	なすひかり	14,111	13,474	11,805	14,648	15,769	12,609	10,490	12,021	13,882	14,954	14,991	-	-	
群馬	あさひの夢	14,115	13,284	11,665	13,936	15,631	12,160	8,809	11,844	13,796	15,312	15,087	14,920	12,412	
群馬	ゆめまつり	-	-	-	-	-	-	-	11,525	13,606	15,273	14,916	14,868	11,744	
群馬	ゴロピカリ	14,095	13,691	-	14,420	15,876	13,392	9,930	-	-	-	-	-	-	
埼玉	彩のかがやき	13,789	13,826	12,107	14,179	15,771	13,875	9,974	11,878	13,375	14,919	15,169	14,909	11,799	
埼玉	コシヒカリ	15,192	14,730	13,111	15,395	16,863	15,470	11,346	12,878	13,843	15,024	15,480	15,169	12,515	
埼玉	彩のきずな	-	-	-	-	-	-	-	-	13,301	14,904	15,170	14,916	12,046	
埼玉	キヌヒカリ	14,267	14,013	12,535	14,448	15,775	14,244	9,775	11,914	-	-	-	-	-	
千葉	コシヒカリ	15,026	14,360	12,907	15,810	16,901	13,480	11,523	12,530	13,719	15,034	15,517	15,717	13,554	
千葉	ふさこがね	13,976	13,517	11,480	14,073	16,169	12,876	9,650	11,120	12,835	14,542	14,638	14,751	12,955	
千葉	ふさおとめ	13,967	13,587	11,953	14,389	16,397	13,199	10,300	10,988	12,993	14,629	14,764	14,874	13,363	
山梨	コシヒカリ	17,505	17,594	16,900	17,623	18,099	17,624	15,482	15,993	16,969	17,552	18,038	18,280	18,259	
山梨	あさひの夢	-	-	-	-	-	14,787	12,247	13,328	13,697	14,205	-	-	-	

注：本表の注意点は次々頁の脚注を参照

(単位:円/玄米60kg税込)

産地品種銘柄	地域区分	平成 20年産	21年産	22年産	23年産	24年産	25年産	26年産	27年産	28年産	29年産	30年産	令和 元年産	2年産	
長野	コシヒカリ	15,624	14,732	13,660	15,966	16,611	15,074	13,014	13,782	14,538	15,580	16,087	15,996	14,953	
長野	あきたこまち	14,392	13,901	12,428	14,877	15,742	13,822	11,451	12,485	13,596	14,801	15,264	15,199	14,835	
静岡	コシヒカリ	15,370	15,291	13,581	15,834	17,055	15,343	13,497	14,238	14,856	15,548	15,971	16,207	15,531	
静岡	あいちのかおり	-	-	-	-	-	13,841	11,932	12,638	13,396	14,625	14,936	15,325	14,726	
静岡	きぬむすめ	-	-	-	-	-	-	-	12,618	13,335	14,415	14,951	15,229	14,776	
静岡	キヌヒカリ	13,166	13,655	12,083	13,441	14,704	13,721	11,678	-	-	-	-	-	-	
新潟	コシヒカリ	一般	17,166	16,286	15,653	18,399	18,302	16,697	15,451	16,186	16,175	16,924	17,042	17,391	16,526
新潟	コシヒカリ	魚沼	24,991	22,866	21,685	23,432	23,559	21,125	19,480	20,442	20,434	20,782	21,147	21,009	20,307
新潟	コシヒカリ	岩船	17,563	16,700	15,884	18,940	18,719	17,122	15,922	16,628	16,834	17,351	17,460	17,984	16,926
新潟	コシヒカリ	佐渡	17,538	16,712	15,992	18,930	18,757	17,145	15,817	16,600	16,968	17,389	17,520	17,993	17,059
新潟	こしいぶき	14,705	13,952	12,628	14,508	16,130	14,226	11,292	12,412	13,671	14,968	15,100	15,143	14,247	
富山	コシヒカリ	15,937	14,721	13,786	16,181	16,882	14,706	12,995	14,228	15,098	15,882	15,936	15,981	15,478	
富山	てんたかく	14,436	14,223	12,426	14,342	15,592	14,265	11,470	12,563	13,860	14,542	14,750	14,869	14,495	
石川	コシヒカリ	15,278	14,556	13,313	16,218	16,898	14,531	12,813	13,901	14,815	15,608	15,889	15,899	15,293	
石川	ゆめみつほ	14,290	13,593	11,834	14,543	15,861	13,558	10,356	11,899	13,233	14,454	14,634	14,698	14,142	
福井	コシヒカリ	15,572	14,934	13,400	16,050	17,121	14,720	12,951	14,206	14,930	15,964	16,145	16,345	15,602	
福井	ハナエチゼン	14,535	13,974	12,262	14,663	16,015	13,766	11,405	12,519	13,521	14,726	14,924	15,079	14,365	
福井	あきさかり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,203	14,215	
岐阜	ハツシモ	15,129	14,794	12,543	15,079	15,943	14,251	11,472	12,798	13,963	14,989	15,357	15,368	14,642	
岐阜	コシヒカリ	15,438	15,159	13,629	15,599	16,541	14,953	12,293	14,307	15,160	15,615	15,933	16,176	14,904	
岐阜	あさひの夢	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14,608	13,454	
岐阜	あきたこまち	14,642	14,236	12,532	14,739	16,253	14,165	11,066	12,535	13,221	14,286	14,882	-	-	
愛知	あいちのかおり	13,676	13,450	12,673	13,755	15,222	13,823	11,299	12,382	13,530	14,522	14,806	14,798	13,860	
愛知	コシヒカリ	14,759	14,156	13,116	15,010	16,248	13,831	12,025	13,210	13,826	14,990	15,410	15,539	14,524	
愛知	大地の風	-	-	-	-	-	14,402	11,276	12,051	13,531	14,425	14,970	14,979	14,118	
愛知	あさひの夢	13,468	13,181	11,748	13,408	15,100	-	-	-	-	-	-	-	-	
三重	コシヒカリ	一般	15,409	14,639	13,138	15,710	16,978	14,296	12,313	13,625	14,369	14,945	15,390	15,538	14,859
三重	コシヒカリ	伊賀	15,861	15,048	13,570	16,348	17,420	14,715	12,517	14,131	14,781	15,412	15,882	15,964	15,361
三重	キヌヒカリ	14,401	14,029	12,040	14,900	15,952	13,429	11,087	12,558	13,356	14,265	14,813	14,916	13,952	
滋賀	コシヒカリ	15,269	14,617	13,277	15,935	17,234	14,915	12,689	13,601	14,346	15,096	15,646	15,840	15,249	
滋賀	キヌヒカリ	14,779	14,133	11,889	15,157	16,048	13,995	11,338	12,258	13,270	14,298	14,765	14,946	14,195	
滋賀	みずかがみ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,789	15,111	
滋賀	日本晴	14,390	13,868	11,933	14,849	15,810	13,590	10,963	11,859	12,902	14,183	14,638	-	-	
京都	コシヒカリ	15,442	14,885	13,479	16,370	17,343	15,209	13,039	14,109	15,193	15,535	15,788	16,192	15,808	
京都	キヌヒカリ	14,813	14,166	12,176	15,078	16,181	13,951	11,869	12,729	13,706	14,715	14,910	15,065	14,999	
京都	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,560	-	15,872	
兵庫	コシヒカリ	15,970	14,905	13,615	15,852	17,147	15,437	13,580	14,439	15,102	15,734	16,013	16,158	15,452	
兵庫	ヒノヒカリ	14,044	13,527	12,024	14,464	15,630	13,763	11,335	12,000	13,229	14,460	14,786	14,835	13,786	
兵庫	キヌヒカリ	13,868	13,658	12,160	14,565	15,765	13,768	11,437	11,961	13,190	14,419	14,823	14,852	13,978	
奈良	ヒノヒカリ	14,952	14,192	12,082	14,950	16,666	14,944	11,279	12,123	12,953	14,721	15,522	15,743	14,630	
奈良	コシヒカリ	-	-	-	-	-	14,909	11,554	12,525	13,155	14,826	-	-	-	
鳥取	コシヒカリ	15,237	14,518	13,161	15,644	16,790	14,581	12,436	13,306	14,014	15,051	15,461	15,489	14,855	
鳥取	ひとめぼれ	14,540	13,981	12,111	14,457	15,849	13,516	11,128	12,112	13,065	14,129	14,494	14,698	14,031	
鳥取	きぬむすめ	-	-	-	-	-	-	-	12,316	13,183	14,283	14,682	14,799	14,233	
島根	コシヒカリ	15,118	14,510	13,206	15,657	17,156	15,128	12,342	13,606	14,792	15,432	15,743	15,569	15,397	
島根	きぬむすめ	13,856	14,080	12,299	14,907	16,181	14,173	10,950	12,511	13,426	14,421	14,828	14,572	14,500	
島根	つや姫	-	-	-	-	-	-	-	-	14,531	15,160	15,598	15,258	15,234	
島根	ハナエチゼン	13,902	13,946	12,312	14,344	16,222	13,968	10,433	11,890	-	-	-	-	-	
岡山	アケボノ	13,922	12,410	11,089	14,051	16,062	12,814	10,209	11,536	13,362	15,030	14,952	14,879	13,242	

注：本表の注意点は次頁の脚注を参照

(単位:円/玄米60kg税込)

産地品種銘柄	地域区分	平成20年産	21年産	22年産	23年産	24年産	25年産	26年産	27年産	28年産	29年産	30年産	令和元年産	2年産
岡山	ヒノヒカリ	14,753	13,299	11,982	14,728	16,457	13,236	11,094	12,051	13,804	15,380	15,276	15,372	-
岡山	あきたこまち	-	-	-	-	-	13,617	11,340	11,885	13,842	15,357	15,060	15,393	14,531
岡山	きぬむすめ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14,411
岡山	コシヒカリ	15,621	14,508	13,046	16,181	18,038	-	-	-	-	-	-	-	-
広島	コシヒカリ	14,720	14,532	12,085	15,099	16,035	14,248	11,722	12,933	14,153	14,923	15,407	15,470	14,973
広島	あきろまん	14,027	13,853	11,928	14,118	15,057	13,140	11,069	11,983	13,155	13,651	14,254	14,641	14,116
広島	あきさかり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14,458	14,657	13,926
広島	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	13,136	10,841	11,764	12,840	13,323	-	-	-
広島	中生新千本	13,848	13,340	10,608	13,532	14,392	-	-	-	-	-	-	-	-
山口	コシヒカリ	15,260	13,909	12,748	15,179	16,992	14,768	12,474	13,708	14,446	14,983	15,265	15,518	15,214
山口	ひとめぼれ	14,706	13,585	11,902	14,313	15,942	13,836	11,271	12,648	13,291	14,136	14,406	14,628	14,484
山口	ヒノヒカリ	14,690	13,406	11,866	14,297	15,918	13,788	11,540	12,696	13,355	14,159	14,405	14,614	14,409
徳島	コシヒカリ	15,049	14,359	12,845	15,767	17,170	13,656	10,817	12,970	14,032	14,940	15,861	15,757	14,947
徳島	あきさかり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,066
徳島	キヌヒカリ	14,247	13,682	12,133	14,498	16,013	13,195	10,027	11,561	13,275	14,221	15,102	15,336	-
香川	ヒノヒカリ	14,555	13,924	11,554	14,801	15,970	13,808	10,943	12,322	13,184	14,295	14,785	14,748	14,866
香川	コシヒカリ	15,238	14,643	13,113	15,921	17,194	14,313	11,895	13,343	13,879	14,806	15,251	15,280	15,406
香川	おいでまい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,368	15,368	15,406
愛媛	コシヒカリ	14,314	13,871	13,211	14,844	17,267	14,943	11,601	12,536	13,307	14,303	15,542	15,553	15,456
愛媛	ヒノヒカリ	13,187	13,194	12,349	14,142	16,484	14,050	10,655	11,740	12,440	13,692	15,182	15,012	14,861
愛媛	あきたこまち	13,446	13,223	12,531	14,136	16,503	14,211	10,835	11,732	12,493	13,693	14,925	14,851	14,777
高知	コシヒカリ	15,200	14,521	13,635	16,246	17,882	14,380	11,713	13,511	14,481	15,244	15,171	14,918	15,021
高知	ヒノヒカリ	14,358	14,375	13,398	15,512	16,582	15,576	11,466	12,630	13,602	14,358	14,358	14,457	14,291
福岡	夢つくし	16,007	15,902	14,611	15,800	16,855	16,556	14,472	15,215	15,761	16,200	16,265	16,285	16,321
福岡	ヒノヒカリ	14,777	14,079	12,224	14,635	16,135	14,776	12,546	13,493	14,196	15,123	15,434	15,402	15,433
福岡	元気つくし	-	-	-	-	-	-	-	14,998	15,612	15,984	16,082	16,142	16,154
佐賀	夢しずく	14,875	13,959	12,122	14,629	15,606	14,654	11,937	12,940	13,329	14,216	14,435	14,995	14,539
佐賀	ヒノヒカリ	14,806	13,702	12,104	14,549	15,439	14,037	11,327	12,630	13,042	13,921	14,243	-	14,263
佐賀	さがびより	-	-	-	-	-	14,634	12,609	14,089	14,147	14,958	15,039	15,954	15,129
佐賀	コシヒカリ	16,574	16,217	15,158	17,544	18,606	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎	ヒノヒカリ	14,957	14,009	12,526	15,045	16,647	15,281	12,959	13,857	14,395	15,292	15,476	14,978	14,803
長崎	コシヒカリ	15,728	14,986	13,660	16,214	18,012	15,890	13,863	14,785	15,191	16,076	16,378	15,918	15,891
長崎	にこまる	-	-	-	-	-	15,406	13,094	14,180	14,713	15,600	15,797	15,305	15,090
熊本	ヒノヒカリ	14,603	14,105	12,090	15,059	16,715	14,612	12,365	13,608	14,278	14,876	15,165	15,380	15,410
熊本	森のくまさん	14,785	13,957	11,863	15,273	16,553	15,039	12,835	14,330	14,518	14,514	14,932	15,398	15,056
熊本	コシヒカリ	15,443	14,726	13,101	16,245	17,930	15,249	13,286	14,534	15,767	15,521	15,700	16,000	16,259
大分	ヒノヒカリ	14,747	14,066	12,016	15,358	16,554	14,560	12,304	13,197	14,169	15,445	15,636	15,652	15,337
大分	ひとめぼれ	14,917	14,239	12,012	15,271	16,579	14,678	12,390	13,402	14,446	15,262	15,751	15,892	15,258
大分	つや姫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,908	15,392
宮崎	コシヒカリ	15,999	15,227	13,878	16,340	19,427	15,640	13,439	14,266	14,721	15,157	15,458	15,946	15,292
宮崎	ヒノヒカリ	14,248	14,145	12,608	15,722	17,080	14,436	12,142	13,622	14,388	15,592	16,013	15,860	15,960
鹿児島	ヒノヒカリ	14,579	14,178	12,116	14,689	15,770	14,618	12,586	14,229	15,210	15,518	16,128	16,445	16,595
鹿児島	コシヒカリ	16,129	14,637	13,406	15,852	19,161	15,396	13,225	14,414	15,222	15,542	16,307	16,670	16,323
鹿児島	あきほなみ	-	-	-	-	-	15,154	13,380	14,822	15,525	16,624	16,940	16,934	17,073
全銘柄平均価格		15,146	14,470	12,711	15,215	16,501	14,341	11,967	13,175	14,307	15,595	15,688	15,716	14,522

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。
- 2 産地品種銘柄ごとの価格は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格）を加重平均したものである。
- 3 価格に含む消費税は、平成26年3月までは5%、同年4月から令和元年9月までは8%、令和元年10月は軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。
- 4 加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。
- 5 相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の取引状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。また、算定に当たっては、契約価格に運賃を含めない産地在姿の取引分も対象としている。
- 6 産地品種銘柄ごとの通年平均価格は、出回りから生産年の翌年10月までの相対取引数量ウェイトで加重平均により算定している（価格は令和元年産以前は確定値、令和2年産は速報値。確定値は月毎の速報値公表後の修正を反映させたものである。）。
- 7 全銘柄平均価格は、当該年産において報告の対象としている産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定している。
- 8 「-」は、当該年産において報告の対象としていない産地品種銘柄又は当該年産の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。

## 2 スポット価格の状況(株式会社クリスタルライス)

株式会社クリスタルライスの取引概要につきましては、以下のURLから御覧いただけます。  
【 <https://www.crystalrice.co.jp/> 】

○ スポット取引は、相当期間にわたり安定的に行う相対取引等と性格を異にするので利用に  
当たっては注意が必要。

### 【令和3年産】

(関東到着基準、1等、包装代込、税抜、円/60kg)

産地銘柄		令和3年 8月	9月	10月	11月	12月	令和4年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
秋田あきたこまち	随時		10,911	11,323	11,422	11,442								
福島中通コシヒカリ	随時			10,349	10,433									
茨城コシヒカリ	随時		9,724	9,809	10,155	9,956								
栃木コシヒカリ	随時		9,725	10,200	10,320	10,093								
新潟コシヒカリ(一般)	随時		13,504	14,677		14,542								

### 【令和2年産】

(関東到着基準、1等、包装代込、税抜、円/60kg)

産地銘柄		令和2年 8月	9月	10月	11月	12月	令和3年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
青森まっしぐら	取引会													
青森つがるロマン	随時											10,900		
宮城ひとめぼれ	随時				12,600		12,733				12,050		11,974	
秋田あきたこまち	随時		12,972	12,931	13,054	13,077	13,250		12,406	12,366	12,280	12,375		
福島中通コシヒカリ	随時			12,272	12,464				11,297	11,570				
茨城コシヒカリ	随時			12,200			12,403		10,980	10,905	11,065	11,841		
栃木コシヒカリ	随時			12,353					11,660	11,415		11,998		
新潟コシヒカリ(一般)	随時								12,933	12,985				

### 【令和元年産】

(関東到着基準、1等、包装代込、税抜、円/60kg)

産地銘柄		令和元年 8月	9月	10月	11月	12月	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
青森まっしぐら	取引会				14,000									
青森つがるロマン	随時				14,243									
宮城ひとめぼれ	随時								14,050				12,955	
秋田あきたこまち	随時		15,010	14,832	14,632	14,900	14,987	14,834	14,350	14,259	13,895	12,143	13,405	
	取引会		15,019		14,879									
福島天のつづ	取引会						14,183							
茨城コシヒカリ	随時			14,500									12,487	
	取引会				14,550									
栃木コシヒカリ	随時					14,666	14,657		13,780					
栃木とちぎの星	取引会						13,950							
栃木あさひの夢	取引会				13,769									
千葉コシヒカリ	取引会	14,750					14,600							
千葉ふさおとめ	取引会	14,088	14,015											
千葉ふさこがね	取引会	14,024	13,950											
新潟コシヒカリ(一般)	随時		16,794				16,726						13,996	
	取引会		16,755		16,650		16,747							

出典:株式会社クリスタルHP

注1:日本コメ市場(随時)の価格は、随時取引(取引日を限定せずに、ファックス、電話、IT等によって行う取引)の下期(16日~月末分。ただし、下期が公表されていない場合は上期)の価格で、関東到着基準、1等、包装代込の価格。

注2:日本コメ市場(取引会)の価格は、原則毎月、東京、大阪及び福岡において日本コメ市場、クリスタルライスの共同で開催される取引会での成約価格(取引数量により加重平均)であり、関東到着基準、1等、包装代込みの価格。

### 3 米の現物市場の状況

	（株）日本農産情報 （昭和54年～）	クリスタルライス （平成7年～）	（株）加工用米取引センター （平成23年～）
取引形態	○ ホームページ上で売り注文、買い注文を随時掲載（1時間毎に更新）。注文が成立した場合の流れは以下の通り。 ① 買い手はまず日本農産情報あてに代金を振り込み ② 日本農産情報は買い手からの入金確認後、売り手に発送を依頼 ③ 買い手は商品受取後、日本農産情報に納品を伝達。その後日本農産情報は売り手に速やかに代金を振り込み。	① 東京・大阪・福岡の3会場において年8回程度同時開催される取引会における入札取引 ② ①のほか、日常取引として、電話・FAX等により成立する随時取引の2形態で行われている。  ※令和3年4月1日、クリスタルライスと日本コメ市場が合併。	○ 主に、電話・メールにおいて仲介・斡旋を行うことにより成立する随時取引で、会員間取引が原則。
取扱数量	○ 年間取扱高は約300万俵（18万トン）	○ 年間取扱高は約6万トン（令和2年）（クリスタルライス、日本コメ市場それぞれ約3万トン）	○ 年間取扱高は数十トン。
参加者数	○ 全国約3,000社（組合含む）	○ 売買基本契約書締結先 約160社	○ 参加会社数16社
参加条件	○ 利用には取引口座の開設が必要。	○ 売買基本契約書の締結が必要。	○ 原則として登録会員のみとし、非会員は登録会員を通じて売買が可能（入会費5万円、年会費2万円）。 ○ 会員になるには、米穀取扱い業者の資格を有し、年間60トン以上の取扱いを行っていることが必要。
公表	○ 成約状況（銘柄及び成約価格）を業界紙に掲載。	○ 成約状況（銘柄及び成約価格）をホームページや業界紙に掲載。	○ 非公表。

	複数年産米コメ市場 （国産米使用推進団体協議会） （平成26年10月1日から開始）	中長期米仲介市場 （全国米穀販売事業共済協同組合） （平成27年7月1日から開始）	※参考：個別申込取引 （全農） （平成26年産から開始）
趣旨	○ 複数年契約取引の推進のための市場として創設。平成30年産までは斡旋業務を実施。	○ 既存のスポット的な取引の場とは異なる、年間を通じた中長期的な米の取引の場を開設。	○ 全農の相対基準価格の参考とするため、相対取引の手法の一つとして、26年8月以降、毎月1回を基本として導入。
仕組み	○ 29年産までは試行期間として以下のとおり斡旋業務を行う。 ① 売り手構成員・買い手構成員は、希望する品名・数量・価格等を提示。 ② 市場は、売り手・買い手の条件を勘案し、引き合わせ、仲介。 ③ 両者が合意した場合には、その後の諸手続きは当事者間で実施。 ④ 斡旋業務は、（株）加工用米取引センターが、業務委託を受けて実施。	○ 年産・産地・銘柄・等級・受渡地・引取期限・包装・数量・価格等の取引条件を付した実物取引を仲介。 ○ 対象米穀は、翌月以降1ヶ月単位の引取期限が付された国産米。 ○ 取引参加者は、毎週金曜日までにFAXにて翌週の取引の買注文及び売注文を出す。 ○ 買受者は米穀取引の都度、100円/60kgを（株）クリスタルライスに支払う。	○ 対象産地銘柄は各県本部の手挙げ。 ○ 全農は、取引先から購入希望数量と価格をセットで申し込みを受ける。 ○ 全農は、申し込み内容を各県本部に連絡し、各県本部は、価格の高いものから順に、各県本部の判断する価格まで成約させる。 ○ 取引先に積極的な参加を促進するため、契約価格は個別の成約価格にメリットを減じた価格とする。
取引単位	契約単位：原則100㌧以上 取引単位：1ロット12㌧	申込単位：原則100㌧以上 引取単位：原則12㌧以上	各県本部は、年間販売数量に応じて1回ごとの提示数量を判断。
参加条件・取引対象	○ 入会金及び年会費1万円を納め構成員として認められた以下の者（クローズされたコメ市場） ① 生産者：原則30ha以上の耕作面積 ② 実需者、集荷業者、流通業者：原則として年間取扱数量が1,000㌧以上。3年間債務超過でないこと。	○ 以下のいずれかの要件を満たし、登録料1万円を納め、（株）クリスタルライスの登録を受けた者 ① 原則として年間500㌧以上の生産実績又は集荷実績がある者 ② 原則として年間1,000㌧以上の仕入実績がある者 ※ 現在の参加登録者数 68（2022年1月3日現在）	○ 全農と売買基本契約を締結している米穀卸売事業者等
公表	○ 成約内容は、非公表。	○ 成約内容は、非公表。	○ 成約内容は、非公表。

## 5 支援事業等

### (1) 水田活用の直接支払交付金

- 水田で食料自給率・自給力の向上に資する麦、大豆、飼料用米、米粉用米等の作物を生産する農業者を支援します。

### 水田活用の直接支払交付金(1)

【令和4年度予算概算決定額 3,050億円】

#### 交付対象者

支援の対象となる農業者は、販売目的で対象作物を交付対象水田※で生産（耕作）する販売農家・集落営農です。

- ※ 交付対象水田
  - たん水設備（畦畔等）や用水路等を有しない農地は交付対象外
  - 現場の課題を検証しつつ、今後5年間（令和4～8年度まで）で一度も水張り（水稲作付）が行われない農地は令和9年度以降交付対象としない方針

#### 支援内容

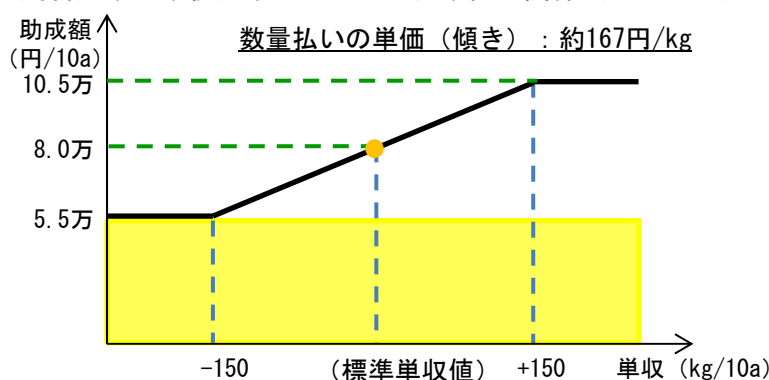
##### ① 戦略作物助成

- 水田を活用して、麦、大豆、飼料作物、WCS用稲、加工用米、飼料用米、米粉用米を生産する農業者を支援します。

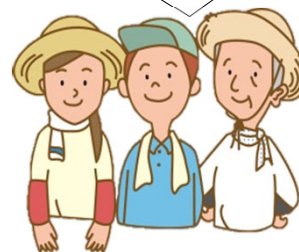
対象作物※ <sup>1</sup>	交付単価
麦、大豆、飼料作物※ <sup>2</sup>	35,000円/10a※ <sup>3</sup>
WCS用稲	80,000円/10a
加工用米	20,000円/10a
飼料用米、米粉用米	収量に応じ、 55,000円～105,000円/10a※ <sup>4</sup>

- ※1 基幹作のみ対象 ※2 飼料用とうもろこしを含む
- ※3 多年生牧草について、当年産において播種を行わず収穫のみを行う年は1万円/10aで支援
- ※4 過去実績から標準単収以上の収量が確実に認められる者には、自然災害等の場合でも、特例措置として標準単価（8万円/10a）で支援

<飼料用米・米粉用米の収量と交付単価の関係（イメージ）>



収量が増えるほど助成額が増えるのかぁ…  
努力が報われる仕組みだね！



- 数量払いによる助成は、農産物検査又は農産物検査によらない手法※により助成対象数量が確認できることを条件とします。 ※ ふるい目や水分含有率等を明記した販売伝票などによる確認
- 標準単収値の各地域への適用に当たっては、地域農業再生協議会が当該地域に応じて定めている単収（地域の合理的な単収）を適用します。なお、地域の合理的な単収は当年産の作柄（作柄表示地帯別）に応じて調整します。

<標準単収値の作柄調整の考え方>

$$\text{標準単収値 (小数点以下切り上げ)} = \text{地域の合理的な単収} \times \frac{\text{当年産のふるい目1.70mm以上の10a当たり収量}}{\text{ふるい目1.70mm以上の10a当たり平年収量}}$$

# 水田活用の直接支払交付金(2)

## ② 産地交付金

### 基本的運用

- 「水田収益力強化ビジョン」に基づく、地域の特色を活かした魅力的な産地づくりに向けた取組を支援します。
- 国から都道府県に対して配分する資金枠の範囲内で、都道府県や地域農業再生協議会が助成内容（対象作物・単価等）を設定できます（一定割合以上は都道府県段階で助成内容を決定）。
- また、当年産の以下の取組に応じて、都道府県に対して以下を追加配分します。

取組内容	配分単価
そば・なたね、新市場開拓用米、地力増進作物※の作付け（基幹作のみ）	20,000円/10a
新市場開拓用米の複数年契約（3年以上の新規契約を対象に令和4年度に配分）	10,000円/10a
飼料用米・米粉用米の複数年契約（令和2年・3年からの継続分のみ）	6,000円/10a

※ 有機栽培や高収益作物等への転換に向けた土づくりの取組

### 助成内容の設定

- 助成内容は以下のルールに即して設定します。
  - ① 地域における水田農業経営の課題に対応し、収益力向上に資する取組に対する助成とすること
  - ② 経営所得安定対策等における趣旨を損なうような助成としないこと（例：品位の低いもののみへの加算）
  - ③ 主食用米、備蓄米、不作付地への助成は行わないこと 等

### 適切な使途設定の徹底

- 単価設定の根拠を明示
  - 各地域の主食用米の所得水準等に照らした適切な単価設定を行うこと
- 取組の定着度に応じた適切な支援年限の設定など、作付転換等の推進に効果的なものとなるよう支援内容を継続的に見直し
  - ・必要以上の期間にわたって、同一品目を同単価で支援しない
  - ・転換初年度の単価を高くし、2年目以降は引き下げる 等

### 水田収益力強化ビジョン

- 「水田フル活用ビジョン」を発展させ、高収益作物の導入等による収益力強化や、畑地化を含む水田の有効利用を含め、産地としての課題と対応方向等を明確化したものです。

#### ○ 主な規定項目

- ・ 作付の現状、地域が抱える課題
- ・ 高収益作物の導入や転換作物の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標
- ・ 畑地化を含む水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標
- ・ 作物毎の取組方針（課題、生産性向上等に向けた取組、需要の確保・開拓に向けた取組、活用施策等）
- ・ 作物毎の3年以内の作付予定面積等

#### ○ 産地交付金の活用方針、活用方法の明細等

- ・ 課題、支援対象作物、支援単価、具体的な要件
- ・ 使途毎の3年以内の目標（課題の達成状況が評価可能な定量的な目標） 等

※ 都道府県段階及び地域農業再生協議会での検討を経て作成の上、都道府県から国に提出

※ 各都道府県・地域における産地交付金による助成内容（対象作物・単価・要件等）の概要を含め、各都道府県・地域の水田収益力強化ビジョンを公表



## 水田活用の直接支払交付金(3)

### ③ 水田農業高収益化推進助成

#### 基本的運用

- 都道府県が策定した「水田農業高収益化推進計画」に基づき、高収益作物の導入・定着等を図る取組を支援します。
- 「推進計画」に位置付けられた産地における以下の取組を支援します。

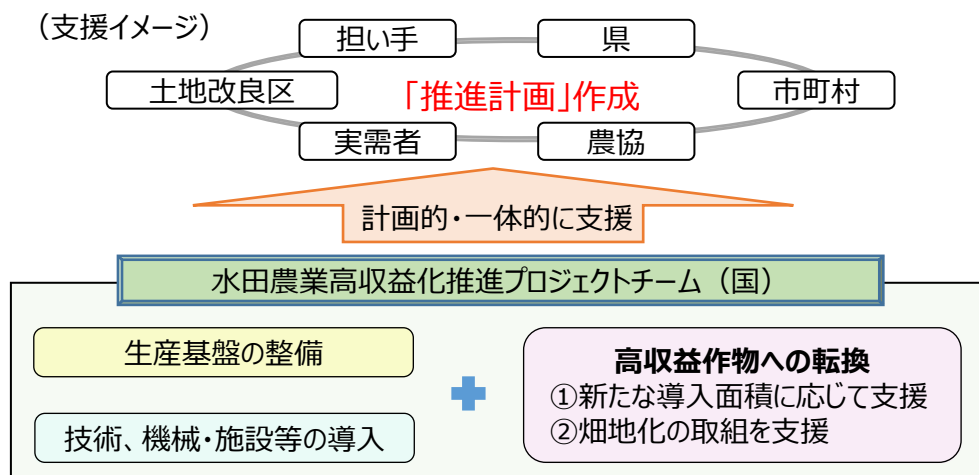
① 高収益作物定着促進支援 (20,000 (30,000※<sup>1</sup>) 円/10a × 5年間)  
高収益作物の新たな導入面積に応じて支援。(②とセット)

② 高収益作物畑地化支援 (175,000円/10a)  
高収益作物による畑地化の取組を支援※<sup>2</sup>。

③ 子実用とうもろこし支援 (10,000円/10a)  
子実用とうもろこしの作付面積に応じて支援。

※<sup>1</sup> 加工・業務用野菜等の場合

※<sup>2</sup> 令和5年度までの時限単価。  
その他の転換作物に係る畑地化は10.5万円/10aで支援



#### 水田農業高収益化推進計画

- 「水田農業高収益化推進計画」は、水田地域で高収益作物の導入・定着等を図るため、以下の内容を盛り込み、都道府県が策定するものです。

- 都道府県・産地段階の推進体制・役割
- 都道府県・産地ごとの推進品目の導入目標や目標達成に向けた取組
  - ・栽培技術の習得や農地の条件整備に向けた取組
  - ・活用予定の国の支援策や実施地区
  - ・基盤整備事業等を活用している場合は、当該事業の「事業計画」とのリンク 等

### ④ 都道府県連携型助成

- 都道府県が転換作物を生産する農業者を独自に支援する場合に、当該支援の対象農業者に対して、前年度からの拡大面積に応じて、都道府県の支援単価と同額(上限:5,000円/10a)で国が追加的に支援します。

# 水田活用の直接支払交付金(4)

## ⑤ 水田リノベーション助成

### 基本的運用

➤ 産地と実需者との連携の下、新市場開拓用米等の低コスト生産等の取組を行う農業者を支援します。※1~3

※1 基幹作のみ対象

※2 予算(20億円)の範囲内で、助成対象となる地域農業再生協議会を決定

※3 令和3年度補正予算「新市場開拓に向けた水田リノベーション事業」と一体的に執行

## 令和4年度における水田活用の直接支払交付金の拡充・見直し全体像

【 令和3年度 】

【 令和4年度 】

### ①飼料用米等の複数年契約加算、拡大加算

・ 飼料用米・米粉用米の複数年契約加算  
: 1.2万円/10a

・ 転換作物拡大加算 : 1.5万円/10a  
・ 高収益作物等拡大加算 : 3.5万円/10a

### ②地力増進作物への支援

### ③交付対象水田

・ 水張りができない農地(畦畔や用水路がない農地等)は交付対象水田から除外

### ④多年生作物(牧草)に対する支援

・ 当年産において播種を行わず収穫のみを行うものも含め、すべての飼料作物を3.5万円/10aで支援

### ⑤高収益作物畑地化支援

・ 品目を問わず17.5万円/10aで支援

### ⑥産地交付金の運用ルール

・ 取組の定着度に応じた単価や支援年限の設定

・ 取組率が約9割に達し、複数年契約推進の効果が薄れてきているため、経過措置として、継続分(R2~、R3~)を対象に0.6万円/10aを支援  
・ 新市場開拓用米の複数年契約加算(1.0万円/10a)を創設  
・ 拡大加算は転換拡大を支援する水田リノベーション事業と趣旨が重複するため廃止

・ 計画的な地力増進作物による土づくりの取組に対する支援(2.0万円/10a)を創設

・ 現行ルールを再徹底  
・ 現場の課題を検証しつつ、今後5年間(R4~R8)に一度も水張り(水稲作付)が行われない農地は交付対象水田としない方針

・ 生産コストを踏まえ、当年産において播種を行わず収穫のみを行う多年生牧草に対する戦略作物助成の単価を見直し  
当年産において播種から収穫までを行うもの : 3.5万円/10a  
当年産において播種を行わず収穫を行うもの : 1.0万円/10a

・ 高収益作物による畑地化を加速させるため、単価を見直し  
高収益作物 17.5万円/10a  
その他作物 10.5万円/10a

・ 現行ルール(取組の定着度に応じた単価や支援年限の設定)を再徹底  
・ 用途設定の透明性を向上(助成内容の公表)

## 水田活用の直接支払交付金の支払面積等

- 支払対象者数は30万3千件で、令和元年度の支払実績と比べて約1万5千件減少。
- 支払面積は、戦略作物（基幹作）全体では41万5千haと、令和元年度と比べて2千ha減少。

### (1) 水田活用の直接支払交付金の支払対象者数※

	支払対象者数			
	(件)	個人	法人	集落営農
令和2年度	303,354	285,589	13,031	4,734
令和元年度	318,329	300,962	12,423	4,944
対前年度比較	▲14,975	▲15,373	608	▲210

### (2) 水田活用の直接支払交付金における戦略作物の支払面積※

#### 基幹作物

(単位:ha)

	麦	大豆	飼料作物	新規需要米	WCS用米			加工用米	戦略作物合計	(参考)		
					WCS用稲	米粉用米	飼料用米			そば	なたね	新市場開拓用米
令和2年度	98,448	83,731	71,776	119,449	42,462	6,321	70,665	41,830	415,233	27,648	835	5,901
令和元年度	97,211	85,173	71,916	119,583	42,083	5,280	72,220	43,462	417,346	27,217	866	4,111
対前年度比較	1,237	▲1,443	▲140	▲135	379	1,042	▲1,555	▲1,633	▲2,113	432	▲32	1,790

- 米粉用米及び飼料用米の数量払い分の対象面積、数量、平均単収については、
  - (ア) 米粉用米では、6千3百ha（対前年度：1千1百ha増）、3万3千トン（対前年度：5千トン増）、528kg/10a
  - (イ) 飼料用米では、6万9千ha（対前年度：2千ha減）、37万1千トン（対前年度：9千トン減）、539kg/10a

### (3) 米粉用米、飼料用米(数量払い分)の支払面積、支払数量、平均単収※

(単位:ha、トン、kg/10a)

	米粉用米			飼料用米		
	面積	数量	単収	面積	数量	単収
令和2年度	6,312	33,299	528	68,789	370,779	539
令和元年度	5,259	27,896	530	70,475	380,027	539
対前年度比較	1,052	5,402	▲3	▲1,686	▲9,248	▲0

注) 面積は、数量払いで交付した面積であるため、前記戦略作物の支払面積と異なっている。  
 数量は、農産物検査機関による数量確認を受けた数量、単収は上記「数量」/「面積」により算出。  
 数量払いの実績には、農産物検査を受けていない取組及び飼料用米を生もみで出荷又は利用する取組の面積及び数量は含まない。

※)ラウンドの関係で合計が合わない場合がある。

## (2) 新市場開拓に向けた水田リノベーション事業

- 水田農業を輸出や加工品原材料等の新たな需要拡大が期待される作物を生産する農業へと刷新（リノベーション）するため、水田リノベーション産地・実需協働プラン※に基づいた以下の取組を支援します。

※ 産地と実需者が連携し、新市場開拓用米や加工用米、高収益作物（野菜等）、麦・大豆、子実用とうもろこしについて、新たな需要拡大のために必要な生産対策や需要の創出・拡大に係る取組内容、目標等を盛り込んだ計画

【令和3年度補正予算額 420億円】

### 実需者ニーズに応えるための低コスト生産等の取組支援（410億円）

#### ① 支援内容

- プランに参画する農業者が、実需者ニーズに対応するための低コスト生産等（②参照）に取り組む場合に、取組面積に応じて支援します。

対象作物※	助成単価
新市場開拓用米、麦、大豆、 高収益作物（野菜等）、子実用とうもろこし	4万円/10a
加工用米	3万円/10a

※ 令和4年産の基幹作が対象

- 対象者：水田において対象作物を生産する販売農家・集落営農

#### ② 対象となる主な取組メニュー

※ 品目ごとに3つ以上選択

新市場開拓用米 加工用米	①直播栽培 ②疎植栽培 ③高密度播種育苗栽培 ④プール育苗 ⑤温湯種子消毒 ⑥効率的な移植栽培 ⑦作期分散 ⑧土壌診断等を踏まえた施肥・土づくり 等
麦 〔新市場開拓向け 又は加工向け〕	①融雪促進 ②新たに導入した品種に応じた栽培管理 ③ふく土・踏圧 ④難防除雑草対策 ⑤生育予測システムを活用した開花期・収穫期予測 ⑥効率的・効果的な施肥 等
大豆 〔新市場開拓向け 又は加工向け〕	①大豆300A技術 ②難防除雑草対策 ③土壌診断等を踏まえた施肥・土づくり ④新品種の導入 ⑤効率的な施肥 ⑥均平作業（傾斜均平） ⑦摘心栽培 ⑧畝間冠水 等
高収益作物 〔新市場開拓向け 又は加工向け〕	①生物農薬の導入 ②農薬によらない病虫害対策 ③農薬によらない土壌消毒 ④農薬のドリフト対策 ⑤化学肥料の使用量削減 ⑥化学農薬の使用量削減 等
子実用とうもろこし	①排水対策 ②均平作業（傾斜均平） ③堆肥の利用 ④効果的な施肥 ⑤農薬によらない病虫害対策 ⑥生物農薬の活用 ⑦難防除雑草対策 ⑧カビ毒の低減 等

※ 支援の対象となった水田の面積は、令和4年度の水田活用の直接支払交付金の戦略作物助成（加工用米：2万円/10a、麦・大豆、飼料作物（子実用とうもろこし）：3.5万円/10a）及び都道府県に対する産地交付金の取組に応じた追加配分（新市場開拓用米：2万円/10a）の対象面積から除きます。

※ 本事業は、農業経営基盤強化準備金制度の対象ではありません。

### 需要の創出・拡大のための機械・施設の整備支援（10億円）

#### ① 支援内容

- 需要の創出・拡大のための機械・施設の整備支援  
プランに参画する実需者が、輸出等の需要に応じた加工品の生産体制の強化や国産原材料への切替えのために必要となる機械・施設の整備を支援します。（補助率：1/2以内）
- 新市場開拓用米の複数年契約に取り組む実需者による施設等整備支援  
新市場開拓用米の複数年契約を産地と結び、輸出等に取り組む実需者による保管施設等の整備を支援します。（補助率：1/2以内）

#### ② 対象施設等

輸出向けパックご飯の製造ライン増設、冷凍野菜製造ラインを国産野菜仕様に切り替える改修、新市場開拓用米等の保管倉庫等の整備

※ 本事業は、申請内容を踏まえて審査し、予算の範囲内で補助対象者が決定される補助事業です。

※ 現在、要望調査を実施中です。事業の申請期間等は地域農業再生協議会・都道府県にお問い合わせください。

### (3) 麦・大豆収益性・生産性向上プロジェクト

【令和4年度予算概算決定額 100(100)百万円】  
 (令和3年度補正予算額 3,250百万円)

#### <対策のポイント>

麦・大豆の需要を捉えた生産の推進により国産シェアを拡大するため、作付の団地化と営農技術の導入、農業支援サービスの活用等による産地の生産体制の強化・生産の効率化を支援します。あわせて、作柄変動の大きい国産の供給力を安定させるため、民間保管施設の整備や一時保管により安定供給体制を確立します。

#### <事業目標> [平成30年度→令和12年度まで]

- 小麦生産量の増加 (76万トン→108万トン)
- 大麦・はだか麦生産量の増加 (17万トン→23万トン)
- 大豆生産量の増加 (21万トン→34万トン)

#### <事業の内容>

##### 1. 麦・大豆等水田農業の生産体制強化

水田麦・大豆産地生産性向上事業 100(100)百万円  
 【令和3年度補正予算】2,148百万円

団地化の推進と営農技術の新規導入と併せて農業支援サービス等も活用した省力化の推進により、生産性の向上や環境に配慮した営農に向けて技術の新規導入を図る先進的な麦・大豆産地の取組に対し、ソフト・ハード両面から支援します。

##### 2. 需要に応える供給の実現と国産使用拡大

###### ① 麦・大豆保管施設整備事業

【令和3年度補正予算】900百万円

国産麦・大豆の安定供給に向けた保管施設の整備や、保管施設の整備と一体的に行う処理加工施設の整備を支援します。

###### ② 麦類供給円滑化推進事業

【令和3年度補正予算】132百万円

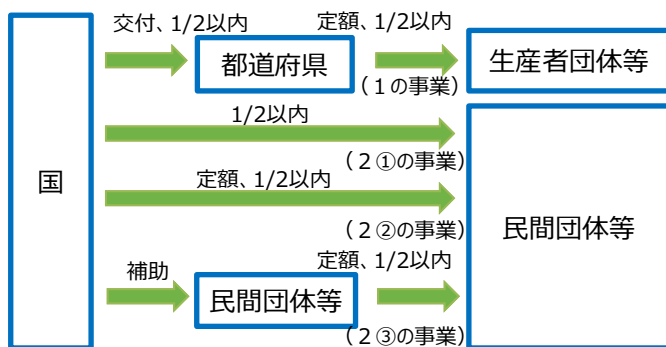
国産麦の供給を円滑化するための一時保管を通じた安定供給体制の構築を支援します。

###### ③ 麦・大豆利用拡大推進事業

【令和3年度補正予算】69百万円

国産麦・大豆の利用拡大に向け、商品開発、マッチング等を支援します。

#### <事業の流れ>



#### <事業イメージ>

##### 1. 麦・大豆等水田農業の生産体制強化

###### 団地化の推進



団地化推進に向けた話し合い等の必要経費を支援 (定額)

###### 営農技術の導入 ・畑地化実証支援



営農技術の導入や畑地化に向けた栽培実証を支援 (定額)

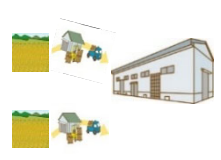
###### 施設整備・機械導入



生産性向上に必要な施設・機械導入等を支援 (1/2以内)

##### 2. 需要に応える供給の実現と国産使用拡大

###### 麦・大豆の安定供給



保管施設の整備に向けた支援 (1/2以内)

###### 麦・大豆の利用拡大



国産麦・大豆の商品開発等を支援 (定額、1/2以内)

※本事業は申請内容を踏まえて審査し、予算の範囲内で補助対象者が決定される補助事業です。

## (4) 畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）

【令和4年度予算概算決定額 205,806（198,593）百万円  
（所要額）】

諸外国との生産条件の格差により不利がある国産農産物（麦、大豆等）について、引き続き生産コストと販売額の差に相当する額を直接交付。

### (1) 支援内容（数量払）（注：令和2～4年産の交付単価）

#### ① 麦類

品質区分 (等級/ランク)	1等又は1等相当				2等又は2等相当			
	A	B	C	D	A	B	C	D
小麦 (パン・中華麺用品種：60kg当たり)	8,810円	8,310円	8,160円	8,100円	7,650円	7,150円	7,000円	6,940円
小麦 (上記品種以外：60kg当たり)	6,510円	6,010円	5,860円	5,800円	5,350円	4,850円	4,700円	4,640円
二条大麦 (50kg当たり)	6,840円	6,420円	6,300円	6,250円	5,980円	5,560円	5,430円	5,380円
六条大麦 (50kg当たり)	5,970円	5,550円	5,420円	5,370円	4,940円	4,520円	4,400円	4,350円
はだか麦 (60kg当たり)	9,980円	9,480円	9,330円	9,240円	8,410円	7,910円	7,760円	7,680円

等級：被害粒の割合や粒揃いの違いで区分。A～Dランク：たんぱく質の含有率等の違いで区分

#### ② 大豆

品質区分（等級）	1等又は 1等相当	2等又は 2等相当	3等又は 3等相当	品質区分（等級）	合格又は 合格相当
普通大豆 (60kg当たり)	10,830円	10,140円	9,460円	特定加工用大豆 (60kg当たり)	8,780円

等級：被害粒の割合や粒揃いの違いで区分

特定加工用：豆腐・油揚げ、しょうゆ、きなこ等製品の段階において、大豆の原形をとどめない用途に使用する大豆

#### ③ そば

品質区分（等級）	1等又は 1等相当	2等又は 2等相当
45kg当たり	13,800円	11,690円

等級：容積重の違いや被害粒の割合で区分

#### ④ なたね

品質区分（品種）	キザキノタネ きらきら銀河 キラリボシ ナナシギ	その他の 品種
60kg当たり	8,020円	7,280円

#### ⑤ てん菜

品質区分 (糖度)	← (+0.1度)	16.6度	→ (▲0.1度)
1t当たり	+62円	6,840円	▲62円

糖度：てん菜の重量に対するしよ糖の含有量

#### ⑥ でん粉原料用ばれいしょ

品質区分 (でん粉含有率)	← (+0.1%)	19.7%	→ (▲0.1%)
1t当たり	+64円	13,560円	▲64円

でん粉含有率：ばれいしょの重量に対するでん粉の含有量

※ 令和3年産から農産物検査によらない品質区分の確認を実施した場合も、交付対象とすることができます。

## (2) 支援内容（面積払（営農継続支払））

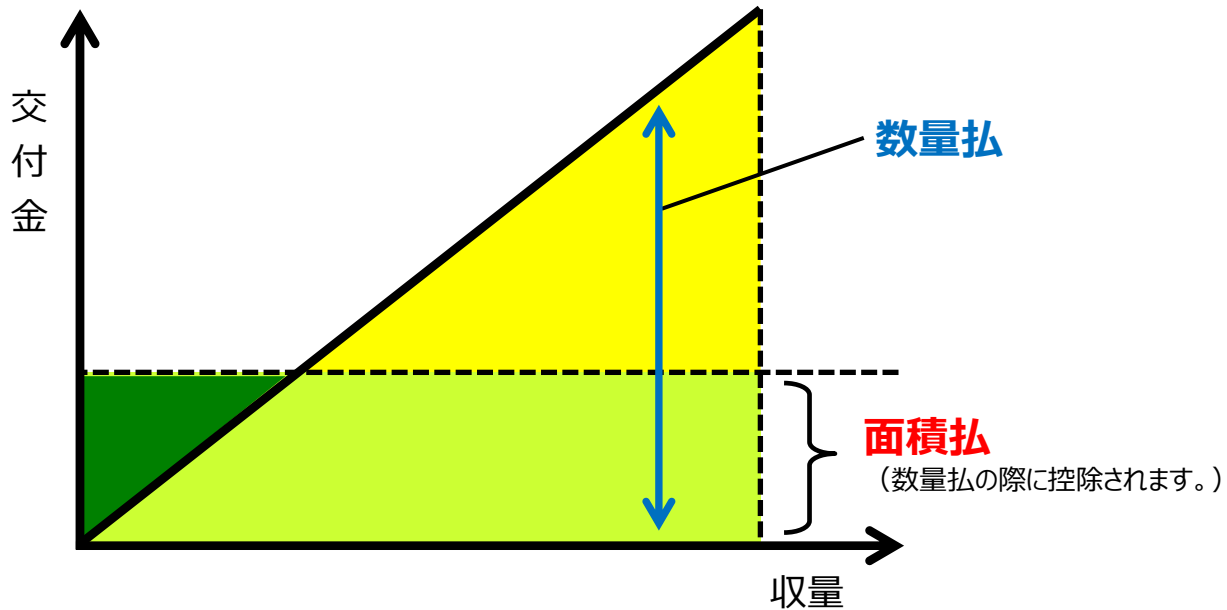
### ① 交付対象面積

当年産の作付面積に応じて交付

### ② 交付単価

10 a 当たり2万円  
※「そば」は、10 a 当たり1万3千円

### ③ 数量払と面積払の関係



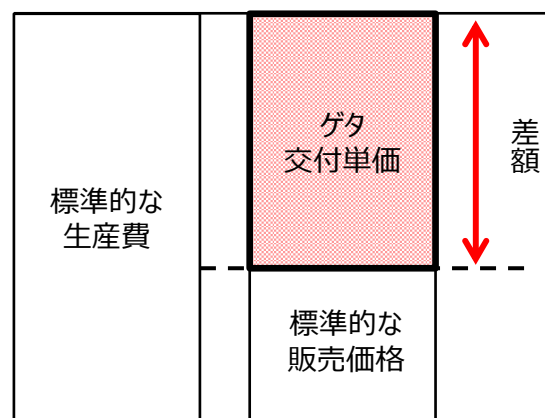
### 交付対象者

認定農業者、集落営農、  
認定新規就農者  
(いずれも規模要件はありません。)

### 対象作物

麦、大豆、そば、なたね  
※ビール用麦、黒大豆、種子用として  
生産されるものなどは対象外  
てん菜、でん粉原料用ばれいしょ  
※北海道産のみ

### 交付単価のイメージ



※ 交付単価は、消費税率の改定(8%→10%)に伴い、免税事業者等において生じる生産コストの増加分を加算した額を全ての交付対象者に適用しているもので、消費税の課税事業者に対する交付金交付のあり方については検討していきます。

## (5) 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金（ナラシ対策）

【令和4年度予算概算要求額 68,344（65,489）百万円  
（所要額）】

米・畑作物の収入減少影響緩和交付金（ナラシ対策）は、農家拠出を伴う経営に着目したセーフティネットであり、米及び畑作物の農業収入全体の減少による影響を緩和するための保険的制度です。

### (1) 交付対象者

支援の対象となる農業者は、認定農業者、集落営農、認定新規就農者です（いずれも規模要件はありません。）。

※ 集落営農の要件は、2要件（組織の規約の作成、対象作物の共同販売経理の実施）に緩和し、「農業経営の法人化」及び「地域における農地利用の集積」については、市町村が確実に実行されると判断するものとします。

### (2) 対象農産物

米、麦、大豆、てん菜、でん粉原料用ばれいしよです。

- ※ 1 ビール麦、黒大豆、種子用として生産されるものなどは対象となりません。
- ※ 2 てん菜、でん粉原料用ばれいしよは、北海道で生産されるものが対象です。

#### 【10a当たり標準的収入額とは】

通常年に想定される収入額として、前年産以前5か年の収入額のうち、最高年と最低年を除いた3か年の平均収入額で、品目ごと、地域ごとに計算しています。各年産の収入額は、米であれば、地域の産地品種銘柄のうち、数量の多い上位3銘柄平均販売価格に、地域の実単収を乗じて算出します。

#### 【10a当たり当年産収入額とは】

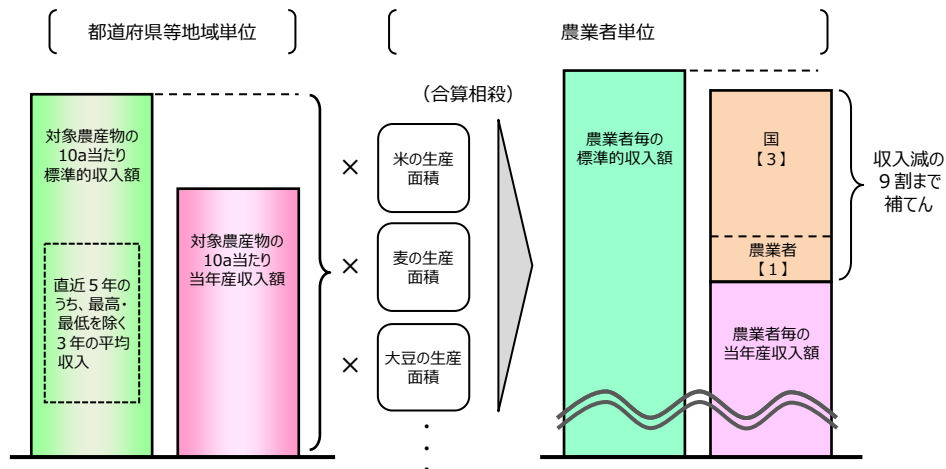
当年産の収入額として、品目ごと、地域ごとに計算しています。当年産の収入額は、米であれば、当年産の地域の産地品種銘柄のうち、数量の多い上位3銘柄平均販売価格に、当年産の地域の実単収を乗じて算出します。

### (3) ナラシ対策の仕組み

- 農業者の米、麦、大豆等の当年産の販売収入の合計（当年産収入額）が、標準的収入額を下回った場合に、その差額の9割を補てんします。

$$\text{補てん額} = (\text{標準的収入額} - \text{当年産収入額}) \times 0.9$$

- 補てんの財源は、農業者と国が1対3の割合で負担します。
- このため、補てんを受けるには、農業者からの積立金の拠出が必要となります。
- 補てん後の積立金の残額は、翌年産へ繰り越されるため、掛け捨てとはなりません。



### (4) 収入保険との関係

- 農業者は、収入保険かナラシ対策のどちらかを選択して加入することができます。



(参考) 令和2年産ナラシ対策の支払実績 (令和3年7月31日現在)

全 国				加入件数 (件)	支払件数 (件)	補てん総額 (億円)	
都 道 府 県							
全 国				76,663	27,417	36.94	
北 海 道				16,153	354	0.26	
東	青 森 県			3,099	2,920	1.86	
	岩 手 県			2,091	-	-	
	宮 城 県			2,847	2,328	0.66	
	秋 田 県			6,393	139	0.07	
北	山 形 県			5,726	-	-	
	福 島 県			3,303	3,232	4.84	
関	茨 城 県			2,180	2,083	3.70	
	栃 木 県			3,758	3,589	4.09	
	群 馬 県			734	705	2.87	
	埼 玉 県			832	802	0.85	
	千 葉 県			753	746	1.96	
	東 京 都			1	1	0.00	
	神 奈 川 県			88	85	0.04	
	山 梨 県			77	2	0.00	
東	長 野 県			1,054	951	1.60	
	静 岡 県			234	227	1.08	
	新 潟 県			9,815	45	0.00	
	富 山 県			1,235	262	0.23	
北 陸	石 川 県			1,348	-	-	
	福 井 県			596	543	1.03	
	岐 阜 県			441	326	0.31	
東 海	愛 知 県			459	380	1.44	
	三 重 県			582	343	0.39	
	滋 賀 県			1,511	2	0.00	
近	京 都 府			163	-	-	
	大 阪 府			22	18	0.01	
	兵 庫 県			781	582	0.69	
	畿 奈 良 県			66	54	0.05	
中 国 ・ 四 国	和 歌 山 県			35	27	0.02	
	鳥 取 県			185	8	0.00	
	島 根 県			320	301	0.10	
	岡 山 県			447	415	0.88	
	広 島 県			254	245	0.69	
	山 口 県			349	283	0.65	
	徳 島 県			87	71	0.06	
	香 川 県			293	-	-	
	愛 媛 県			340	-	-	
	高 知 県			105	76	0.02	
	九 州	福 岡 県			1,541	1,176	1.71
		佐 賀 県			1,374	1,119	2.15
長 崎 県				411	335	0.34	
熊 本 県				2,274	1,813	1.87	
大 分 県				743	509	0.39	
宮 崎 県				1,027	314	0.04	
沖 縄 県				498	6	0.00	
沖 縄 県				38	-	-	

- (注1) 加入件数は、令和2年7月31日時点の積立金納付者の件数である。  
(注2) 支払件数及び補てん総額は、令和3年7月31日時点の数値である。  
(注3) ラウンドの関係で合計数値は一致しない場合がある。

## (6) 収入保険

**収入保険は、自然災害や価格低下だけでなく  
農業者の経営努力では避けられない収入減少が  
補償の対象です！**



### 加入できる方

**青色申告を行っている農業者(個人・法人)です。**

- ※ 保険期間開始前に加入申請を行います。
- ※ 加入申請時に、青色申告実績(簡易な方式を含む)が1年分あれば加入できます。
- ※ 収入保険と、農業共済、ナラシ対策などの類似制度は、どちらかを選択して加入します。
- ◎ **現在、当分の間の特例として、野菜価格安定制度の利用者が初めて収入保険に加入する場合、収入保険と野菜価格安定制度を同時利用(2年間)することができるようにしています。**

収入保険に加入している農業者は、  
令和3年11月末で、59,030経営体です。  
そのうち米を生産している者は、36,683経営体です。



### 保険期間

税の収入算定期間と同じです。

個人：1月～12月 法人：事業年度の1年間

### 補償内容

**保険期間の収入(農産物の販売収入)が、基準収入の9割を下回ったときに、下回った額の9割を上限に補てんします。**

- ※ 基準収入は、過去5年間の平均収入(5中5)を基本に、保険期間の営農計画も考慮して設定(規模拡大など上方補正)
- ※ 毎年の農産物(自ら生産したもの)の販売収入は、青色申告決算書等を用いて整理します。
- ※ 農産物の販売収入には、精米、仕上茶などの簡易な加工品の販売収入も含まれます。
- ※ 肉用牛、肉用子牛、肉豚、鶏卵は対象外です。

### 収入保険 加入者の声

**青森県中泊町中里 松坂 龍美さん(経営規模：水稲10ヘクタール、トマト10アール)**

収入保険は制度開始初年度から加入しています。

これまで収入が大きく減少したことはありませんでしたが、令和3年は、昨年と比べて米価が大きく下落したことにより、収入減となる見込みです。

12月には農機具や資材などの支払いが多くあるため、資金繰りが不安でした。そこで以前、NOSAI職員から聞いていたつなぎ融資を申請したところ、申請から約1か月程度で受け取ることができ、とても助かりました。収入保険に加入していて本当に良かったと、今では安心しております。

(NOSAI全国連ホームページより)



## 収入保険の補てん方式

**保険方式（掛捨て）と積立方式（掛捨てではない）の組み合わせができます。**

**基本のタイプ**では、

例えば、**基準収入1,000万円**の場合、

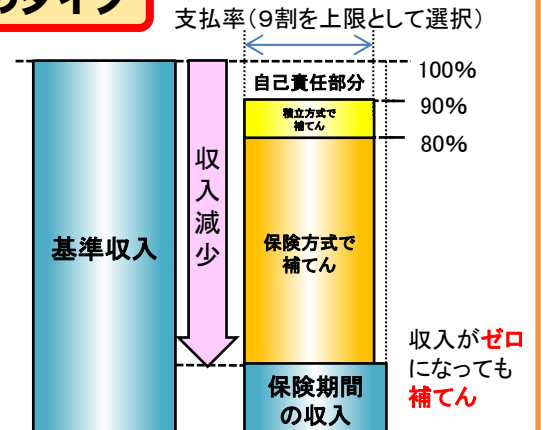
保険方式の**保険料8.9万円**、積立方式の**積立金22.5万円**、**付加保険料2.2万円**で、**最大810万円の補てん**が受けられます。

保険期間の**収入がゼロ**になったときは、

**810万円（積立金90万円、保険金720万円）の補てん**が受けられます。

- ※ 保険料には50%、積立金には75%、付加保険料には50%の国庫補助があります。積立金は補てんに使われなければ、翌年に持ち越します。
- ※ 保険料、積立金は分割払（最大9回）や制度資金の活用ができます。
- ※ 保険料は、令和4年1月からの保険料率を適用した額。

### 基本のタイプ



（注）5年以上の青色申告実績がある方の場合

## 保険料の安いタイプもあります！

**保険方式の補償の下限を選択することで、保険料を安くすることができます。**

※ **補償の下限は、基準収入の70%、60%、50%から選択**できます。

**基準収入の70%を補償の下限**とすると、

例えば、**基準収入が1,000万円**の場合、

**保険料4.9万円（基本のタイプより約4割安い）**、

**積立金22.5万円、付加保険料1.9万円**で、

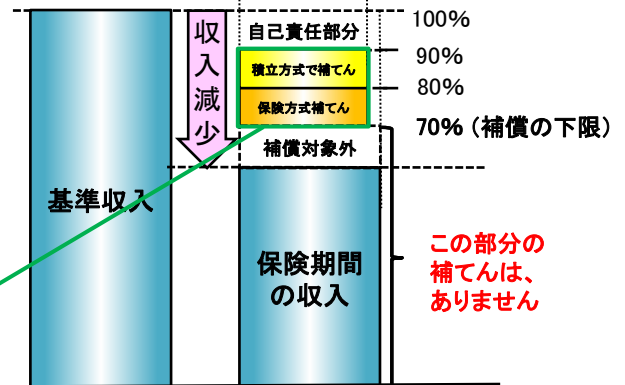
保険期間の**収入が700万円**になったときは、**180万円**

**（積立金90万円、保険金90万円）の補てん**が受けられます。

ただし、**700万円を下回った分の補てんはありません。**

※ 保険料は、令和4年1月からの保険料率を適用した額。

### 基準収入の70%を補償の下限とした場合の補てん方式



（注）5年以上の青色申告実績がある方の場合

基準収入の70%までの収入減少を補てん

## 付加保険料（事務費）を安くすることができます！

令和4年収入保険から、インターネット申請や自動継続特約をする方は、付加保険料(事務費)が割引となります。

(インターネット申請：新規加入者4,500円引き、継続加入者2,200円引き／自動継続特約：継続加入者1,000円引き)

## 無利子のつなぎ融資が受けられます！

収入保険の補てん金の支払は、保険期間の終了後になりますが、**保険期間中**であっても、自然災害や価格低下等により、**補てん金の受け取りが見込まれる場合**、NOSAI全国連から、**無利子のつなぎ融資**を受けることができます。

収入保険に関心のある方は、

**全国農業共済組合連合会**又は、**相談窓口（農業共済組合）**までお問い合わせください。

### 【収入保険に関する地域の相談窓口一覧】

<http://nosai-zenkokuren.or.jp/consultation.html>（全国農業共済組合連合会ホームページ）

※ 収入保険に関する詳しい情報は、全国農業共済組合連合会（NOSAI全国連）のホームページでご覧になれます。

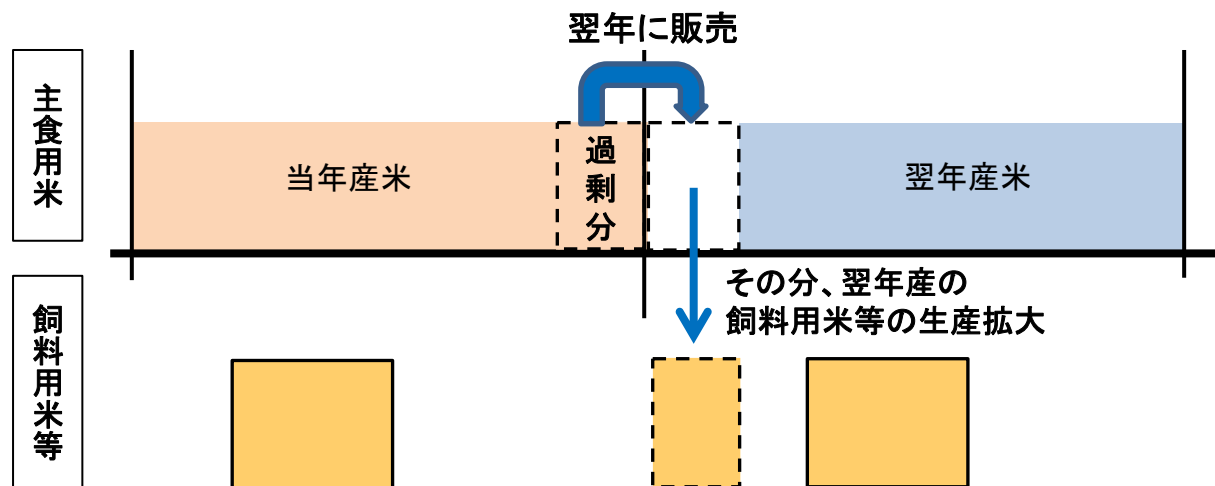
収入保険 NOSAI

検索

## (7) 主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業

### ① 主食用米の需給安定の考え方

- 「需要に応じた生産を行ってもなお、気象の影響等により、必要な場合」に主食用米を長期計画的に販売する取組や、輸出用など他用途への販売を行う取組等を自主的に実施するための支援措置として、「米穀周年供給・需要拡大支援事業」を実施。（米穀周年供給・需要拡大支援事業：令和4年度予算概算決定額50億円（前年度：50億円））
- 必要がある場合に、この支援措置を活用して、過剰分を翌年に回し、その分、水田活用の直接支払交付金を活用して、翌年産の飼料用米等の生産を拡大して、主食用米の供給を絞るといった取組を定着させ、主食用米の需給の安定を図っていくことが重要。（水田活用の直接支払交付金：令和4年度予算概算決定額 3,050億円（前年度：3,050億円））



### ② 米穀周年供給・需要拡大支援事業のスキーム（令和4年度予算概算決定ベース）

#### <対策のポイント>

生産者、集荷業者・団体の自主的な取組により需要に応じた生産・販売が行われる環境を整備し、産地の判断により、主食用米を長期計画的に販売する取組や輸出用など他用途への販売を行う取組等を実施する体制を構築するため、民間主導のコメの周年供給・需要拡大等に対する取組を支援。

#### <事業目標>

生産者、集荷業者・団体による自主的な経営判断や販売戦略に基づく、需要に応じた米の生産・販売の実現。

#### <事業の内容>

##### 全国事業

#### 1. 業務用米、輸出用米等の安定取引拡大支援

産地と中食・外食事業者、輸出事業者等との安定取引を拡大するため、民間団体等が行う業務用米や輸出用米の生産・流通の拡大に向けた展示商談会、新たな需要開拓に向けた販売促進、海外業務用需要などの新たな市場開拓に必要な取組等を支援します。

##### 産地

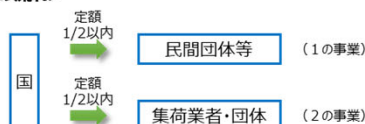
#### 2. 周年供給・需要拡大支援

産地において、あらかじめ生産者等が積立を行い、以下の取組を実施する場合に支援します。

- 主食用米を翌年から翌々年に長期計画的に販売する取組（収穫前契約、複数年契約の場合は追加的に支援。保管経費の支援対象期間を拡大。）
- 主食用米を輸出向けに販売する際の商品開発、販売促進等の取組
- 主食用米を業務用向け等に販売する際の商品開発、販売促進等の取組
- 主食用米を非主食用へ販売する取組

また、米の流通合理化を進めるため、玄米の推奨規格フレコンを活用した輸送モデル実証を支援します。

#### <事業の流れ>

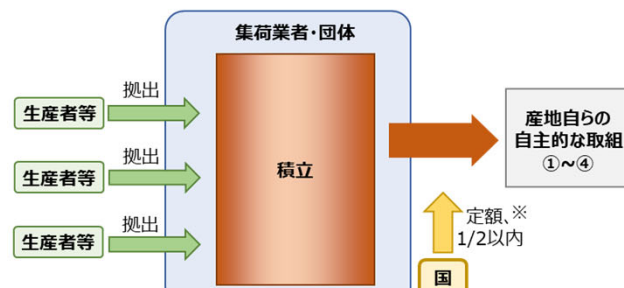


#### <事業イメージ>

#### 1. 業務用米、輸出用米等の安定取引拡大支援



#### 2. 周年供給・需要拡大支援



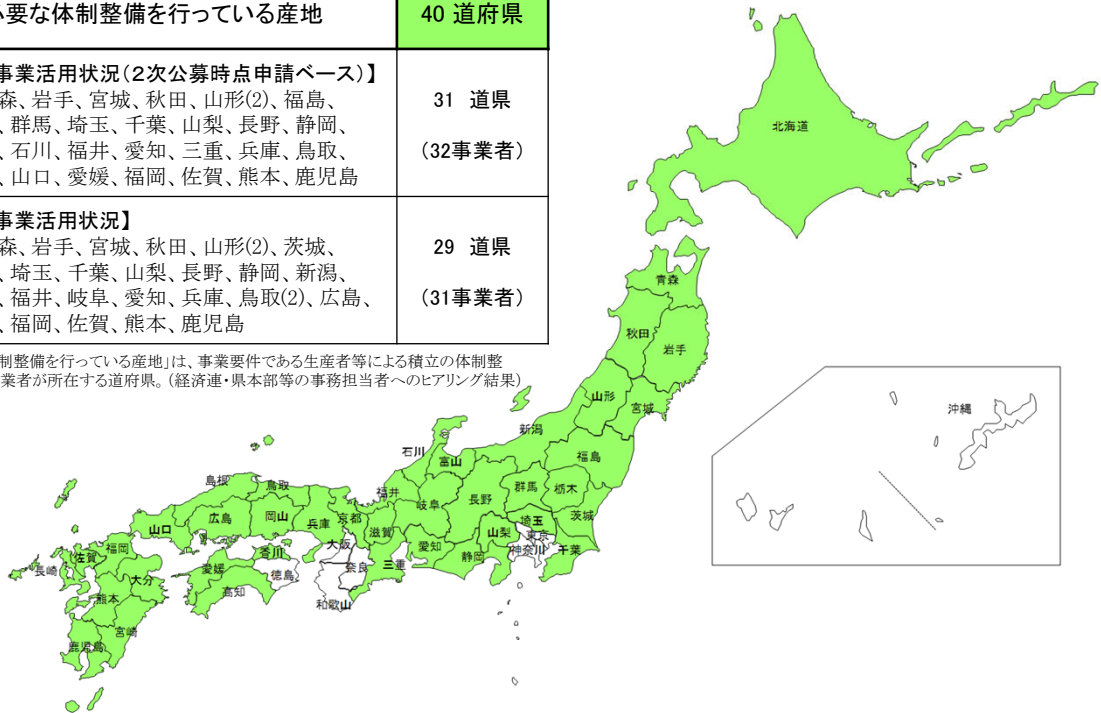
支援5-14

③ 米穀周年供給・需要拡大支援事業の体制整備状況

- 米穀周年供給・需要拡大支援事業の体制整備は、40道府県の46事業者において行われている状況。
- 令和3年度（2次公募時点申請ベース）は、31道県（32事業者）が事業を活用（令和2年度は29道県（31事業者）が事業を活用）。
- 出来秋の需給対策として、今後とも本事業を継続・推進。

事業に必要な体制整備を行っている産地	40道府県
<b>【令和3年度事業活用状況(2次公募時点申請ベース)】</b> 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形(2)、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、山梨、長野、静岡、新潟、富山、石川、福井、愛知、三重、兵庫、鳥取、岡山、広島、山口、愛媛、福岡、佐賀、熊本、鹿児島	31道県 (32事業者)
<b>【令和2年度事業活用状況】</b> 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形(2)、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、山梨、長野、静岡、新潟、富山、石川、福井、岐阜、愛知、兵庫、鳥取(2)、広島、山口、愛媛、福岡、佐賀、熊本、鹿児島	29道県 (31事業者)

注) 「事業に必要な体制整備を行っている産地」は、事業要件である生産者等による積立の体制整備等を行っている事業者が所在する道府県。(経済連・県本部等の事務担当者へのヒアリング結果)



主な産地	これまでの主な取組概要
北海道	<b>【長期計画的販売の取組】</b> ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 <b>【輸出向けへの販売促進等の取組】</b> ・ 海外向け北海道米PRパンフレットの作成配布 <b>【業務用向け等への販売促進等の取組】</b> ・ 各種メディア及びイベントを活用した北海道産米のPR ・ 認知度向上に向けた情報収集、データ分析による販路拡大手法の検討
秋田	<b>【長期計画的な販売の取組】</b> ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 <b>【業務用向け等への販売促進等の取組】</b> ・ 各種メディア及びイベントを活用した秋田県産米のPR ・ 食味分析データを用いた販売促進パンフレットの作成配布 ・ 外食事業者等が参加する各種商談会での試食等の実施
山形	<b>【長期計画的な販売の取組】</b> ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 <b>【輸出向けへの販売促進等の取組】</b> ・ 海外百貨店等での「つや姫」、「はえぬき」PRキャンペーンの開催 <b>【業務用向け等への販売促進等の取組】</b> ・ 各種メディア及びイベントを活用した山形県産米のPR ・ 販路拡大に向けたコンサルティング活動
新潟	<b>【長期計画的な販売の取組】</b> ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 <b>【業務用向け等への販売促進等の取組】</b> ・ 各種メディア及びイベントを活用した新潟県産米のPR ・ JRエキナカ店舗との連携による販売促進活動の実施 ・ インターネット調査による新潟県産米の認知度・消費者ニーズ等の把握
石川	<b>【長期計画的販売の取組】</b> ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 <b>【輸出向けへの販売促進等の取組】</b> ・ 現地市場等調査による実需者ニーズの把握や石川県産米パンフレットの作成配布 <b>【業務用向け等への販売促進等の取組】</b> ・ 各種メディア及びイベントを活用した石川県産米のPR ・ 毎月2日を「おにぎりの日」に制定し、これを起点にした試食イベント等の開催

## (8) コロナ影響緩和特別対策

【令和3年度補正予算額 16,500百万円】

### <対策のポイント>

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減に相当する15万トンの米穀について、集荷団体と実需者等が連携して行う長期計画的な保管、中食・外食事業者等への販売促進や子ども食堂等の生活弱者への提供を支援することにより、需給の安定に向けた市場環境を整備します。

### <事業目標>

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている米穀の市場環境の整備

### <事業の内容>

#### 1. 長期保管の支援

産地の自主的な取組により需要に応じた生産・販売が行われる環境を整備するため、集荷団体と実需者等が市場に影響を与えないように連携して行う長期計画的な販売に伴う保管に係る経費等を支援します。（補助率：定額）

#### 2. 中食・外食事業者等への販売促進支援

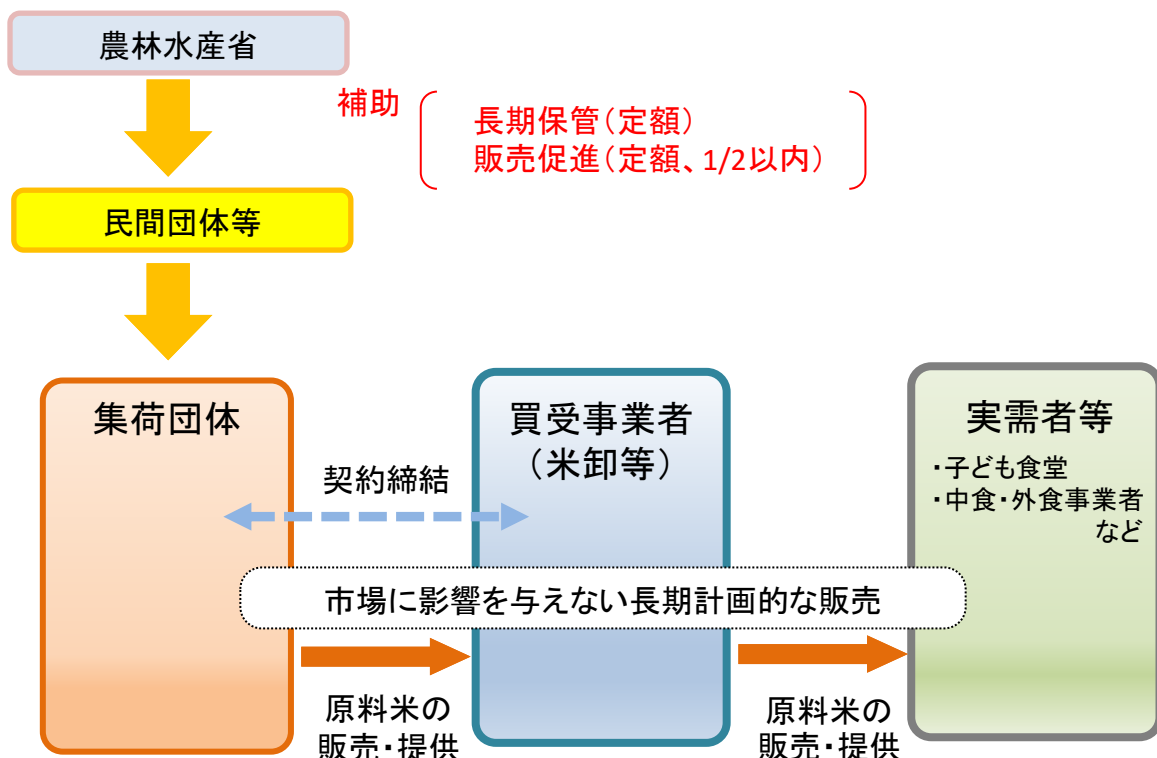
新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた中食・外食事業者等に対し、市場に影響を与えないように行う販売促進の取組を支援します。（補助率：1/2以内）

#### 3. 生活弱者への提供支援

子ども食堂・子ども宅食等の生活弱者に対し、米を提供する取組を支援します。（補助率：定額）



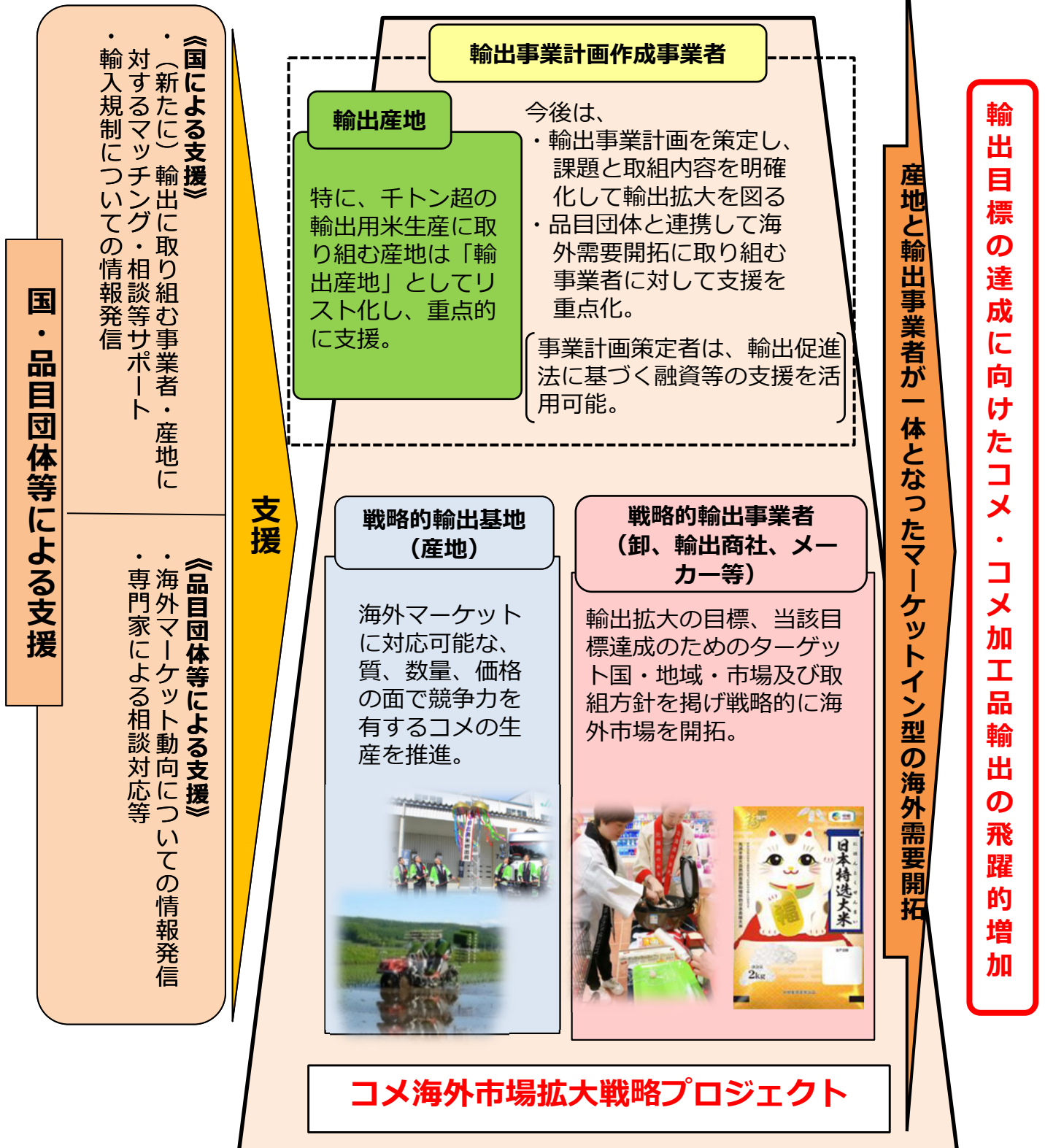
### <事業イメージ>



## (9) コメ海外市場拡大戦略プロジェクト

「コメ海外市場拡大戦略プロジェクト」は、コメ・コメ加工品の輸出拡大に取り組む事業者・産地が参加可能なプラットフォームとして、目標及び取組方針を掲げて輸出拡大に取り組む参加者をサポート。

輸出拡大実行戦略の輸出目標達成に向けて、輸出産地と連携した新たな海外需要の開拓が見込まれる取組のほか、コメ加工品（米菓・日本酒）についても新たな海外需要開拓が期待される取組を支援。



## 「コメ海外市場拡大戦略プロジェクト」の参加状況について

### ○ 本プロジェクトの参加状況

○ 令和3年12月1日時点までに61の戦略的輸出事業者、164の戦略的輸出基地が2025年の輸出目標と目標達成に向けた取組方針を設定。

(ア)戦略的輸出事業者 61事業者（目標数量合計 12.6万トン（原料米換算））

(イ)戦略的輸出基地

- (1)団体・法人 154産地
- (2)都道府県単位の集荷団体等 9団体（JA全農県本部、経済連）  
（(1)以外の産地も含めた取組を推進する都道府県単位の団体等）
- (3)全国単位の集荷団体等 1団体（JA全農）  
（(1)、(2)以外の産地も含めた取組を推進する全国単位の団体等）

### ○ 今後の取組方針

KKP参加事業者に対して、戦略的輸出事業者が産地と連携して取り組むプロモーション等に対する支援、戦略的輸出事業者と産地のマッチングの推進や海外規制動向のタイムリーな情報発信等の施策を通じて輸出を強力に後押し。

○ 主な戦略的輸出事業者（輸出目標上位5事業者を抜粋）

戦略的輸出事業者	輸出目標	重点国・地域
JA全農	コメ：50,000トン バックご飯：200万食	中国、北米、EU、アジア等
(株)神明	コメ：10,500トン バックご飯：100万食 米粉・米粉製品：100トン	中国、アジア、EU等
(株)クボタ	コメ：10,000トン	米国等
全農イターンヨロ(株)	コメ：10,000トン バックご飯：100万食	中国、北米、EU、アジア等
木徳神糧(株)	コメ：6,000トン	中国、香港、北米、EU、東南アジア（シンガポール・タイ等）、ブラジル、アジア等

○ 主な戦略的輸出基地（令和元年産輸出用米生産実績上位5産地を抜粋）

【団体】		【農業法人】	
都道府県	戦略的輸出基地	都道府県	戦略的輸出基地
宮城県	JAみやぎ登米	新潟県	株式会社新潟農商
新潟県	JAグループ新潟 米輸出推進協議会	新潟県	(株)新潟クボタ
青森県	JAごしょつがる	新潟県	新・新潟米ネットワーク
秋田県	JA秋田おぼこ	岩手県	(株)みちのくクボタ
岩手県	JA岩手ふるさと	山形県	(株)庄内こめ工房

農林水産省ホームページで「米の輸出について」のページを開設しました。「米の輸出について」のページには、本プロジェクトの情報やコメ輸出に関する様々な情報を掲載しています。また同ページには、コメの輸出について分かりやすく説明した動画を公開しています。「農林水産省ホームページ」トップページの「キーワード」にある「米の輸出」からご覧頂けます。

（農新水産省ホームページ「米の輸出について」URL）

[http://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/kome\\_yusyutu/kome\\_yusyutu.html](http://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/kome_yusyutu/kome_yusyutu.html)



## 5 その他

### (1) 水稻うるち玄米の農産物検査結果

- 令和3年産水稻うるち玄米の令和3年11月30日現在の検査数量は、393万トン。
- 1等米比率は、83.1%。

#### ① 検査数量の推移（累計）

単位：千トン

年産別	当年						翌年			
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月
27	11	220	1,537	3,506	3,964	4,149	4,252	4,385	4,518	4,869
28	18	231	1,656	3,564	4,036	4,212	4,319	4,451	4,585	4,929
29	13	244	1,463	3,268	3,851	4,062	4,163	4,279	4,409	4,764
30	21	297	1,446	3,328	3,782	3,962	4,075	4,199	4,325	4,656
元		193	1,651	3,448	3,929	4,118			4,491	4,853
2		225	1,780	3,633	4,044	4,218			4,557	
参考:前年比		117%	108%	105%	103%	102%			101%	
3		201	1,857	3,497	3,926					
参考:前年比		89%	104%	96%	97%					

注:1 各月末時点の検査数量である。

2 生産年の7月から翌年3月までは速報値、翌年10月は確定値である。

3 「農林水産大臣の定める様式及び農林水産大臣の定める期日」の告示に基づく報告を集計(公表)したものである。

#### ② 検査数量及び等級比率（年産別）

単位：トン、%

年産別	検査数量	等級別数量				等級比率			
		1等	2等	3等	規格外	1等	2等	3等	規格外
21	4,818,603	4,102,807	582,137	48,396	85,263	85.1	12.1	1.0	1.8
22	4,859,642	3,013,076	1,570,194	152,813	123,559	62.0	32.3	3.1	2.5
23	4,753,195	3,840,128	759,340	60,000	93,727	80.8	16.0	1.3	2.0
24	5,041,489	3,953,978	910,522	82,760	94,229	78.4	18.1	1.6	1.9
25	5,205,717	4,112,147	905,866	96,289	91,415	79.0	17.4	1.8	1.8
26	5,274,672	4,291,303	806,064	70,348	106,956	81.4	15.3	1.3	2.0
27	4,868,582	4,016,682	687,771	82,654	81,475	82.5	14.1	1.7	1.7
28	4,928,745	4,110,565	668,746	67,438	81,995	83.4	13.6	1.4	1.7
29	4,763,550	3,919,530	676,990	74,247	92,784	82.3	14.2	1.6	1.9
30	4,655,753	3,737,664	732,043	84,232	101,814	80.3	15.7	1.8	2.2
元	4,852,917	3,552,157	1,056,432	144,217	100,111	73.2	21.8	3.0	2.1
2(注3)	4,556,722	3,631,041	768,976	93,551	63,154	79.7	16.9	2.1	1.4
3(注4)	3,926,194	3,262,073	566,934	56,239	40,948	83.1	14.4	1.4	1.0

資料：農林水産省とりまとめ

注：1 等級比率は、1等であれば農産物検査法に基づく検査の結果、1等に格付けされた割合である。

2 元年産米までは、生産年の翌年10月31日現在（確定値）。

3 2年産米については、令和3年3月31日現在（速報値）。

4 3年産米については、令和3年11月30日現在（速報値）。

## (2) 国産飼料用米の使用可能数量

- 各飼料業界団体における国産飼料用米の年間使用可能数量は、約130万トン。  
注：令和2年12月現在の各飼料メーカーにおける、現状の施設・能力での米の総使用可能数量から試算  
〔農林水産省畜産局飼料課調べ〕
- ① 全農グループ飼料会社：約58万トン
- ② (協)日本飼料工業会組合員工場：約66万トン
- ③ 全国酪農業協同組合連合会：約1万トン
- ④ 日本養鶏連：約4万トン
- 上記の地域別内訳、問い合わせ先は以下のとおり。

① 全農グループ飼料会社の飼料用米の使用可能数量

地区	年間使用可能数量 (千トン)	備考
北海道	52	ホクレンくみあい飼料
東北	174	J A全農北日本くみあい飼料
関東	98	J A東日本くみあい飼料・科学飼料研究所
北陸	13	J A東日本くみあい飼料
東海	26	//
近畿・中国	40	J A西日本くみあい飼料
四国	13	//
北九州	33	ジェイエイ北九州くみあい飼料
南九州	129	南日本くみあい飼料・科学飼料研究所
合計	579	

(※)使用可能数量は、輸入とうもろこし以下の価格であることを前提に、現状の施設・能力(今後設備投資をした場合に増強される施設・能力も一部含む)でのMA米・備蓄米を含んだ米の総使用可能数量(約777千トン)から最大値として試算。  
(※)実際の使用量は、飼料原料の需給、価格、搬入方法等により変動する。  
(※)四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先:JA全農 畜産生産部麦類・副原料課 TEL:03-6271-8243

② 日本飼料工業会組合員の飼料用米の使用可能数量

地区	年間使用可能数量 (千トン)	備考
北海道	48	
東北	199	
関東	186	
中部	64	
関西	63	
九州	101	
合計	661	

(※)使用可能数量は、輸入とうもろこし以下の価格であることを前提に、現状の施設・能力でのMA米・備蓄米を含んだ米の総使用可能数量(約991千トン)から最大値として試算。  
(※)実際の使用量は、飼料原料の需給、価格、搬入方法等により変動する。  
(※)四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先:日本飼料工業会 TEL:03-3583-8031

③ 全国酪農業協同組合連合会の飼料用米の使用可能数量

地区	年間使用可能数量 (千トン)	備考
北海道	10.8	政府所有米穀(MA米)使用
東北	1.6	政府所有米穀(備蓄米)と新規需要米併用
関東	1.4	政府所有米穀(備蓄米)と新規需要米併用
中部	0.4	新規需要米使用
関西	0.6	政府所有米穀(MA米)使用
九州	0.0	
合計	14.8	

(※)使用可能数量は、輸入とうもろこし以下の価格であることを前提に、MA米、備蓄米を含み、現在の施設・能力から試算した数量。  
(※)実際の使用量は、飼料原料の需給・価格、搬入方法等により変動する。  
(※)四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先:全国酪農業協同組合連合会 購買生産指導部 TEL:03-5931-8007

④ 日本養鶏連の飼料用米の使用可能数量

地区	年間使用可能数量 (千トン)	備考
北海道	0.0	
東北	0.5	*粳米、不可
関東	1.5	
北陸	0.0	
東海	1.4	
近畿・中国	6.0	*粳米、不可
四国	0.0	
九州	26.0	*一部、粳米不可
合計	35.4	

(※)使用可能数量は、輸入とうもろこしの以下の価格であることを前提に、MA米、備蓄米を含み、製造工程・能力から試算した数量。  
(※)実際の使用量は、飼料原料の需給・価格、搬入方法等により変動する。  
(※)四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先:日本養鶏連 事業部 TEL:03-5296-7041

・ 畜産農家の令和3年産飼料用米の新規需要量（令和3年7月現在）

都道府県	新規需要量		うち確保済み	
	件数	数量（トン）	件数	数量（トン）
北海道	1	3		
	1	限度なし		
宮城県	1	14		
秋田県	1	2	1	6
福島県	1	9		
群馬県	2	600		
埼玉県	1	20		
千葉県	5	4,734	3	2,052
山梨県	9	393		
	2	未定		
長野県	6	481	4	439
石川県	1	180		
愛知県	2	220		
滋賀県	1	23		
京都府	5	74		
	2	未定		
広島県	2	330	2	54
香川県	4	110		
福岡県	1	80		
佐賀県	1	4		
長崎県	2	60		
大分県	1	3,000		
宮崎県	1	限度なし		
<b>合計</b>	<b>53</b>	<b>10,337</b>	<b>10</b>	<b>2,551</b>

\* 供給先が確保されていない新規需要及びマッチングによる確保状況について、都道府県から報告のあった件数・数量を記載（現在調整中・とりまとめ中の都道府県がある）

\* 確保済み数量については、マッチングの調整の完了報告があり次第随時更新

※ 需要量が未定のものについては、需要件数には含むが需要量には含まない。

※ 需要量が未定、上限なしについては、合計に考慮していない

問い合わせ先：畜産局飼料課 TEL:03-3502-5993

# 飼料用米のマッチングの取組状況、配合飼料メーカーへの飼料用の供給等

## 飼料用米のマッチングの取組状況

- 畜産農家と耕種農家とのマッチングのための新規需要について要望調査を実施したところ、令和3年産飼料用米について、畜産農家から約1万トン(53件)の希望が寄せられている。さらに、全農グループ飼料会社において約58万トン、日本飼料工業会において約66万トンの受入が可能であるなど、配合飼料メーカーからの要望もあり、農林水産省としてもこれらのマッチング活動を推進。
- 令和2年産飼料用米の生産・利用拡大に向けては、全国、地方ブロック、各県(地域)段階において推進体制を整備し、生産・流通・利用にかかる各種課題解決に向けた取組を総合的に推進。

### ○ 飼料用米の畜産農家における新規需要量及び飼料業界団体における使用可能数量

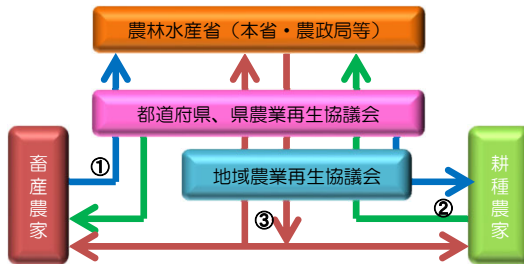
- ・ 畜産農家の新規需要量：約1万トン(53件)  
(令和3年7月現在)
- ・ 全農グループ飼料会社：年間約58万トン  
(米使用可能数量約78万トンのうちMA米・備蓄米を含まない数量。)
- ・ (協)日本飼料工業会組合員工場：年間約66万トン  
(米使用可能数量約99万トンのうちMA米・備蓄米を含まない。)

### ○ 飼料業界主要4団体の飼料用米生産拡大に向けたメッセージ (平成29年3月28日公表)

- ・ 飼料業界の主要4団体が、飼料用米の生産拡大に向け、飼料用米に取り組む生産者に対するメッセージをとりまとめ、公表。
- ・ 当面の飼料用米の使用可能数量は4団体で120万トン程度と十分に利用できる体制になっており、安心して飼料用米生産に取り組んでいただきたい旨が記載。

### マッチング活動の取組体制

- ① 新たに飼料用米の供給を希望する畜産農家の連絡先や希望数量・価格等の取引条件を聞き取り、需要者情報としてとりまとめ、産地側(地域再生協・耕種農家等)へ提供
- ② 地域(再生協)における飼料用米の作付面積や数量を聞き取り、産地情報としてとりまとめ、利用側(畜産農家等)へ提供
- ③ 各関係機関が連携し、マッチング活動を推進



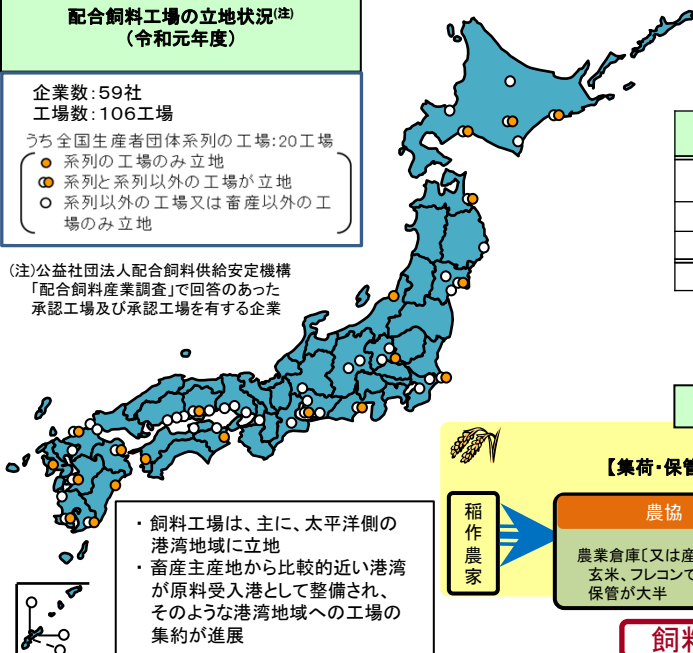
## 配合飼料メーカーへの飼料用米の供給について

- 耕種農家は、農協に出荷することで、自ら需要先の確保を図る必要がなく、飼料用米の生産に取組可能。
- 農協は、CEや耕種農家が乾燥した飼料用米を地域の農業倉庫等で保管。
- 農協と出荷契約を締結した全国団体は、飼料メーカーの要望に応じ、工場近くの営業倉庫等で開袋・バラ化作業を行い、工場に搬入。
- 飼料メーカーは、とうもろこしの代替として飼料用米を配合し、畜産農家に出荷(工場は、在庫として保有せず、計画的に受入・配合)。
- 飼料工場では、次の課題をクリアすれば、受入量の増加に対応可能。
  - ・ 配合飼料の主原料(とうもろこし等)と同等またはそれ以下の価格での供給
  - ・ 工場への長期的かつ計画的な供給と集荷・流通の円滑化(例えば、半年程度前から供給量の調整を行い、計画的に搬入)

### 配合飼料工場の立地状況<sup>(注)</sup> (令和元年度)

企業数：59社  
工場数：106工場  
うち全国生産者団体系列の工場：20工場  
● 系列の工場のみ立地  
○ 系列と系列以外の工場が立地  
○ 系列以外の工場又は畜産以外の工場のみ立地

(注)公益社団法人配合飼料供給安定機構「配合飼料産業調査」で回答のあった承認工場及び承認工場を有する企業



- ・ 飼料工場は、主に、太平洋側の港湾地域に立地
- ・ 畜産主産地から比較的近い港湾が原料受入港として整備され、そのような港湾地域への工場の集約が進展

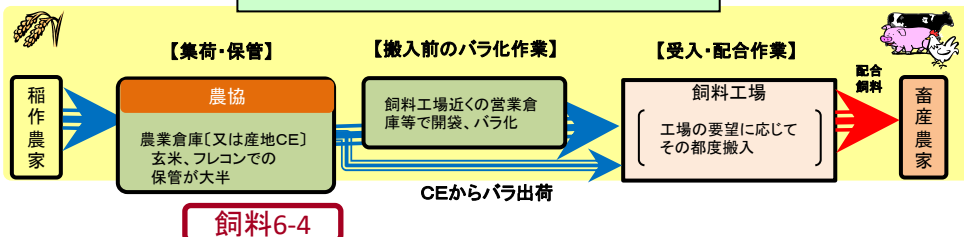
### 畜種別のコメの利用可能量(試算)

【※家畜の生理や畜産物に影響を与えることなく給与可能と見込まれる量】

区分	採卵鶏	ブロイラー	養豚	乳牛	肉牛	合計
配合飼料生産量	637万トン	382万トン	572万トン	308万トン	457万トン	2,355万トン
配合可能割合	20%	50%	15%	10%	3%	
利用可能量	127万トン	191万トン	86万トン	31万トン	14万トン	448万トン
(参考)R2年度使用量	26万トン	33万トン	27万トン	5万トン	3万トン	95万トン

資料：公益社団法人配合飼料供給安定機構発行「飼料月報」より  
(配合可能割合は畜産栄養有識者からの聞き取り及び研究報告をもとに試算)  
注：利用可能量は、令和2年度の配合飼料生産量に配合可能割合を乗じて算出。

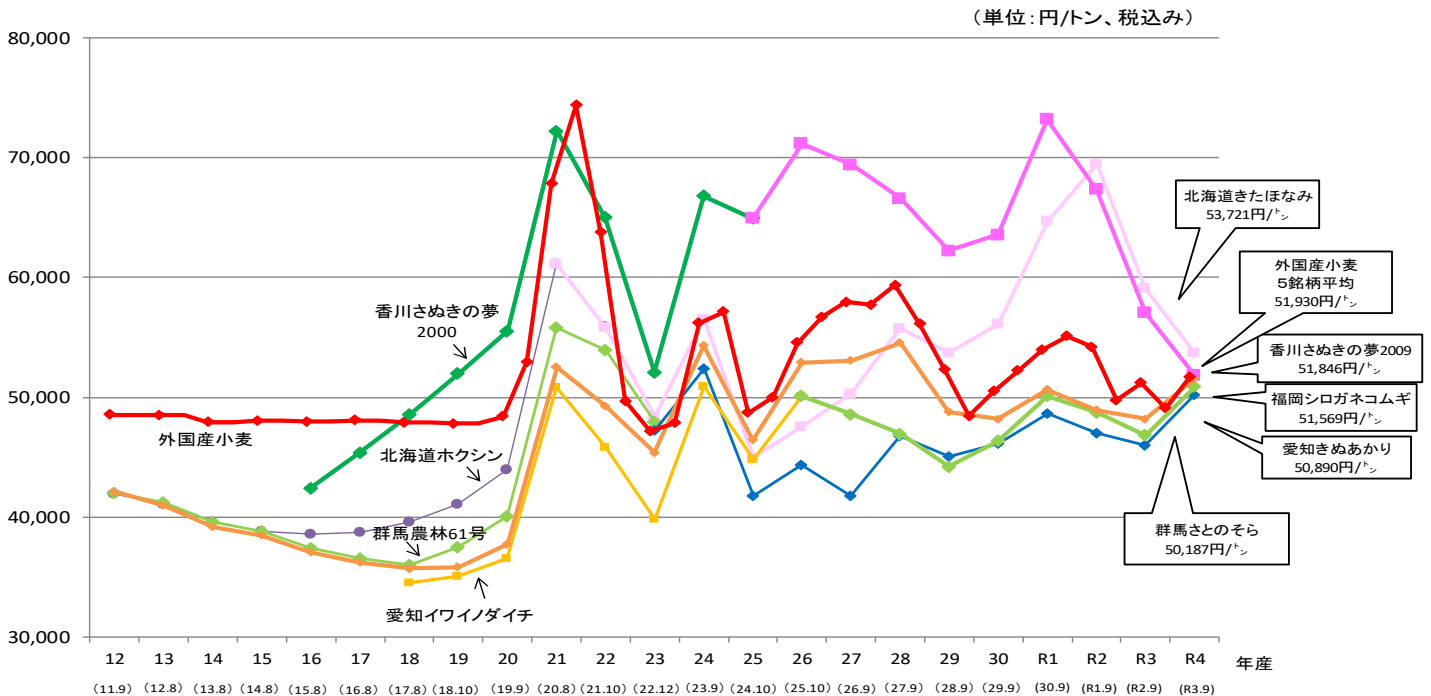
### 全国生産者団体による飼料用米の集荷・流通体制



### (3) 麦・大豆の需要情報

#### ① 令和4年産麦の産地別銘柄別入札結果

令和4年産国内産麦の入札の結果、取引の基準となる指標価格（加重平均）（税込）は、麦種別平均で、小麦53,795円/トン、小粒（六条）大麦45,860円/トン、大粒（二条）大麦40,878円/トン、はだか麦38,397円/トン。



注1：国内産小麦の価格は、播種前入札第1回、第2回及び再入札の落札加重平均価格（税込）である。年産の下段の（ ）内は国内産麦の播種前入札実施年月である。  
 注2：外国産小麦の価格は、18年までは年度平均の実績価格であり、19年以降は、国内産麦の入札実施年月時点の輸入小麦の政府売渡価格（5銘柄平均）である。  
 注3：ホクシン（きたほなみ）については、22年産までは「ホクシン」の価格であり、23年産からは「きたほなみ」の価格である。  
 注4：さめぎの夢については、24年産までは「さめぎの夢2000」の価格であり、25年産からは「さめぎの夢2009」の価格である。  
 注5：農林61号（さとのそら）については、23年産までは「農林61号」の価格であり、24年産からは「さとのそら」の価格である。  
 注6：イワイノダイチ（きぬあかり）については、25年産までは「イワイノダイチ」の価格であり、26年産からは「きぬあかり」の価格である。  
 注7：R1年産から国内産小麦の税込み価格は農林水産省で算出。

#### ア 令和4年産小麦

(単位:円、トン、税抜き)

麦種	産地	銘柄	地域区分	前年産 指標価格 (1)	令和4年産			指標価格 前年産対比 (3)÷(1)	上場数量 (4)	申込数量 (5)	落札数量	落札 残数量	申込数量 倍率 (5)÷(4)
					基準価格 (2)	指標価格 (3)	対比 (3)÷(2)						
小麦	北海道	春よ恋	全地区	73,963	74,703	68,431	91.6%	92.5%	11,920	13,130	11,300	620	1.1
小麦	北海道	きたほなみ	全地区	54,698	55,245	49,742	90.0%	90.9%	128,190	91,820	91,820	36,370	0.7
小麦	北海道	ゆめちから	全地区	55,995	56,555	50,966	90.1%	91.0%	26,180	8,900	8,900	17,280	0.3
小麦	北海道	はるきりり	全地区	64,737	65,384	58,846	90.0%	90.9%	1,990	1,390	1,390	600	0.7
小麦	岩手	ゆめちから	全地区	35,508	35,863	35,621	99.3%	100.3%	1,080	2,320	1,080	0	2.1
小麦	宮城	シラネコムギ	全地区	42,055	42,476	43,570	102.6%	103.6%	530	530	530	0	1.0
小麦	茨城	さとのそら	全地区	43,215	43,647	44,180	101.2%	102.2%	3,630	6,270	3,630	0	1.7
小麦	群馬	つるびかり	全地区	49,500	49,995	50,851	101.7%	102.7%	1,190	1,760	1,190	0	1.5
小麦	群馬	さとのそら	全地区	42,615	43,041	46,469	108.0%	109.0%	4,730	4,730	4,730	0	2.8
小麦	埼玉	あやひかり	全地区	42,179	42,601	45,693	107.3%	108.3%	1,510	5,040	1,510	0	3.3
小麦	埼玉	さとのそら	全地区	40,673	41,080	43,250	105.3%	106.3%	4,330	13,890	4,330	0	3.2
小麦	岐阜	イワイノダイチ	全地区	42,341	42,764	45,172	105.6%	106.7%	1,240	2,910	1,240	0	2.3
小麦	岐阜	さとのそら	全地区	43,496	43,931	44,911	102.2%	103.3%	1,360	3,320	1,360	0	2.4
小麦	愛知	きぬあかり	全地区	43,373	43,807	47,120	107.6%	108.6%	5,430	13,830	5,430	0	2.5
小麦	愛知	ゆめあかり	全地区	—	44,807	42,382	94.6%	—	1,610	820	820	790	0.5
小麦	滋賀	農林61号	全地区	47,197	47,669	48,752	102.3%	103.3%	1,650	4,510	1,650	0	2.7
小麦	滋賀	ふくさやか	全地区	41,547	41,962	45,139	107.6%	108.6%	1,110	2,680	1,110	0	2.4
小麦	滋賀	びわほなみ	全地区	47,791	48,269	49,108	101.7%	102.8%	2,150	3,550	2,150	0	1.7
小麦	香川	さめぎの夢2009	全地区	52,812	53,340	48,006	90.0%	90.9%	2,110	400	400	1,710	0.2
小麦	福岡	シロガネコムギ	全地区	44,629	45,075	47,749	105.9%	107.0%	6,060	13,350	6,060	0	2.2
小麦	福岡	チクゴイズミ	全地区	42,240	42,662	43,425	101.8%	102.8%	5,580	11,640	5,570	10	2.1
小麦	福岡	ミナミカオリ	全地区	57,459	58,034	52,263	90.1%	91.0%	1,700	560	560	1,140	0.3
小麦	佐賀	シロガネコムギ	全地区	43,579	44,015	47,001	106.8%	107.9%	6,990	20,270	6,990	0	2.9
小麦	佐賀	チクゴイズミ	全地区	41,444	41,858	42,996	102.7%	103.7%	3,480	5,300	3,250	230	1.5
小麦	大分	チクゴイズミ	全地区	40,092	40,493	42,802	105.7%	106.8%	1,410	3,080	1,150	260	2.2
—	—	—合計—	—	—	52,972	49,810	94.0%	—	227,160	244,540	168,150	59,010	1.1

資料：(一社)全国米麦改良協会「令和4年産民間流通麦の入札における落札決定状況(公表)」

注：1 基準価格及び指標価格は1トン当たりの価格である。

2 建値条件は、ばら、1等、産地倉庫在姿である。

3 基準価格及び指標価格の「合計」欄は、産地・銘柄毎の基準価格又は指標価格を落札数量で加重平均したものである。

4 令和4年産小麦の基準価格は、令和3年産の指標価格に当該年産の第1回入札時点での輸入麦の政府売渡価格の変動率(1.010)を乗じた価格である。

# イ 令和4年産大麦・はだか麦

(単位:円、トン、税抜き)

麦種	産地	銘柄	地域区分	前年産 指標価格 (1)	令和4年産			指標価格 前年産対比 (3)÷(1)	上場数量 (4)	申込数量 (5)	落札数量	落札 残数量	申込数量 倍率 (5)÷(4)
					基準価格 (2)	指標価格 (3)	対比 (3)÷(2)						
小粒(六条)大麦	宮城	シュンライ	全地区	35,754	35,754	35,754	100.0%	100.0%	310	580	310	0	1.9
小粒(六条)大麦	宮城	ミノリムギ	全地区	36,023	36,023	35,754	99.3%	99.3%	190	110	110	80	0.6
小粒(六条)大麦	宮城	ホワイトファイバー	全地区	—	40,754	38,858	95.3%	—	450	520	450	0	1.2
小粒(六条)大麦	茨城	カシマムギ	全地区	45,268	45,268	45,268	100.0%	100.0%	180	200	180	0	1.1
小粒(六条)大麦	茨城	カシマゴール	全地区	39,490	39,490	39,490	100.0%	100.0%	1,080	1,080	1,080	0	1.0
小粒(六条)大麦	茨城	木	全地区	38,304	38,304	38,455	100.4%	100.4%	1,280	1,550	1,280	0	1.2
小粒(六条)大麦	群馬	シュンライ	全地区	37,776	37,776	37,816	100.1%	100.1%	440	780	440	0	1.8
小粒(六条)大麦	富山	ファイバースノウ	全地区	46,116	46,116	46,166	100.1%	100.1%	2,470	3,480	2,470	0	1.4
小粒(六条)大麦	石川	ファイバースノウ	I地区	43,666	43,666	43,666	100.0%	100.0%	1,020	1,580	1,020	0	1.5
小粒(六条)大麦	福井	ファイバースノウ	全地区	46,488	46,488	46,353	99.7%	99.7%	3,250	4,500	3,250	0	1.4
小粒(六条)大麦	福長	はねうもち	全地区	48,891	48,891	46,548	95.2%	95.2%	430	240	240	190	0.6
小粒(六条)大麦	長野	ファイバースノウ	全地区	38,986	38,986	37,868	97.1%	97.1%	320	190	190	130	0.6
小粒(六条)大麦	滋賀	ファイバースノウ	I地区	—	38,363	35,620	92.9%	—	320	470	320	0	1.5
小粒(六条)大麦	滋賀	ファイバースノウ	II地区	34,672	34,672	34,640	99.9%	99.9%	1,140	740	670	470	0.6
小粒(六条)大麦	兵衛	シュンライ	全地区	—	39,268	39,268	100.0%	—	430	450	430	0	1.0
—	—	---合計---	—	—	42,677	42,463	99.5%	—	13,310	16,470	12,440	870	1.2
大粒(二条)大麦	茨城	ミカモゴールドン	全地区	28,432	28,432	28,479	100.2%	100.2%	660	770	660	0	1.2
大粒(二条)大麦	栃木	ニューサチホゴールドン	全地区	32,313	32,313	29,769	92.1%	92.1%	900	660	530	370	0.7
大粒(二条)大麦	岡山	スカイゴールドン	全地区	36,577	36,577	35,396	96.8%	96.8%	610	640	600	10	1.0
大粒(二条)大麦	岡山	サチホゴールドン	全地区	—	36,577	36,753	100.5%	—	600	830	590	10	1.4
大粒(二条)大麦	佐賀	サチホゴールドン	全地区	38,761	38,761	39,523	102.0%	102.0%	3,500	5,040	3,500	0	1.4
大粒(二条)大麦	佐賀	はるか二条	全地区	39,400	39,400	39,602	100.5%	100.5%	4,240	4,870	3,840	400	1.1
—	—	---合計---	—	—	37,693	37,850	100.4%	—	10,510	12,810	9,720	790	1.2
はだか麦	香川	イチバンボシ	全地区	38,964	38,964	35,161	90.2%	90.2%	690	250	250	440	0.4
はだか麦	愛媛	ハルヒメボシ	全地区	39,557	39,557	35,639	90.1%	90.1%	1,160	540	540	620	0.5
はだか麦	大分	トノカゼ	全地区	39,748	39,748	35,790	90.0%	90.0%	380	240	220	160	0.6
—	—	---合計---	—	—	39,452	35,553	90.1%	—	2,230	1,030	1,010	1,220	0.5

資料: (一社)全国米麦改良協会「令和4年産民間流通麦の入札における落札決定状況(公表)」

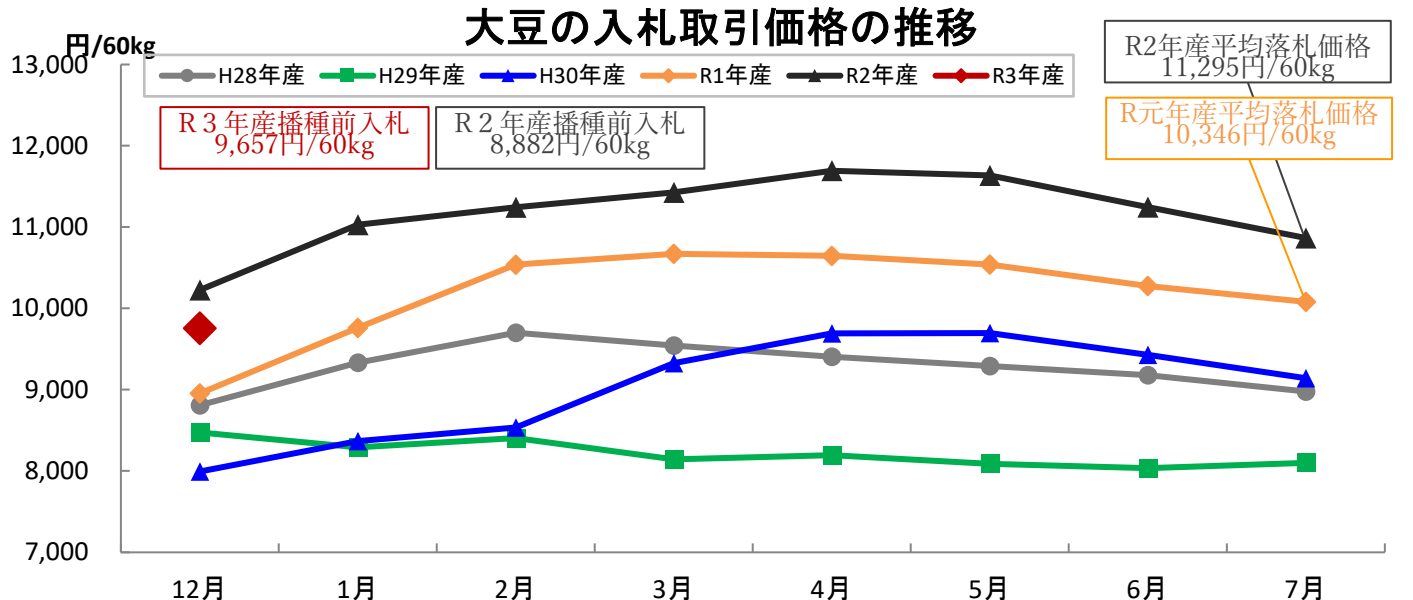
注: 1 基準価格及び指標価格は1トン当たりの価格である。

2 建値条件は、ばら、1等、産地倉庫在姿である。

3 基準価格及び指標価格の「合計」欄は、産地・銘柄毎の基準価格又は指標価格を落札数量で加重平均したものである。

## ② 令和3年産大豆の産地品種銘柄別入札結果

- ・(公財)日本特産農産物協会が開設する令和3年産大豆の収穫後入札取引は、令和3年12月より開始。第1回(12月)は上場1,861t、落札率85%、平均落札価格9,756円/60kgとなった。(令和2年産は上場33,784t、落札率83%、平均落札価格11,295円/60kg)
- ・また、令和3年産大豆の播種前入札(令和3年4月に実施)では、16,713tが上場され、落札率は93%、平均落札価格は9,657円/60kgであった。(令和2年産は上場量16,325t、落札率89%、平均落札価格8,882円/60kg)



### 令和3年産大豆の収穫後入札結果(産地品種銘柄別、年産累計)

(単位：俵、円/60kg(税抜き))

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
北海道	大粒	とよまさり	9,735	1,485	11,220	9,735	1,320	11,055	99%	10,109	9,094	9,988
	大粒	[とよまさりユキホマレ]	7,590	1,155	8,745	7,590	990	8,580	98%	10,091	9,047	9,970
	大粒	[とよまさりとよみづき]	1,155		1,155	1,155		1,155	100%	10,556		10,556
	大粒	[とよまさりとよまどか]	990	330	1,320	990	330	1,320	100%	9,732	9,235	9,608
	中粒	とよまさり	7,095	1,320	8,415	7,095	660	7,755	92%	9,116	8,650	9,076
	中粒	[とよまさりユキホマレ]	6,435	1,320	7,755	6,435	660	7,095	91%	8,988	8,650	8,957
	中粒	[とよまさりとよみづき]	495		495	495		495	100%	10,523		10,523
	中粒	[とよまさりとよまどか]	165		165	165		165	100%	9,860		9,860
	小粒	スズマル	1,155		1,155	660		660	57%	9,425		9,425
青森	大粒	おおすず	660	825	1,485	660	825	1,485	100%	10,668	9,086	9,789
	中粒	おおすず		165	165		165	165	100%		8,100	8,100
岩手	大粒	リュウホウ	990		990	990		990	100%	9,250		9,250
秋田	大粒	リュウホウ	165	330	495	165	330	495	100%	11,800	11,675	11,717
	中粒	リュウホウ	165	330	495	165	330	495	100%	11,850	10,665	11,060
新潟	大粒	里のほほえみ	1,155	825	1,980	1,155	825	1,980	100%	10,230	10,314	10,265
	大粒	エンレイ		825	825		825	825	100%		11,102	11,102
	中粒	エンレイ		165	165		165	165	100%		10,950	10,950
全国			24,750	6,270	31,020	20,790	5,445	26,235	85%	9,743	9,806	9,756

注1：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を「」内に示し、その実績を内数として示している。

注2：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	[とよまさり]
大粒	[とよまさりとよムスメ]





令和3年産大豆の播種前入札結果（産地品種銘柄別）

（単位：俵、円/60kg（税抜き））

産地	粒区分	品種銘柄	品位区分	上場数量	落札数量	落札率	平均落札価格
北海道	大粒	とよまさり	普通・3等以上	83,000	81,350	98%	9,024
	大粒	[とよまさり・ユキホマレ]	普通・3等以上	71,617	69,967	98%	8,966
	大粒	[とよまさり・とよみづき]	普通・3等以上	11,383	11,383	100%	9,378
	小粒	ユキシズカ	普通・3等以上	20,633	8,083	39%	8,838
	小粒	スズマル	普通・3等以上	4,617	833	18%	9,232
青森	大粒	おおすず	普通・3等以上	8,583	8,583	100%	8,982
岩手	大粒	リュウホウ	普通・3等以上	5,117	5,117	100%	9,170
宮城	大粒	ミヤギシロメ	普通・3等以上	9,900	9,900	100%	8,871
	大粒	タチナガハ	普通・3等以上	6,267	6,267	100%	8,339
	大粒	タンレイ	普通・3等以上	5,933	5,933	100%	8,574
秋田	大粒	リュウホウ	特定加工用以上	14,033	14,033	100%	9,227
山形	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	4,450	4,450	100%	8,893
茨城	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	2,967	2,967	100%	9,109
栃木	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	4,133	4,133	100%	9,236
新潟	大粒	エンレイ	特定加工用以上	3,633	3,633	100%	9,720
	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	6,433	6,433	100%	9,363
富山	大粒	エンレイ	特定加工用以上	18,983	18,983	100%	9,834
	大粒	シュウレイ	特定加工用以上	6,433	6,433	100%	9,549
石川	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	2,483	2,483	100%	9,453
福井	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	1,983	1,983	100%	9,460
長野	大粒	ナカセンナリ	普通・3等以上	1,650	1,483	90%	8,764
岐阜	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4,617	4,617	100%	10,640
愛知	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	9,083	9,083	100%	11,086
三重	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	5,117	5,117	100%	10,240
滋賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	3,967	3,967	100%	10,648
	大粒	ことゆたか	普通・3等以上	3,300	3,300	100%	9,932
山口	大粒	サチユタカ	特定加工用以上	500	500	100%	9,600
福岡	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	15,833	15,833	100%	11,652
佐賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	20,783	20,783	100%	11,593
熊本	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4,133	4,133	100%	11,160
全 国				278,517	260,367	93%	9,657

<参考1> 令和2年産大豆の播種前入札結果（産地品種銘柄別）

（単位：俵、円/60kg（税抜き））

産地	粒別	品種銘柄	品位区分	上場数量	落札数量	落札率	平均落札価格
北海道	大粒	とよまさり	普通・3等以上	76,400	74,750	98%	8,086
	大粒	[とよまさりユキホマレ]	普通・3等以上	64,350	63,200	98%	8,107
	大粒	[とよまさりとよみづき]	普通・3等以上	12,050	11,550	96%	7,973
	小粒	ユキシズカ	普通・3等以上	17,000	6,933	41%	8,969
	小粒	スズマル	普通・3等以上	3,967	1,150	29%	10,226
青森	大粒	おおすず	普通・3等以上	8,417	6,267	74%	8,006
岩手	大粒	リュウホウ	普通・3等以上	4,950	4,133	84%	8,172
	大粒	ナシロメ	普通・3等以上	333	0	0%	—
宮城	大粒	ミヤギシロメ	普通・3等以上	10,567	9,400	89%	8,270
	大粒	タチナガハ	普通・3等以上	7,433	3,300	44%	7,800
	大粒	タンレイ	普通・3等以上	7,267	7,267	100%	8,093
秋田	大粒	リュウホウ	普通・3等以上	14,850	14,850	100%	8,236
山形	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	4,450	4,450	100%	8,908
茨城	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	2,150	2,150	100%	8,831
	小粒	納豆小粒	特定加工用以上	333	0	0%	—
栃木	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	4,450	4,450	100%	8,496
新潟	大粒	エンレイ	特定加工用以上	3,467	3,467	100%	8,319
	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	6,600	6,600	100%	8,443
富山	大粒	エンレイ	特定加工用以上	18,983	13,200	70%	9,087
	大粒	シュウレイ	特定加工用以上	6,433	6,433	100%	8,745
石川	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	2,483	2,483	100%	9,137
福井	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	1,317	1,317	100%	8,514
長野	大粒	ナカセンナリ	普通・3等以上	1,650	0	0%	—
岐阜	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4,617	4,617	100%	10,151
愛知	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	9,083	9,083	100%	10,412
三重	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	5,933	5,933	100%	9,730
滋賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4,133	4,133	100%	9,562
	大粒	ことゆたか	普通・3等以上	3,633	3,633	100%	9,018
山口	大粒	サチユタカ	特定加工用以上	500	500	100%	8,110
福岡	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	15,833	15,833	100%	10,695
佐賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	20,783	20,783	100%	10,520
熊本	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4,133	4,133	100%	9,986
全 国				272,083	241,233	89%	8,882

注1：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を〔 〕内に示し、その実績を内数として示している。

注2：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大豆6-9

大粒	とよまさり
大粒	[とよまさり]
大粒	[とよまさりとよみづき]

<参考2> 令和2年産大豆の収穫後入札結果（産地品種銘柄別、年産累計）

- 令和2年産国産大豆の収穫量は218,900トン（「作物統計」（農林水産省統計部公表））で、前年産と比べ1,100トン増加。
- 令和2年産大豆の平均落札価格は11,295円/60kgとなった（令和元年産10,346円/60kg）。

（北海道から栃木県まで）

（単位：俵、円/60kg（税抜き））

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
北海道	大粒	音更大袖振	3,795		3,795	1,485		1,485	39%	9,399		9,399
	大粒	とよまさり	145,101	24,690	169,791	139,545	21,030	160,575	95%	11,185	10,375	11,079
	大粒	〔とよまさりトヨムスメ〕	3,300	1,155	4,455	2,310	330	2,640	59%	10,618	10,195	10,565
	大粒	〔とよまさりユキホマレ〕	113,880	19,305	133,185	110,010	17,730	127,740	96%	11,143	10,350	11,033
	大粒	〔とよまさりとよみづき〕	24,786	3,900	28,686	24,255	2,805	27,060	94%	11,408	10,578	11,322
	大粒	〔とよまさりとよまどか〕	3,135	330	3,465	2,970	165	3,135	90%	11,371	10,020	11,300
	中粒	とよまさり	8,451	8,415	16,866	8,415	7,920	16,335	97%	11,021	10,751	10,890
	中粒	〔とよまさりユキホマレ〕	2,640	6,765	9,405	2,640	6,765	9,405	100%	10,582	10,670	10,645
	中粒	〔とよまさりとよみづき〕	5,811	1,320	7,131	5,775	1,155	6,930	97%	11,222	11,231	11,223
	中粒	〔とよまさりとよまどか〕		330	330							
	小粒	とよまさり	165	1,155	1,320	165	660	825	63%	8,610	7,610	7,810
	小粒	〔とよまさりユキホマレ〕	165	1,155	1,320	165	660	825	63%	8,610	7,610	7,810
	中粒	ハヤヒカリ	3,135		3,135	1,320		1,320	42%	7,639		7,639
	小粒	スズマル	14,250	165	14,415	1,980		1,980	14%	10,003		10,003
極小粒	スズマル		165	165								
小粒	ユキシズカ	61,710	1,485	63,195	6,105		6,105	10%	8,134		8,134	
青森	大粒	おおすず	5,925	2,475	8,400	5,925	2,475	8,400	100%	11,952	10,655	11,570
	中粒	おおすず	2,965	2,965	5,930	2,800	2,965	5,765	97%	11,052	10,444	10,739
	小粒	おおすず	820	3,460	4,280	160	1,810	1,970	46%	6,950	7,167	7,149
岩手	大粒	リュウホウ	6,270	1,320	7,590	6,270	1,320	7,590	100%	11,509	11,211	11,458
	中粒	リュウホウ	2,472	660	3,132	2,472	660	3,132	100%	10,891	10,735	10,858
	小粒	リュウホウ	498	505	1,003	333	505	838	84%	8,787	9,080	8,963
	大粒	シュウリュウ	2,576		2,576	2,576		2,576	100%	10,889		10,889
	中粒	シュウリュウ	273	165	438	273	165	438	100%	9,417	10,230	9,724
	小粒	シュウリュウ	54		54	54		54	100%	8,200		8,200
宮城	大粒	ミヤギシロメ	9,481	499	9,980	9,481	499	9,980	100%	11,610	10,433	11,551
	大粒	〔ミヤギシロメ〕	9,481	499	9,980	9,481	499	9,980	100%	11,610	10,433	11,551
	中粒	ミヤギシロメ	17,991	3,145	21,135	17,991	3,145	21,135	100%	11,134	10,483	11,037
	中粒	〔ミヤギシロメ〕	6,606	2,320	8,925	6,606	2,320	8,925	100%	10,490	10,362	10,456
	中粒	〔ミヤギシロメ大〕	11,385	825	12,210	11,385	825	12,210	100%	11,507	10,826	11,461
	小粒	ミヤギシロメ	330	990	1,320	165	495	660	50%	8,580	7,980	8,130
	小粒	〔ミヤギシロメ〕	330	990	1,320	165	495	660	50%	8,580	7,980	8,130
	大粒	タンレイ	495	2,997	3,492	495	2,997	3,492	100%	11,707	10,435	10,615
	中粒	タンレイ	3,465	4,152	7,617	3,465	4,152	7,617	100%	10,490	10,372	10,426
	小粒	タンレイ	165	1,485	1,650	165	1,155	1,320	80%	7,590	8,184	8,110
	大粒	タチナガハ	12,097	330	12,427	12,097	330	12,427	100%	11,191	9,855	11,156
	中粒	タチナガハ	2,805		2,805	2,805		2,805	100%	9,948		9,948
	小粒	タチナガハ	990	990	1,980	660	495	1,155	58%	8,458	8,080	8,296
秋田	大粒	リュウホウ	2,740	1,633	4,373	2,410	1,633	4,043	92%	12,389	11,553	12,052
	中粒	リュウホウ	3,989	5,150	9,139	3,989	5,150	9,139	100%	11,478	11,037	11,229
	小粒	リュウホウ		7,097	7,097		5,942	5,942	84%	9,183		9,183
山形	大粒	里のほほえみ	3,928	1,548	5,476	3,928	1,548	5,476	100%	12,085	11,538	11,931
	中粒	里のほほえみ	1,384	327	1,711	1,384	327	1,711	100%	11,313	10,878	11,230
	小粒	里のほほえみ	6	550	556	6	550	556	100%	11,120	8,244	8,275
	大粒	エンレイ	240		240	240		240	100%	12,556		12,556
	中粒	エンレイ	2,475	65	2,540	2,475	65	2,540	100%	12,830	10,020	12,758
	小粒	エンレイ	974	2,625	3,599	644	2,460	3,104	86%	10,540	9,276	9,538
茨城	大粒	里のほほえみ	5,753	1,160	6,913	5,455	1,160	6,615	96%	11,698	11,200	11,611
	中粒	里のほほえみ	642	830	1,471	495	495	990	67%	11,190	11,037	11,113
	小粒	里のほほえみ	89	334	422							
	小粒	納豆小粒	934	65	999	416	20	436	44%	8,938	8,400	8,914
	極小粒	納豆小粒	107	81	188	80	45	125	66%	8,700	8,400	8,592
	(小粒)	その他	1,229	186	1,415	660	100	760	54%	9,505	8,400	9,360
	(小粒)	納豆小粒	1,229	186	1,415	660	100	760	54%	9,505	8,400	9,360
栃木	大粒	里のほほえみ	5,610	1,815	7,425	5,610	1,815	7,425	100%	11,784	10,977	11,587
	中粒	里のほほえみ	1,185	1,320	2,505	1,185	1,320	2,505	100%	10,872	10,181	10,508
	小粒	里のほほえみ		361	361							

注1：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を〔 〕内に示し、その実績を内数として示している。

注2：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	〔とよまさり〕
大粒	〔とよまさりトヨムスメ〕

(群馬県以南)

(単位: 俵、円/60kg(税抜き))

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
群馬	大粒	里のほほえみ	534	7	541	534	7	541	100%	10,082	8,230	10,060
	中粒	里のほほえみ	46	67	113	46	67	113	100%	10,030	8,230	8,963
	小粒	里のほほえみ		2	2		2	2	100%		8,230	8,230
	大粒	ハタユタカ	60		60	60		60	100%	9,487		9,487
	中粒	ハタユタカ	20	65	85	20	65	85	100%	10,030	8,230	8,645
	小粒	ハタユタカ	1	25	26	1	25	26	100%	10,030	8,230	8,265
新潟	大粒	里のほほえみ	1,593	3,694	5,287	1,593	3,660	5,253	99%	11,844	11,888	11,875
	中粒	里のほほえみ	408	4,947	5,354	408	4,947	5,354	100%	10,467	11,531	11,450
	小粒	里のほほえみ		965	965		330	330	34%		9,970	9,970
	大粒	エンレイ	330	825	1,155	330	825	1,155	100%	13,715	12,504	12,850
	中粒	エンレイ	330	2,145	2,475	330	2,145	2,475	100%	12,390	12,239	12,259
	小粒	エンレイ		1,508	1,508		330	330	22%		10,050	10,050
富山	大粒	エンレイ		330	330		330	330	100%		14,140	14,140
	中粒	エンレイ		825	825		825	825	100%		13,516	13,516
	大粒	シュウレイ		990	990		990	990	100%		12,072	12,072
	大粒	[シュウレイ]		990	990		990	990	100%		12,072	12,072
	中粒	シュウレイ		165	165		165	165	100%		10,020	10,020
	中粒	[シュウレイ]		165	165		165	165	100%		10,020	10,020
石川	大粒	里のほほえみ	646	3,433	4,079	646	3,433	4,079	100%	11,755	11,258	11,337
	中粒	里のほほえみ	13	1,149	1,162	13	1,149	1,162	100%	12,600	10,683	10,704
	小粒	里のほほえみ	2	202	204	2	202	204	100%	12,600	10,119	10,138
長野	大粒	ナカセンナリ	1,152	165	1,317	1,152	165	1,317	100%	11,810	10,500	11,646
	中粒	ナカセンナリ	2,968	165	3,133	2,968	165	3,133	100%	11,725	11,240	11,700
	小粒	ナカセンナリ	1,155	990	2,145		825	660	69%	9,972	9,558	9,788
岐阜	大粒	フクユタカ	4,676	163	4,839	4,676	163	4,839	100%	12,574	12,990	12,588
	中粒	フクユタカ	1,938	293	2,230	1,938	293	2,230	100%	12,387	11,600	12,284
	小粒	フクユタカ	1,307	205	1,512	1,307	205	1,512	100%	10,653	10,024	10,568
愛知	大粒	フクユタカ	495	564	1,059	495	564	1,059	100%	12,023	13,051	12,571
	中粒	フクユタカ	1,155	1,320	2,475	1,155	1,320	2,475	100%	12,574	12,878	12,736
	小粒	フクユタカ	165	2,324	2,489	165	2,324	2,489	100%	10,550	10,349	10,362
三重	大粒	フクユタカ	2,475	72	2,547	2,475	5	2,480	97%	12,635	9,750	12,629
	中粒	フクユタカ	866	121	986		825	121	96%	13,040	10,763	12,750
	小粒	フクユタカ	785	803	1,588		660	705	86%	10,235	10,523	10,384
滋賀	大粒	オオツル	179		179		179		100%	10,800		10,800
	中粒	オオツル	2,461		2,461		2,461		100%	10,323		10,323
	大粒	ことゆたか	1,244	107	1,351	1,244	107	1,351	100%	12,123	11,100	12,042
	大粒	[ことゆたかA1号]	1,027	107	1,134	1,027	107	1,134	100%	12,133	11,100	12,036
	中粒	ことゆたか	823	191	1,014	823	191	1,014	100%	11,205	12,750	11,496
	中粒	[ことゆたかA1号]	644	176	820	644	176	820	100%	11,100	12,896	11,484
	小粒	ことゆたか	8	363	370	8	363	370	100%	11,520	10,017	10,047
	小粒	[ことゆたかA1号]	8	308	316	8	308	316	100%	11,520	9,904	9,942
	大粒	フクユタカ	2,509	213	2,721	2,509	213	2,721	100%	12,755	12,643	12,746
	中粒	フクユタカ	3,911	820	4,731	3,911	820	4,731	100%	12,028	12,481	12,106
小粒	フクユタカ	111	1,938	2,049	111	1,938	2,049	100%	10,184	10,740	10,710	
山口	大粒	サチユタカ	485		485		485		100%	12,498		12,498
	中粒	サチユタカ	336	165	501	336	165	501	100%	11,527	10,620	11,228
	小粒	サチユタカ	5		5		5		100%	11,000		11,000
福岡	大粒	フクユタカ	8,298	526	8,824	8,298	526	8,824	100%	14,120	12,314	14,012
	中粒	フクユタカ	4,530	1,047	5,577	4,530	1,047	5,577	100%	13,408	12,531	13,243
	小粒	フクユタカ	5,985	711	6,696	5,985	711	6,696	100%	11,655	11,479	11,637
佐賀	大粒	フクユタカ	10,662	139	10,801	10,662	139	10,801	100%	13,391	12,650	13,381
	中粒	フクユタカ	7,856	763	8,618	7,856	763	8,618	100%	12,829	12,715	12,819
	小粒	フクユタカ	10,726	693	11,419	10,726	693	11,419	100%	11,403	11,584	11,414
熊本	大粒	フクユタカ	7,831	782	8,613	7,831	782	8,613	100%	13,185	11,905	13,069
	中粒	フクユタカ	2,234	1,318	3,552	2,234	1,318	3,552	100%	12,732	11,964	12,447
	小粒	フクユタカ		1,486	1,486		1,486	1,486	100%		10,580	10,580
大分	大粒	フクユタカ	2,198	581	2,778	2,198	581	2,778	100%	12,748	11,456	12,478
	中粒	フクユタカ	1,590	529	2,119	1,590	529	2,119	100%	12,676	10,827	12,215
	小粒	フクユタカ		165	165		165	165	100%		10,760	10,760
全 国			434,653	128,415	563,067	352,774	114,122	466,895	83%	11,491	10,689	11,295

注1:北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を [ ] 内に示し、その実績を内数として示している。

注2:落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	[とよまさり]
大粒	[とよまさりトヨムスメ]

## (4) 野菜等の需給情報

- 農林水産省は、我が国の主要な野菜について需要に即した生産を図るため、毎年、次期作の夏秋野菜及び冬春野菜の需要量、供給量、作付面積に関するガイドラインを策定しています。
- 全国出荷団体等は、このガイドラインを踏まえ供給計画を策定し、この計画に即した野菜の出荷に努めることとしています。

### I. 令和3年度 冬春野菜等の需給ガイドライン

#### 1. 需要量

種別	主な出荷時期	需要量(トン)	(参考) 前年産実績(トン)
春キャベツ	令和4年4月から6月まで	260,800	256,816
冬キャベツ	3年11月から4年3月まで	441,900	439,283
冬春きゅうり	3年12月から4年6月まで	278,200	272,507
春だいこん	4年4月から6月まで	179,800	170,477
秋冬だいこん	3年10月から4年3月まで	729,000	722,869
たまねぎ	4年4月から5年3月まで	1,340,900	1,404,414
うち北海道産		774,500	850,517
うち都府県産		566,400	553,897
冬春トマト	3年12月から4年6月まで	321,800	324,283
うち大玉トマト		246,100	241,307
うちミニトマト		75,700	82,976
冬春なす	3年12月から4年6月まで	101,600	102,274
春夏にんじん	4年4月から7月まで	250,200	245,366
冬にんじん	3年11月から4年3月まで	310,600	293,049
春ねぎ	4年4月から6月まで	63,800	61,722
夏ねぎ	4年7月から9月まで	72,100	70,481
春はくさい	4年4月から6月まで	91,100	94,987
秋冬はくさい	3年10月から4年3月まで	464,800	463,144
ばれいしょ	4年4月から5年3月まで	1,811,600	1,828,734
冬春ピーマン	3年11月から4年5月まで	78,900	75,717
ほうれんそう	4年4月から5年3月まで	239,400	233,161
春レタス	4年4月から5月まで	93,200	92,733
冬レタス	3年11月から4年3月まで	152,300	153,618

(注1)ミニトマトの需給ガイドラインには、「ミディトマト」を含む(以下同じ)。

(注2)需要量は、過去10か年(平成22年～令和元年。最新のデータが令和2年の場合は平成23年～令和2年。以下同じ。)の一人当たり需要量の推移から、回帰式により推計年次の一人当たり需要量を推計し、これに当該年次の推計人口を乗ずることにより、上表の程度と推計。需要量は純食料(人間の消費に直接利用可能な食料の形態)ベースで推計。

#### 2. 国内産供給量

種別	国内産供給量 (収穫量)(トン)	(参考) 前年産実績
春キャベツ	360,500	356,200
冬キャベツ	601,600	614,300
冬春きゅうり	289,300	283,100
春だいこん	206,300	195,700
秋冬だいこん	850,300	843,500
たまねぎ	1,177,800	1,351,000
うち北海道産	749,700	886,200
うち都府県産	428,100	464,800
冬春トマト	381,500	384,600
うち大玉トマト	292,900	287,200
うちミニトマト	88,600	97,400
冬春なす	115,200	116,200
春夏にんじん	165,400	155,900
冬にんじん	236,000	223,000
春ねぎ	79,900	80,000
夏ねぎ	90,100	88,100
春はくさい	113,200	116,200
秋冬はくさい	577,900	578,500
ばれいしょ	1,214,500	1,177,397
冬春ピーマン	75,200	72,100
ほうれんそう	228,900	217,800
春レタス	114,200	113,600
冬レタス	178,500	182,800

(注) 1. で見込んだ需要量を歩留り率及び(1-減耗率)で除し、輸入動向を勘案して推計。

#### 3. 作付面積

種別	作付面積(ha)		
	令和3年度 ガイドライン	(参考) 令和2年度 ガイドライン 前年産実績	
春キャベツ	8,800	9,000	8,770
冬キャベツ	15,300	15,600	15,400
冬春きゅうり	2,720	2,780	2,660
春だいこん	4,350	4,430	4,230
秋冬だいこん	20,400	21,100	20,500
たまねぎ	23,600	23,900	25,500
うち北海道産	12,800	12,800	14,600
うち都府県産	10,800	11,100	10,900
冬春トマト	3,740	3,880	3,870
うち大玉トマト	2,730	2,850	2,750
うちミニトマト	1,010	1,030	1,120
冬春なす	1,090	1,090	1,050
春夏にんじん	4,320	4,360	4,070
冬にんじん	7,670	7,800	7,520
春ねぎ	3,420	3,420	3,370
夏ねぎ	4,980	5,000	4,800
春はくさい	1,800	1,800	1,800
秋冬はくさい	12,400	12,900	12,500
ばれいしょ	77,200	76,300	74,400
冬春ピーマン	720	710	700
ほうれんそう	20,100	21,000	19,900
春レタス	4,120	4,220	4,070
冬レタス	7,690	7,840	7,610

(注) 2. で見込んだ国内産供給量を過去10か年の単収の推移から回帰式等により推計した単収で除して推計。

## II. 令和4年度 夏秋野菜等の需給ガイドライン

### 1. 需要量

種別	主な出荷時期	需要量(トン)	(参考) 令和2年産(トン)
夏秋キャベツ	令和4年7月から10月まで	351,000	348,810
夏秋きゅうり	4年7月から11月まで	237,900	241,605
秋冬さといも	4年6月から5年3月まで	143,700	133,786
夏だいこん	4年7月から9月まで	208,600	201,390
夏秋トマト	4年7月から11月まで	252,900	254,713
うち大玉トマト		201,400	205,104
うちミニトマト※		51,500	49,609
夏秋なす	4年7月から11月まで	158,100	157,085
秋にんじん	4年8月から10月まで	250,200	250,007
秋冬ねぎ	4年10月から5年3月まで	213,800	204,189
夏はくさい	4年7月から9月まで	140,200	132,925
夏秋ピーマン	4年6月から10月まで	64,100	65,220
夏秋レタス	4年6月から10月まで	224,200	213,002

(注1)ミニトマトの需給ガイドラインには、「ミディトマト」を含む。

(注2) 需要量は、過去10か年(平成23年～令和2年。以下同じ。)の一人当たり需要量の推移から、回帰式により推計年次の一人当たり需要量を推計し、これに当該年次の推計人口を乗ずることにより、下表の程度と推計。なお、需要量は純食料(人間の消費に直接利用可能な食料の形態)ベースで推計。

### 2. 国内産供給量

種別	国内産供給量 (収穫量)(トン)	(参考) 令和2年産(トン)
夏秋キャベツ	486,800	478,500
夏秋きゅうり	250,800	256,100
秋冬さといも	142,500	139,400
夏だいこん	242,000	234,200
夏秋トマト	298,900	300,800
うち大玉トマト	239,300	243,600
うちミニトマト	59,600	57,200
夏秋なす	182,000	180,800
秋にんじん	191,800	199,400
秋冬ねぎ	287,000	273,000
夏はくさい	174,700	164,100
夏秋ピーマン	61,400	64,500
夏秋レタス	273,200	259,800

(注) 1. で見込んだ需要量を歩留り率及び(1-減耗率)で除し、輸入動向を勘案して推計。

### 3. 作付面積

種別	作付面積(ha)		
	令和4年度 ガイドライン	(参考) 令和3年度ガイドライン	令和2年
夏秋キャベツ	10,100	10,100	10,100
夏秋きゅうり	7,620	7,790	7,440
秋冬さといも	11,200	11,300	10,700
夏だいこん	5,930	6,080	5,600
夏秋トマト	7,390	7,540	7,180
うち大玉トマト	5,850	5,970	5,670
うちミニトマト	1,540	1,570	1,510
夏秋なす	7,670	7,870	7,370
秋にんじん	5,400	5,680	5,210
秋冬ねぎ	14,100	14,400	13,800
夏はくさい	2,390	2,490	2,330
夏秋ピーマン	2,190	2,260	2,160
夏秋レタス	8,890	9,000	8,670

(注) 2. で見込んだ国内産供給量を過去10か年の単収の推移から回帰式により推計した単収で除して推計。

Ⅲ. 今後の生育、出荷及び価格見通し(令和4年1月)について

品目	主産地( )書きは 令和3年1月の 入荷シェア	今後の生育及び出荷見通し	価格見通し (平年(直近5か年平均)比)	
			1月前半	1月後半
だいこん	千葉(44%) 神奈川(43%)	主産地において、 <u>生育が順調</u> であり、安定した出荷が見込まれるため、 <u>1月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u> の見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
にんじん	千葉(84%)	主産地において、 <u>生育が順調</u> であり、安定した出荷が見込まれるため、 <u>1月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u> の見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
はくさい	茨城(89%)	主産地において、 <u>生育が良好</u> であり、潤沢な出荷が見込まれるため、 <u>1月の出荷数量は平年をやや上回り、価格は平年を下回る見込み</u> 。	安値水準 で推移	安値水準 で推移
キャベツ	愛知(60%) 千葉(18%)	主産地において、 <u>生育が良好</u> であり、潤沢な出荷が見込まれるため、 <u>1月の出荷数量は平年をやや上回り、価格は平年を下回る見込み</u> 。	安値水準 で推移	安値水準 で推移
ほうれんそう	群馬(37%) 茨城(32%) 埼玉(11%)	主産地において、 <u>生育が順調</u> であり、安定した出荷が見込まれるため、 <u>1月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u> の見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
ねぎ	千葉(27%) 茨城(22%) 埼玉(19%)	主産地において、 <u>生育が順調</u> であり、安定した出荷が見込まれるため、 <u>1月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u> の見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
レタス	静岡(36%) 長崎(14%) 兵庫(12%)	主産地において、 <u>生育が順調</u> であり、安定した出荷が見込まれるため、 <u>1月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u> の見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移

注:「平年並み」とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示している。

Ⅲ. 今後の生育、出荷及び価格見通し(令和4年1月)について

品目	主産地( )書きは 令和3年1月の 入荷シェア	今後の生育及び出荷見通し	価格見通し (平年(直近5か年平均)比)	
			1月前半	1月後半
きゅうり	宮崎(44%) 高知(18%) 千葉(15%)	主産地において、 <u>生育が良好</u> であり、潤沢な出荷が見込まれるため、 <u>1月の出荷数量は平年をやや上回り、価格は平年を下回る見込み。</u>	安値水準 で推移	安値水準 で推移
なす	高知(65%) 福岡(15%) 熊本(12%)	主産地において、 <u>生育が順調</u> であり、安定した出荷が見込まれるため、 <u>1月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u>	平年並み で推移	平年並み で推移
トマト	熊本(48%) 栃木(16%) 愛知(13%)	主産地において、 <u>生育が順調</u> であり、安定した出荷が見込まれるため、 <u>1月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u>	平年並み で推移	平年並み で推移
ピーマン	宮崎(51%) 高知(19%) 鹿児島(13%)	主産地において、 <u>生育が順調</u> であり、安定した出荷が見込まれるため、 <u>1月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u>	平年並み で推移	平年並み で推移
ばれいしょ	北海道(66%) 長崎(19%) 鹿児島(14%)	北海道・長崎・鹿児島(本土産)において、干ばつ等の影響で、 <u>玉肥大が進まず、小玉傾向であるため、1月の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回る見込み。</u>	高値水準 で推移	高値水準 で推移
さといも	埼玉(44%)	主産地において、 <u>生育が順調</u> であり、安定した出荷が見込まれるため、 <u>1月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u>	平年並み で推移	平年並み で推移
たまねぎ	北海道(87%) 静岡(11%)	北海道において、干ばつ等の影響で、 <u>玉肥大が進まず、小玉傾向であるため、1月の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回る見込み。</u>	高値水準 で推移	高値水準 で推移

注:「平年並み」とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示している。

## (5) 令和3年産水稻の収穫量

令和3年12月8日公表

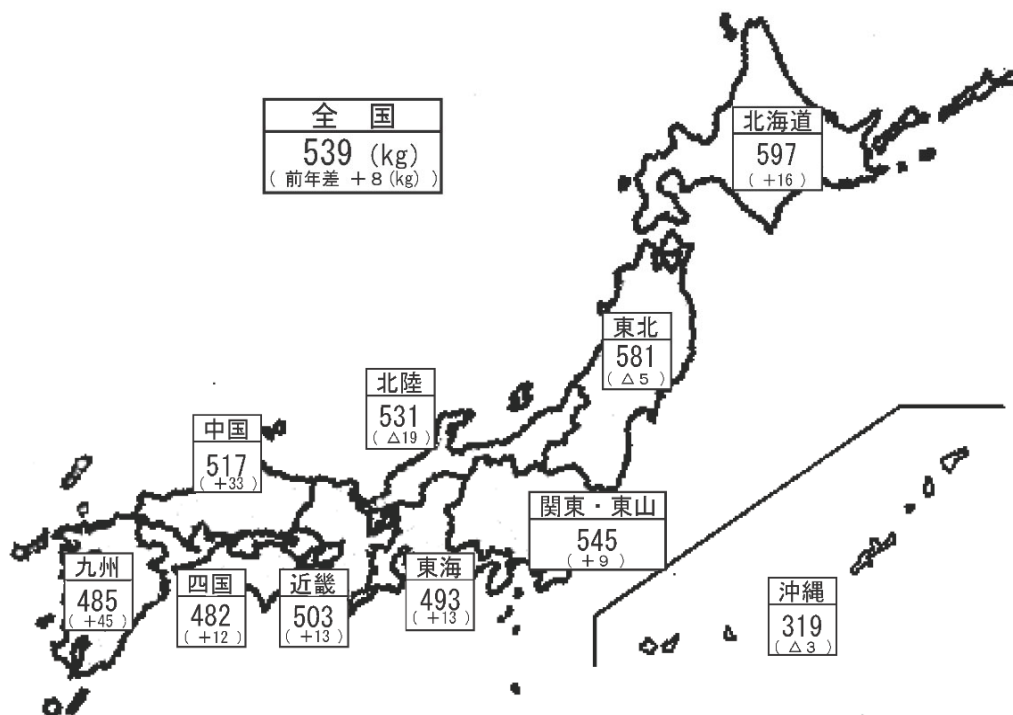
### 作物統計調査 令和3年産水陸稲の収穫量

— 水稻の収穫量(主食用)は700万7,000t —

#### 【調査結果の概要】

- 1 令和3年産水稻の作付面積(子実用)は140万3,000haで、前年産に比べ5万9,000ha減少した。  
うち主食用作付面積は130万3,000haで、前年産に比べ6万3,000ha減少した。
- 2 全国の10a当たり収量は539kgが見込まれる。
- 3 以上の結果、収穫量(子実用)は756万3,000tで、前年産に比べ20万tの減少が見込まれる。  
このうち、主食用の収穫量は700万7,000tで、前年産に比べ21万9,000tの減少が見込まれる。
- 4 なお、農家等が使用しているふるい目幅ベースの全国の作況指数は101となる見込み。
- 5 令和3年産陸稲の作付面積(子実用)は553haで、10a当たり収量は230kgとなり、  
収穫量(子実用)は1,270tとなった。

図1 水稻の全国農業地域別10a当たり収量



- 作付面積(子実用)とは、青刈り面積(飼料用米等を含む。)を除いた面積である。
- 主食用作付面積とは、水稻作付面積(青刈り面積を含む。)から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
- 10a当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
- 沖縄県については、本公表時点で一部収穫を終えていない地域があり、収穫の状況によっては今後作柄が変動することがある。

○ 令和3年産水陸稲の収穫量の本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。  
【 [https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kome/index.html#y5](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y5) 】



## 水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a当たり収量及び収穫量(子実用)

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別された玄米の重量（未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる。）としている。

農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量（子実用）の概数値を示すと次のとおりである。

### 表1 ふるい目幅別重量分布状況の推移(全国)

単位：%

年 産	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
平成28年産	100.0	0.7	1.2	1.7	2.4	14.0	80.0
29	100.0	0.9	1.5	2.1	2.9	16.1	76.5
30	100.0	0.9	1.6	2.3	3.3	17.6	74.3
令和元	100.0	0.7	1.4	1.9	2.8	15.3	77.9
2	100.0	0.7	1.4	1.9	2.9	14.4	78.7
3 (概数値)	100.0	0.8	1.4	1.8	2.8	14.7	78.5
平均 値	100.0	0.8	1.4	2.0	2.9	15.5	77.4
対平均差(ポイント)	0.0	0.0	0.0	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.8	1.1

注：平均値は、直近5か年の重量割合の平均である。

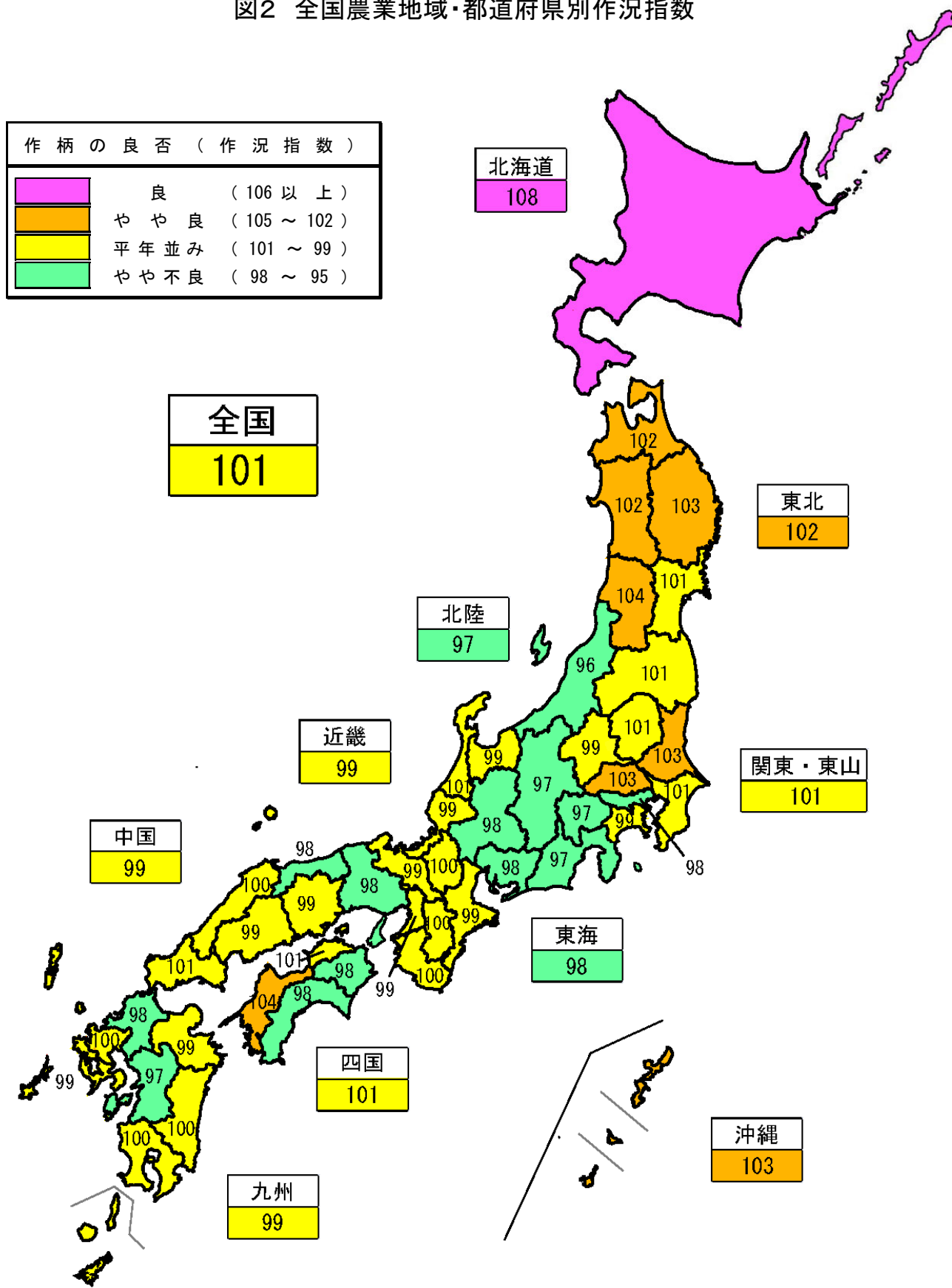
### 表2 ふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量(子実用)の推移(全国)

年 産	単 位	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
29	10a 当たり収量 kg 収穫量(子実用) t	534 7,822,000	529 7,752,000	521 7,634,000	510 7,470,000	494 7,243,000	409 5,984,000
30	10a 当たり収量 kg 収穫量(子実用) t	529 7,780,000	524 7,710,000	516 7,586,000	504 7,407,000	486 7,150,000	393 5,781,000
令和元	10a 当たり収量 kg 収穫量(子実用) t	528 7,762,000	524 7,708,000	517 7,599,000	507 7,452,000	492 7,234,000	411 6,047,000
2	10a 当たり収量 kg 収穫量(子実用) t	531 7,763,000	527 7,709,000	520 7,600,000	510 7,452,000	494 7,227,000	418 6,109,000
3 (概数値)	10a 当たり収量 kg 収穫量(子実用) t 対前年比 %	539 7,563,000 97	535 7,502,000 97	527 7,397,000 97	517 7,260,000 97	502 7,049,000 98	423 5,937,000 97

注：1 ふるい目幅別の10a当たり収量とは、10a当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 ふるい目幅別の収穫量(子実用)とは、収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

図2 全国農業地域・都道府県別作況指数



注：1 作況指数は、10a当たり平年収量に対する10a当たり収量の比率であり、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふり目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。  
 2 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作況指数は早期栽培(第一期稲)、普通栽培(第二期稲)を合算したものである。

表3 令和3年産水稻の作付面積及び収穫量

全 国 農 業 地 域	作付面積（子実用）			10a 当たり収量		収穫量（子実用）			主食用 作付面積 ④	収穫量 （主食用） ⑤=④×②	作況指数
	実 数 ①	前年産との比較		実 数 ②	前年産 との比較 対差	実 数 ③=①×②	前年産との比較				
		対差	対比				対差	対比			
	ha	ha	%	kg	kg	t	t	%			
全 国	1,403,000	△ 59,000	96	539	8	7,563,000	△ 200,000	97	1,303,000	7,007,000	101
北 海 道	96,100	△ 6,200	94	597	16	573,700	△ 20,700	97	88,400	527,700	108
東 北	363,000	△ 18,500	95	581	△ 5	2,110,000	△ 126,000	94	322,400	1,870,000	102
北 陸	201,800	△ 4,600	98	531	△ 19	1,072,000	△ 63,000	94	177,900	944,600	97
関東・東山	253,100	△ 16,500	94	545	9	1,380,000	△ 64,000	96	240,100	1,309,000	101
東 海	89,600	△ 2,900	97	493	13	441,700	△ 2,300	99	87,600	432,000	98
近 畿	99,300	△ 2,000	98	503	13	499,700	3,700	101	95,700	481,800	99
中 国	98,800	△ 2,400	98	517	33	511,000	21,300	104	95,900	496,100	99
四 国	45,900	△ 1,500	97	482	12	221,400	△ 1,400	99	45,400	219,900	101
九 州	155,100	△ 3,500	98	485	45	752,000	53,500	108	149,300	723,800	99
沖 縄	666	16	102	319	△ 3	2,120	30	101	623	1,990	103

- 注: 1 作付面積(子実用)とは、青刈り面積(飼料用米等を含む。)を除いた面積である。  
 2 10a当たり収量及び収穫量(子実用)は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。  
 3 主食用作付面積とは、水稻作付面積(青刈り面積を含む。)から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。  
 4 収穫量(子実用)及び収穫量(主食用)については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。  
 5 作況指数は、10a当たり平均収量に対する10a当たり収量の比率であり、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

## 令和3年産水稻の作付面積及び収穫量

全 国 都道府県	作付面積（子実用）			10 a 当たり 収 量 ②	農家等が使用している ふるい目幅で選別			
	実 数 ①	前年産との比較			最も多い 使用割合 の 目 幅 ③	10 a 当たり 収 量 ④	10 a 当たり 平年収量 ⑤	作況指数 ⑥=④/⑤
		対差	対比					
	ha	ha	%	kg	mm	kg	kg	
全 国 (1)	1,403,000	△ 59,000	96	539	...	515	512	101
北 海 道 (2)	96,100	△ 6,200	94	597	1.90	570	526	108
青 森 (3)	41,700	△ 3,500	92	616	1.90	584	574	102
岩 手 (4)	48,400	△ 2,000	96	555	1.90	528	514	103
宮 城 (5)	64,600	△ 3,700	95	547	1.90	520	514	101
秋 田 (6)	84,800	△ 2,800	97	591	1.90	555	543	102
山 形 (7)	62,900	△ 1,800	97	626	1.90	592	568	104
福 島 (8)	60,500	△ 4,800	93	555	1.85	536	533	101
茨 城 (9)	63,500	△ 4,300	94	543	1.85	521	505	103
栃 木 (10)	54,800	△ 4,400	93	549	1.85	520	516	101
群 馬 (11)	14,900	△ 600	96	492	1.80	476	482	99
埼 玉 (12)	30,000	△ 1,900	94	508	1.80	489	477	103
千 葉 (13)	50,600	△ 4,800	91	549	1.80	539	534	101
東 京 (14)	120	△ 4	97	405	1.80	394	403	98
神 奈 川 (15)	2,920	△ 70	98	492	1.80	470	477	99
新 潟 (16)	117,200	△ 2,300	98	529	1.85	507	529	96
富 山 (17)	36,300	△ 800	98	551	1.90	515	520	99
石 川 (18)	23,800	△ 1,000	96	527	1.85	512	509	101
福 井 (19)	24,500	△ 600	98	515	1.90	478	485	99
山 梨 (20)	4,850	△ 30	99	532	1.80	516	532	97
長 野 (21)	31,500	△ 300	99	603	1.85	579	598	97
岐 阜 (22)	21,600	△ 900	96	478	1.80	466	475	98
静 岡 (23)	15,300	△ 200	99	506	1.80	495	511	97
愛 知 (24)	26,400	△ 1,000	96	496	1.85	480	491	98
三 重 (25)	26,300	△ 800	97	495	1.85	474	479	99
滋 賀 (26)	30,100	△ 1,000	97	519	1.90	483	483	100
京 都 (27)	14,200	△ 100	99	504	1.85	486	493	99
大 阪 (28)	4,620	△ 80	98	490	1.80	476	479	99
兵 庫 (29)	35,800	△ 700	98	491	1.85	468	477	98
奈 良 (30)	8,440	△ 40	100	512	1.80	502	500	100
和 歌 山 (31)	6,100	△ 150	98	497	1.80	484	486	100
鳥 取 (32)	12,600	△ 300	98	505	1.85	485	495	98
島 根 (33)	16,800	△ 300	98	521	1.90	483	483	100
岡 山 (34)	28,800	△ 1,000	97	524	1.85	498	501	99
広 島 (35)	22,200	△ 400	98	522	1.85	502	509	99
山 口 (36)	18,400	△ 500	97	506	1.85	485	480	101
徳 島 (37)	10,300	△ 700	94	465	1.80	452	462	98
早期栽培 (38)	3,930	△ 330	92	455	1.80	443	453	98
普通栽培 (39)	6,400	△ 310	95	472	1.80	457	467	98
香 川 (40)	11,300	△ 400	97	501	1.80	485	478	101
愛 媛 (41)	13,200	△ 200	99	510	1.85	489	469	104
高 知 (42)	11,000	△ 300	97	451	1.80	439	446	98
早期栽培 (43)	6,190	△ 190	97	475	1.80	463	471	98
普通栽培 (44)	4,850	△ 100	98	420	1.80	407	414	98
福 岡 (45)	34,600	△ 300	99	473	1.85	447	457	98
佐 賀 (46)	23,300	△ 600	97	510	1.85	487	487	100
長 崎 (47)	10,800	△ 300	97	470	1.80	460	463	99
熊 本 (48)	32,300	△ 1,000	97	484	1.85	465	479	97
大 分 (49)	19,600	△ 600	97	487	1.80	471	476	99
宮 崎 (50)	15,900	△ 100	99	489	1.80	480	482	100
早期栽培 (51)	6,070	△ 70	99	481	1.80	476	470	101
普通栽培 (52)	9,800	△ 70	99	495	1.80	483	490	99
鹿 児 島 (53)	18,600	△ 700	96	479	1.80	468	470	100
早期栽培 (54)	4,380	△ 70	98	461	1.80	451	446	101
普通栽培 (55)	14,200	△ 700	95	485	1.80	474	477	99
沖 縄 (56)	666	16	102	319	1.80	310	300	103
第一期稲 (57)	481	2	100	355	1.80	349	354	99
第二期稲 (58)	185	14	108	224	1.80	201	149	135

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。

2 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。

3 収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については、都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

収穫量（子実用）			主食用 作付面積 ⑧	収穫量 （主食用） ⑨=⑧×②	
実数 ⑦=①×②	前年産との比較				
	対差	対比			
t	t	%	ha	t	
7,563,000	△ 200,000	97	1,303,000	7,007,000	(1)
573,700	△ 20,700	97	88,400	527,700	(2)
256,900	△ 27,000	90	34,200	210,700	(3)
268,600	△ 10,100	96	46,200	256,400	(4)
353,400	△ 23,600	94	61,000	333,700	(5)
501,200	△ 26,200	95	71,400	422,000	(6)
393,800	△ 8,600	98	54,900	343,700	(7)
335,800	△ 31,200	91	54,700	303,600	(8)
344,800	△ 15,200	96	61,400	333,400	(9)
300,900	△ 17,600	94	50,600	277,800	(10)
73,300	△ 3,600	95	13,000	64,000	(11)
152,400	△ 5,800	96	28,800	146,300	(12)
277,800	△ 19,700	93	48,100	264,100	(13)
486	△ 10	98	120	486	(14)
14,400	200	101	2,920	14,400	(15)
620,000	△ 46,800	93	101,800	538,500	(16)
200,000	△ 6,300	97	32,200	177,400	(17)
125,400	△ 6,000	95	21,400	112,800	(18)
126,200	△ 3,800	97	22,500	115,900	(19)
25,800	0	100	4,760	25,300	(20)
189,900	△ 2,800	99	30,400	183,300	(21)
103,200	△ 2,600	98	20,700	98,900	(22)
77,400	3,300	104	15,200	76,900	(23)
130,900	△ 3,400	97	25,800	128,000	(24)
130,200	400	100	25,900	128,200	(25)
156,200	△ 2,100	99	28,900	150,000	(26)
71,600	0	100	13,600	68,500	(27)
22,600	400	102	4,620	22,600	(28)
175,800	1,700	101	34,100	167,400	(29)
43,200	2,300	106	8,400	43,000	(30)
30,300	1,400	105	6,100	30,300	(31)
63,600	△ 2,400	96	12,400	62,600	(32)
87,500	100	100	16,500	86,000	(33)
150,900	400	100	27,900	146,200	(34)
115,900	3,100	103	21,700	113,300	(35)
93,100	20,100	128	17,400	88,000	(36)
47,900	△ 4,500	91	9,980	46,400	(37)
17,900	△ 1,400	93	...	...	(38)
30,200	△ 2,800	92	...	...	(39)
56,600	△ 1,400	98	11,300	56,600	(40)
67,300	3,800	106	13,200	67,300	(41)
49,600	700	101	11,000	49,600	(42)
29,400	400	101	...	...	(43)
20,400	300	101	...	...	(44)
163,700	18,500	113	34,100	161,300	(45)
118,800	14,600	114	22,800	116,300	(46)
50,800	4,000	109	10,800	50,800	(47)
156,300	△ 200	100	31,200	151,000	(48)
95,500	14,100	117	19,400	94,500	(49)
77,800	1,800	102	13,900	68,000	(50)
29,200	400	101	...	...	(51)
48,500	1,200	103	...	...	(52)
89,100	700	101	17,100	81,900	(53)
20,200	500	103	...	...	(54)
68,900	100	100	...	...	(55)
2,120	30	101	623	1,990	(56)
1,710	△ 50	97	...	...	(57)
414	77	123	...	...	(58)

4 農家等が使用しているふるい目幅で選別の④10a当たり収量、⑤10a当たり平均収量及び⑥作況指数については、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

5 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の主食用作付面積は、備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

## (6) 年産・都道府県別の主食用米作付面積及び収穫量等の推移

平成28～30年産

全 都 道 府 県	主食用作付面積			収穫量（主食用）			作況指数			
	28	29	30	28	29	30	28	29	30	
	ha	ha	ha	t	t	t				
全 国 (1)	1,381,000	1,370,000	1,386,000	7,496,000	7,306,000	7,327,000	103	100	98	(1)
北 海 道 (2)	99,000	98,600	98,900	545,500	552,200	489,600	102	103	90	(2)
青 森 (3)	36,800	38,000	39,600	222,300	226,500	236,000	104	101	101	(3)
岩 手 (4)	47,100	47,000	48,800	254,300	250,500	265,000	102	98	101	(4)
宮 城 (5)	63,600	63,500	64,500	352,300	339,700	355,400	105	99	101	(5)
秋 田 (6)	69,300	69,500	75,000	409,600	398,900	420,000	104	99	96	(6)
山 形 (7)	56,800	56,400	56,400	345,300	337,300	327,100	103	100	96	(7)
福 島 (8)	60,100	59,900	61,200	333,600	328,900	343,300	102	100	101	(8)
茨 城 (9)	67,200	66,400	66,800	350,100	348,600	350,000	99	99	99	(9)
栃 木 (10)	53,600	53,600	54,700	295,300	273,400	300,900	102	93	102	(10)
群 馬 (11)	14,100	13,900	13,700	71,200	69,400	69,300	102	101	102	(11)
埼 玉 (12)	31,200	30,700	30,800	154,100	151,700	150,000	101	101	99	(12)
千 葉 (13)	53,900	53,300	53,900	295,900	289,400	292,100	102	100	99	(13)
東 京 (14)	151	141	133	627	580	555	101	99	101	(14)
神 奈 川 (15)	3,110	3,090	3,080	15,400	15,700	15,200	101	102	98	(15)
新 潟 (16)	101,500	100,300	104,700	589,700	527,600	556,000	108	96	95	(16)
富 山 (17)	33,800	33,300	33,300	191,300	181,800	183,800	106	100	102	(17)
石 川 (18)	23,200	23,200	23,200	123,900	120,400	120,400	104	99	100	(18)
福 井 (19)	23,600	23,300	23,600	126,300	122,300	125,100	104	101	101	(19)
山 梨 (20)	4,940	4,880	4,820	27,000	26,800	26,100	101	100	99	(20)
長 野 (21)	31,700	31,300	31,300	197,800	196,900	193,400	101	101	100	(21)
岐 阜 (22)	21,700	21,500	21,500	105,500	104,900	102,800	100	100	97	(22)
静 岡 (23)	15,800	15,600	15,700	83,000	80,300	79,400	101	99	97	(23)
愛 知 (24)	26,900	26,600	26,700	140,100	136,200	133,200	103	101	98	(24)
三 重 (25)	27,000	26,800	27,100	140,900	128,600	135,200	105	95	100	(25)
滋 賀 (26)	30,200	30,000	30,100	161,300	155,100	154,100	104	100	99	(26)
京 都 (27)	14,300	14,100	13,900	73,800	71,900	69,800	101	100	98	(27)
大 阪 (28)	5,310	5,150	5,000	26,800	26,100	24,700	102	102	99	(28)
兵 庫 (29)	35,400	35,100	35,500	177,400	175,900	174,700	100	100	98	(29)
奈 良 (30)	8,680	8,580	8,530	45,600	44,700	43,800	102	102	100	(30)
和 歌 山 (31)	6,720	6,560	6,430	34,100	33,300	31,600	102	102	99	(31)
鳥 取 (32)	12,500	12,400	12,700	65,300	64,500	63,200	102	101	97	(32)
島 根 (33)	17,300	17,200	17,200	91,300	89,300	90,100	104	102	103	(33)
岡 山 (34)	29,200	29,100	29,400	155,600	158,300	152,000	101	103	98	(34)
広 島 (35)	23,400	23,100	22,900	124,300	123,400	120,200	102	102	101	(35)
山 口 (36)	19,800	19,300	18,900	101,400	100,600	98,700	102	103	104	(36)
徳 島 (37)	11,500	11,300	11,200	56,400	54,200	52,600	104	101	99	(37)
香 川 (38)	13,200	12,800	12,500	67,100	62,000	59,900	102	98	96	(38)
愛 媛 (39)	14,200	13,900	13,900	72,100	70,600	69,200	102	102	100	(39)
高 知 (40)	11,600	11,500	11,400	53,100	54,200	50,300	100	103	96	(40)
福 岡 (41)	35,400	35,100	34,900	177,400	178,700	180,800	100	102	104	(41)
佐 賀 (42)	24,600	24,400	24,000	128,200	129,600	127,700	100	102	102	(42)
長 崎 (43)	12,000	11,600	11,400	59,500	57,400	56,900	104	101	104	(43)
熊 本 (44)	32,500	32,200	32,300	171,300	169,700	170,900	102	102	103	(44)
大 分 (45)	21,100	20,900	20,600	106,300	105,800	103,200	100	101	100	(45)
宮 崎 (46)	15,500	15,000	14,700	77,200	74,900	72,500	100	101	100	(46)
鹿 児 島 (47)	20,200	19,600	18,300	97,600	95,300	88,000	100	100	100	(47)
沖 縄 (48)	785	727	716	2,300	2,190	2,200	95	97	99	(48)

- 注：1 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。  
 2 収穫量（主食用）については、都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。  
 3 作況指数については、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。  
 4 2年産まで確報値。3年産においては、12月8日公表の速報値。

# 令和元～令和3年産

全 都 道 府 県	主食用作付面積			収穫量（主食用）			作況指数			
	元	2	3	元	2	3	元	2	3	
	ha	ha	ha	t	t	t				
全 国 (1)	1,379,000	1,366,000	1,303,000	7,261,000	7,226,000	7,007,000	99	99	101	(1)
北 海 道 (2)	97,000	95,300	88,400	553,900	553,700	527,700	104	106	108	(2)
青 森 (3)	39,200	38,300	34,200	245,800	240,500	210,700	106	105	102	(3)
岩 手 (4)	48,300	48,200	46,200	267,600	266,500	256,400	103	103	103	(4)
宮 城 (5)	64,800	64,500	61,000	357,000	356,000	333,700	102	102	101	(5)
秋 田 (6)	74,900	75,300	71,400	449,400	453,300	422,000	104	105	102	(6)
山 形 (7)	56,900	56,500	54,900	356,800	351,400	343,700	105	104	104	(7)
福 島 (8)	60,400	59,200	54,700	338,200	332,700	303,600	102	102	101	(8)
茨 城 (9)	66,400	65,500	61,400	334,700	347,800	333,400	96	103	103	(9)
栃 木 (10)	54,900	54,900	50,600	288,800	295,400	277,800	97	101	101	(10)
群 馬 (11)	13,600	13,600	13,000	66,100	67,500	64,000	98	100	99	(11)
埼 玉 (12)	30,900	30,600	28,800	148,900	151,800	146,300	98	102	103	(12)
千 葉 (13)	53,700	52,500	48,100	277,100	281,900	264,100	95	99	101	(13)
東 京 (14)	129	124	120	519	496	486	97	98	98	(14)
神 奈 川 (15)	3,040	2,990	2,920	14,300	14,200	14,400	95	97	99	(15)
新 潟 (16)	106,800	106,700	101,800	578,900	595,400	538,500	100	103	96	(16)
富 山 (17)	33,300	33,200	32,200	184,100	184,600	177,400	102	103	99	(17)
石 川 (18)	22,700	22,600	21,400	120,800	119,800	112,800	102	101	101	(18)
福 井 (19)	23,600	23,300	22,500	122,700	120,700	115,900	100	99	99	(19)
山 梨 (20)	4,810	4,800	4,760	26,000	25,400	25,300	99	97	97	(20)
長 野 (21)	30,900	30,700	30,400	191,600	186,000	183,300	100	99	97	(21)
岐 阜 (22)	21,400	21,400	20,700	103,100	100,600	98,900	99	96	98	(22)
静 岡 (23)	15,600	15,400	15,200	80,700	73,600	76,900	99	92	97	(23)
愛 知 (24)	26,600	26,400	25,800	132,700	129,400	128,000	98	96	98	(24)
三 重 (25)	26,900	26,700	25,900	128,300	127,900	128,200	95	96	99	(25)
滋 賀 (26)	30,200	29,700	28,900	153,700	151,200	150,000	98	98	100	(26)
京 都 (27)	13,800	13,800	13,600	69,700	69,100	68,500	99	98	99	(27)
大 阪 (28)	4,850	4,700	4,620	24,300	22,200	22,600	101	94	99	(28)
兵 庫 (29)	35,300	34,800	34,100	175,400	166,000	167,400	99	95	98	(29)
奈 良 (30)	8,450	8,430	8,400	43,500	40,600	43,000	100	92	100	(30)
和 歌 山 (31)	6,360	6,250	6,100	31,400	28,900	30,300	99	92	100	(31)
鳥 取 (32)	12,600	12,800	12,400	64,800	65,500	62,600	100	100	98	(32)
島 根 (33)	16,900	16,800	16,500	85,500	85,800	86,000	99	99	100	(33)
岡 山 (34)	29,300	28,900	27,900	151,500	145,900	146,200	98	95	99	(34)
広 島 (35)	22,200	22,000	21,700	110,800	109,800	113,300	95	94	99	(35)
山 口 (36)	18,400	17,800	17,400	87,200	68,700	88,000	94	73	101	(36)
徳 島 (37)	11,000	10,700	9,980	51,000	50,900	46,400	98	100	98	(37)
香 川 (38)	12,000	11,600	11,300	56,500	57,500	56,600	95	100	101	(38)
愛 媛 (39)	13,500	13,300	13,200	63,500	63,000	67,300	94	91	104	(39)
高 知 (40)	11,300	11,200	11,000	47,500	48,500	49,600	91	93	98	(40)
福 岡 (41)	34,500	34,400	34,100	156,600	143,100	161,300	91	80	98	(41)
佐 賀 (42)	23,700	23,400	22,800	70,600	102,000	116,300	58	81	100	(42)
長 崎 (43)	11,300	11,000	10,800	51,400	46,400	50,800	94	86	99	(43)
熊 本 (44)	32,300	32,300	31,200	156,000	151,800	151,000	94	89	97	(44)
大 分 (45)	20,400	20,000	19,400	88,700	80,600	94,500	85	77	99	(45)
宮 崎 (46)	14,600	14,300	13,900	67,900	67,900	68,000	94	95	100	(46)
鹿 児 島 (47)	18,300	17,800	17,100	83,100	81,500	81,900	94	94	100	(47)
沖 縄 (48)	665	630	623	1,960	2,030	1,990	96	104	103	(48)

## (7) 各道府県農業再生協議会等が作成した令和4年産主食用米の生産の目安等

(各都道府県農業再生協議会総会資料等から抜粋)

いわゆる「生産の目安等」については、各県の農業再生協議会等において、国の需給見通しや産地の需要動向等を踏まえて主体的に作成されており、その名称や定義は各県ごとに様々である。令和4年産の作成の考え方により大別すると、おおよそ以下のとおり類型化できる。

### (1) 国の基本指針における生産量の見通し等を踏まえて算出 (21 県)

- ① 国の基本指針における生産量の見通しに29年産までの各県別の生産数量目標の県シェア等に乗じるなどして算出 (10 県)

富山県、山梨県、岐阜県、和歌山県、愛媛県、高知県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

- ② 国の基本指針における生産量の見通しの対前年減少率を前年目安に乗じるなどして算出 (4 県)

群馬県、石川県、長野県、岡山県

- ③ ①、②に新たな需要増加分、在庫増加分等を加味して算出 (7 県)

宮城県、秋田県、山形県、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県

### (2) 地域協議会による需要動向の積上げや独自の需要見込み等により算出 (20 県)

北海道、青森県、岩手県、福島県、新潟県、福井県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、山口県、徳島県、香川県、福岡県、佐賀県、熊本県、大分県

※ 静岡県、奈良県は1月中に決定予定。東京都、神奈川県、大阪府及び島根県は目安等を作成していない。



※ 詳細については、以下の各都道府県農業再生協議会等の窓口にお問合せください。

※ 「公表日等」欄に記載の日付は、各都道府県農業再生協議会が総会等にて目安を決定した日、または、プレスリリースを行った日。

## (1) 国の基本指針における生産量の見通し等を踏まえて算出

- ① 国の基本指針における生産量の見通しに29年産までの各県別の生産数量目標の県シェア等に乗じるなどして算出

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
富山	<p>「生産目標」(公表日 2021/12/3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全国の令和4年産米の生産量の目安は、令和3年6月末の民間在庫量218万トンや直近の販売実績の回復傾向等も考慮し、675万トン、対前年平年作21万トン減(▲3.0%)とされた。</li> <li>○ 本県では、①全国の生産量の目安(▲3.0%)を踏まえつつ、②本県産米の需要量シェア等を考慮し、県段階の生産目標を172,125トン、面積換算で31,550ha(前年実績▲650ha、▲2.0%)と設定。</li> </ul>	<p>富山県農業再生協議会(富山県農業協同組合中央会農業対策課内)</p> <p>Tel.076-445-2011</p>
山梨	<p>「目安」(公表日等 2021/12/27)</p> <p>令和4年産主食用米等の生産数量の目安の設定にあたっては、令和4/5年主食用米等需要量692万トンを算定の基準におき、国により生産数量目標が提示されていた平成27年産米における本県シェアを乗じて算出。</p> <p>令和4年産米の生産数量目安 25,258トン(対前年比374トン減) 面積換算 4,652ha(対前年比69ha減)</p>	<p>J A 山梨中央会農業振興部内</p> <p>Tel.055-223-3503</p>
岐阜	<p>「生産指標」(公表日 2021/12/14)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和4年産主食用米等の生産指標の設定にあたっては、国が令和3年7月に示した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」を基に、平成27年産米の岐阜県シェアを乗じて、令和4年産の市町村別生産指標を設定し、各地域農業再生協議会へ提示した。(通知日：令和3年10月18日)</li> </ul> <p>「生産目標」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生産指標を基に、各地域農業再生協議会が設定した、令和4年産の「生産目標」の集計値は、101,630t(面積換算値20,953ha)となる。</li> </ul>	<p>岐阜県農政部農産園芸課</p> <p>Tel.058-272-8439</p> <p><a href="https://www.pref.gifu.lg.jp/page/16968.html">https://www.pref.gifu.lg.jp/page/16968.html</a></p>
和歌山	<p>「生産数量の参考値」(公表日等 2021/12/23)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 国が発表した全国の令和4年産米の適正な生産量675万tを基に算定。</li> <li>2 和歌山県の生産数量の参考値は、国が示す基本指針における生産数量(675万t)を、全国の需要実績を基に算出した和歌山県の需要実績シェアで按分して算定。</li> </ol> <p>令和4年産米の生産数量の参考値：30,300t(面積換算値：6,095.9ha)</p>	<p>和歌山県農業再生協議会(事務局)和歌山県農林水産部農業生産局果樹園芸課</p> <p>Tel.073-441-2904</p>
愛媛	<p>「生産の目安」(公表日 2021/12/21)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 愛媛県全体の「生産の目安」の設定方法 県全体の「生産の目安」は、国が公表した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」において設定された令和4年産米の全国の適正生産量675万トンに、国が平成28年度から固定した県別シェア率を乗じたものを県全体の「生産の目安」の生産量とし、その数値を本県平年単収で除した数値を「生産の目安」の作付面積とする。 令和4年産米の全国の適正生産量675万トン × 本県シェア率 73,920/7,510,000 = 県全体の「生産の目安(生産数量)」66,439トン  県全体の「生産の目安(生産量)」66,439トン ÷ 本県平年単収4.98トン/ha = 県全体の「生産の目安(作付面積)」13,341ha  ※6月末の在庫量については、近年に比べ特段の増加は見られないことから考慮していない。</li> <li>2 地域農業再生協議会別の「生産の目安」の設定方法 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 作付面積 県全体の「生産の目安」の水準に地域農業再生協議会の作付合計を誘導するよう、各地域農業再生協議会の「生産目標(案)」に一律で係数を乗じて調整した数値とする。</li> <li>② 生産数量 各地域農業再生協議会の「生産の目安」の作付面積に市町別単収を乗じた数値とする。</li> </ol> </li> </ol>	<p>愛媛県農業協同組合中央会総合企画部</p> <p>Tel.089-948-5662</p>

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
高知	<p>「生産の目安」（公表日 2021/12/24）</p> <p>1 令和4年産米の高知県生産数量目標の設定方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 需要に応じた生産を進める観点から、全国及び高知県の需要実績（直近1年）を基本として算定する。</li> <li>○ 算定に際しては、全国平均を上回る高知県の人口減少率を考慮する。</li> </ul> <p>令和4年産の高知県生産数量目標  <math>= R4/R5年の全国需要見通し \times R2/R3年の高知県の需要実績の全国シェア \times 0.98</math>  <math>= 692万トン \times 50,696トン / 7,094,433トン \times 0.98</math>  <math>= 48,461トン（面積換算：10,627ha）（面積換算=48,461トン \div 平年収量 456kg/10a \times 100）</math></p> <p>2 令和4年産米の市町村・地域農業再生協議会別生産数量の目安の設定方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和4年産については、引き続き、需給バランスの安定に向けた取組を県下全域で推進していく必要があることから、令和2年産の生産数量目標の市町村別シェアを固定し、当該シェアにより算定する。</li> </ul> <p>令和4年産の市町村別生産数量の目安  <math>= 令和4年産の高知県生産数量目標 \times 令和2年産の生産数量目標（面積換算）の市町村別シェア + 令和3年産の作付面積を考慮した補正面積</math></p>	<p>高知県農業振興部農業政策課  TEL088-821-4511</p> <p><a href="http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/162201/2019122000223.html">http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/162201/2019122000223.html</a></p>
長崎	<p>「生産の目安」（公表日 2022/1/7）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「県の生産の目安（生産量）」は11月に国から提示された令和3年産の「全国の生産数量目安」に「全国における長崎県数量シェア※」を乗じて算定。</li> <li>※ 長崎県数量シェア0.84%とは、昨年と同様に国が最後に示した平成29年度長崎県への生産数量目標61,511tを全国の生産数量目標735万tで除したものである。</li> </ul> <p>【県段階の算定方法】</p> <p>1 「県の生産の目安（生産量）」  全国の生産数量目安 <math>\times</math> 全国における長崎県数量シェア  <math>675万t \times 0.84\% = 56,490t</math></p> <p>2 「県の生産の目安（面積）」  生産の目安（生産量） <math>\div</math> 長崎県の平年収量  <math>56,490t \div 482kg/10a = 11,720ha</math></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和4年産長崎県生産数量の目安 56,490t</li> <li>令和4年産長崎県生産面積の目安 11,720ha</li> </ul>	<p>長崎県農林部農産園芸課  TEL095-895-2943</p>
宮崎	<p>「作付の目安」（公表日 2021/12/15 県ホームページ掲載）</p> <p>令和4年産米の「作付の目安」について</p> <p>本県においては、作付実績が「作付の目安」を大きく下回っている現状があることから、作付を抑制しすぎないように、国の生産の目安である675万トンを算出基礎とすることとし、その上で、平成27年産から平成29年産までの間固定された、本県への配分シェア（<math>\approx 1.2463\%</math>）を用い、本県の令和4年産米の「生産の目安」を84,127トンと算出し、本県の平年収量（496kg）から「作付の目安」を16,961haとした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国の令和4年産「生産の目安」 6,750,000トン</li> <li>② 宮崎県シェア（平成27年度配分シェア） 0.012463382 ※ 93,600t / 7,510,000t</li> <li>③ 県の令和4年産「生産の目安」 84,127トン</li> <li>④ 県の令和4年産「作付の目安」（③の面積換算値） 16,961ha ※平年収量 496kg</li> </ul>	<p>宮崎県農業再生協議会  TEL0985-31-2030</p> <p>宮崎県農政水産部農産園芸課水田農業担当  TEL0985-26-7136</p>

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
鹿児島	<p>「生産の目安」（公表日 2021/12/23）</p> <p>1 4年産に向けた都道府県再生協議会の基本的な考え方  県農業再生協議会において、令和3年11月公表の国の基本指針における全国の需給見通しを基に、29年産までの本県の生産数量目標シェア率を乗じて県の生産の目安を設定する。さらに、市町村毎の生産の目安を算出し、県内実需者の需要見通しの情報とともに各地域農業再生協議会等に提供する。</p> <p>2 4年産に向けた主食用米等の生産量等の具体的な考え方（3年産との変更点等）  令和4年産「生産の目安」の設定方法</p> <p>(1) 考え方  県農業再生協議会において、令和3年産の生産の目安と同様の方法で、県の生産の目安を設定する。  また、各地域農業再生協議会等がそれぞれの地域の状況を踏まえて地域の「生産の目安」、さらには生産者毎の「生産の目安」を設定することができるよう、地域毎の生産の目安を算出し、各地域農業再生協議会等に対して情報提供を行う。</p> <p>(2) 「生産の目安（生産量）」  「全国の主食用米等生産量」×「29年産までの本県の生産数量目標シェア率」  675万t×1.48% =99,830t</p> <p>(3) 「生産の目安（面積）」  「上記で算出した生産量」÷「令和3年産の10a当たり平年収量」  99,830t÷485kg/10a =20,580ha</p>	<p>鹿児島県農業再生協議会  （事務局：鹿児島県農政部農産園芸課）  TEL099-286-3197</p>
沖縄	<p>「目安」（公表日2021/11/24）</p> <p>(ア) 「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」の令和4/5年の需給見通しの供給量における令和4年産の主食用米等生産量※と、平成29年産生産数量目標で用いた沖縄県のシェア※をもとに、沖縄県分の生産量を算出する。</p> <p>② 沖縄県の目標単収を用いて、沖縄県分の生産量の範囲内で、沖縄県の目安作付面積、目安収穫量を設定する。</p> <p>○全国の令和4年産の生産量設定 675万トン  うち、沖縄県のシェア 2,572トン</p> <p>○沖縄県の目安収穫量 2,572トン  沖縄県の目安作付面積 804ha  沖縄県の目標単収 320kg/10a</p> <p>※沖縄県のシェアは、全国に対して0.000381（平成29年産生産数量目標より2,799t/7,350,000t）</p>	<p>沖縄県農業再生協議会事務局  （沖縄県農林水産部糖業農産課内）  TEL098-866-2275</p>

② 国の基本指針における生産量の見通しの対前年減少率を前年目安に乗じるなどして算出

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
群馬	<p>「生産目安」（公表日等 2021/12/23） 令和3年11月に国から公表された全国の主食用米等生産量の対前年比（a）により、算定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <math display="block">\text{県域の生産目安（トン）} = \text{令和3年産主食用米の本県の生産目安（トン）} \times a</math> </div> <p>国が策定した令和4/5年の主食用米等の需給見通しに基づく令和4年産主食用米等生産量は675万トン（対前年比97.4%）であることから、県域の生産目安は、68,088トンと算定される（面積換算値13,710ha）。</p>	<p>J A群馬中央会 担い手支援部 Tel.027-220-2028</p>
石川	<p>「生産基準数量」（公表日 2021/12/13）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 県農業活性化協議会において、行政、生産者、販売業者など関係者の合意のもとで主食用米の「生産基準数量」を決定。</li> <li>○ 主食用米の「生産基準数量」は、国の生産量の見通しや考え方も踏まえつつ、国が公表する本県需要実績に基づき設定する。なお、需要環境の安定に配慮しつつ、本県の戦略作物等を含めた生産実態を考慮する。</li> </ul> <p>本県における令和4年産主食用米 生産基準数量：109,573トン</p>	<p>石川県農業活性化協議会 J Aグループ石川 営農戦略室 Tel.076-240-5051</p> <p>石川県生産流通課 Tel.076-225-1621 <a href="http://www.chu.is-ja.jp/inkk/">http://www.chu.is-ja.jp/inkk/</a></p>
長野	<p>「生産数量目安値」（公表日等 2021/12/14）</p> <p>本県の令和3年産米の目安値に、国が示す需給見通しにおける生産量の前年対比（令和4年産適正生産量÷令和3年産生産量）を乗じて設定することを基本とする。</p> <p>また、県域組織が取り組む複数年・播種前契約数量分は、需要に影響されない数量として、上記県域目安値に追加補正する。</p> <p>○令和4年産主食用米の生産目安値 180,511トン（対前年 6,104トン減）、面積換算値 29,148 ha</p>	<p>長野県農政部農業技術課内 Tel.026-235-7221</p>
岡山	<p>「生産量の目安」（2021/12/3（決定日））</p> <p>岡山県域における生産量の目安は、令和3年産主食用米等の生産量の目安に11月19日に国が公表した「基本指針」の主食用米等生産量（需給見通し）の対前年比率（675万トン／693万トン）97.4%を乗じて算定する。</p> <p>目安数量 142,505トン 面積換算 27,092 ha ※ 平年単収（526kg/10a）により算出</p>	<p>岡山県農業協同組合中央会総務企画部 Tel.086-232-2355</p>

③ ①、②に新たな需要増加分、在庫増加分等を加味して算出

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
宮城	<p>「生産の目安」（公表日 2021/12/17）</p> <p>(1) 県の基本数量（A） 国が示す全国の需給見通し（主食用米等生産量）に、県産米シェアを乗じた数量を「県の基本数量」とする。 県産米シェアは、直近5カ年の需要実績シェアの5中3平均値から算出した4.7164・・・%とする。</p> <p>(2) 事前契約の積み上げ（B） 地域農業再生協議会等から報告された「生産計画」を基に、R4年産の事前契約数量を集計し、新たな需要として増加した数量については、「県の基本数量」に積み上げる。</p> <p>(3) 過剰在庫の解消（C） 過剰在庫が生じた場合や翌年産で過剰在庫が見込まれる場合は、解消の措置をとる。</p> <p>(4) 県の「生産の目安」の算定 県の基本数量に事前契約の積み上げ、過剰在庫を勘案し、県全体の「生産の目安」を算定する。</p> <p>【算定方法】</p> $\begin{array}{rcccccc} \text{全国の主食用米等生産量} & \times & \text{県産米シェア} & \Rightarrow & \text{県の基本数量(A)} & + & \text{事前契約の積み上げ(B)} & - & \text{過剰在庫(C)} & = & \text{「生産の目安」} \\ 675 \text{ 万トン} & & 4.7164 \dots \% & & 318,357 \text{ トン} & + & 0 \text{ トン} & - & 11,000 \text{ トン} & = & 307,357 \text{ トン} \\ & & & & & & & & & & (56,935 \text{ ha}) \end{array}$	<p>宮城県農業再生協議会 （事務局：宮城県農政部みやぎ米推進課） Tel.022-211-2842</p>
秋田	<p>「生産の目安」（公表日 2021/12/6）</p> <p>○ 県全体の「生産の目安」 「全国生産量（675万トン）と県産米シェアから算出した数値」と「県産米需給動向と適正在庫量から算出した数値」の中間値より3年産の豊作相当分を差し引いて設定。 令和4年産「生産の目安」389,000トン （面積換算値 67,417ha） 3年産実績対比（面積ベース）▲3,983ha ▲5.6%</p>	<p>秋田県水田総合利用課 Tel.018-860-1783</p>
山形	<p>「生産の目安」（公表日 2021/12/3）</p> <p>○ 県段階の「生産の目安」</p> <p>① 数量 675万t（令和4年産主食用米等生産量）×0.0477・・・（全国の需要実績に占める県産米のシェア）+1,700t（需要増加分）－6,831t（在庫増加分）⇒317,300t</p> <p>② 面積換算値 317,300トン÷598kg/10a（令和3年産水稻の10a当たり平年収量）⇒53,060ha</p>	<p>山形県県産米ブランド推進課 Tel.023-630-2304</p>
茨城	<p>「生産数量目標に相当する数値」（公表日等 2021/12/17）</p> <p>(1) 本県の生産数量目標に相当する数値（以下、目安）の算出方法 本県の目安は、全国の主食用米等生産量の見通しの675万トンに、直近5年間（H28～R2）の全国の需要実績に占める本県の割合に基づいて算出したシェア（①）を乗じるとともに、本県における直近の需給状況を反映させるため、6月末時点の民間在庫量を基準として全国と本県の前年比を比較し、その増減割合分の数量（②）を加味して算出する。 また、令和4年産米の目安を茨城県の平年収量（525kg/10a）で除し、面積換算値を設定する。</p> <p>① 目安の算出に用いる本県実績シェア 直近5年間（H28～R2）における需要実績に基づく本県のシェアは4.76%だが、目安算出のためのシェアについては、令和2～6年産までの5年間で段階的に補正することとしており、令和4年産においては4.67%を目安の算出に用いる。</p> <p>② 目安の算定にあたって加味する在庫量 本県と全国における令和3年6月末時点の民間在庫量の前年比（%）を比較し、本県が全国よりも増加している割合分の数量として518トン进行考慮する。 518トン＝（本県における前年比在庫量 109.97%－全国の前年比在庫量 109.31%）×本県の令和3年6月末時点における民間在庫量 78,416トン</p> <p>(2) 本県の令和4年産米の目安 314,707トン（59,944ha）＝全国の主食用米等生産量の見通し 675万トン×本県シェア 4.67%－考慮在庫量 518トン</p>	<p>茨城県農業再生協議会（茨城県農林水産部産地振興課） Tel.029-301-3921 <a href="http://www.ibaraki-suiden.jp/">http://www.ibaraki-suiden.jp/</a></p>

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先																																
栃木	<p>「作付参考値」（公表日等 2021/12/20） 令和4年産主食用米においても作付参考値を提示することとし、提示に当たっては、直近の需要を的確に把握し生産に反映していくことが必要であることから、民間在庫量を加味し算定する。</p> <p>○ 県の算定方法については、国の提示する令和4年産生産量の対前年比（A）に在庫増加分（B）を加味して算定する。 ○ 市町の算定方法については、県の作付参考値数量換算値の対前年比（C）により算定する。 A：国の提示する令和4年産生産量（t）の対前年比 B：本県の民間在庫量（R3.6）（t）－本県の過去5年間の平均の民間在庫量（t） C：（「令和3年産県作付参考値数量換算値（t）」×A－B）／「令和3年産県作付参考値数量換算値（t）」 D：直近7年間で最高値と最低値を除いた5か年分の平均単収</p> <p>【算定方法】 県作付参考値（ha）＝（令和3年産県作付参考値数量換算値（t）×A－在庫増加分B）／県年平均単収 市町作付参考値（ha）＝令和3年産各市町作付参考値数量換算値×C／各市町年平均単収（D）</p> <p>（参考）令和4年産県作付参考値：44,652ha（数量換算値：241,120t）</p>	<p>J A 栃木中央会内 Tel.028-616-8531</p> <p><a href="http://www.tcc-hu-ja.or.jp/saiseikyoo/">http://www.tcc-hu-ja.or.jp/saiseikyoo/</a></p>																																
埼玉	<p>「生産の目安」（公表日等 2021/12/24） 令和4年産米の生産の目安の算定にあたっては、新型コロナウイルス感染症の影響等を受けた特殊な状況下で全国的に民間在庫が大幅な過剰となっていることから「平成30年産以降の米政策の見直しに係る基本方針（平成29年5月策定）」の算定方法によらず、以下の方法により県の在庫状況を勘案して「生産の目安」を設定した。</p> <p>埼玉県平均的な6月末在庫量（適正在庫量）を算出し、令和5年6月末の在庫量が適正在庫量となるよう令和4年産「生産の目安」を設定。</p> <p>① 埼玉県の平均的な6月末在庫量（適正在庫量）（I）について、新型コロナウイルス感染症の国内での流行が令和2年3月頃から始まったため、令和2年と3年を除き、令和元年以前の過去6年の民間在庫量のうち、中庸4年分の平均値により算出。・・・25,331トン</p> <p>② 国が示した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針（令和3年11月）」における、本県の過去6年の需要実績中、中庸4年分のシェアの平均値を算出。・・・2.064%</p> <p>③ 同じく「基本指針」で推計された全国の令和4年産及び令和5年産における需要見通しに埼玉県のシェアを乗じ、令和4年産（D）及び令和5年産（H）の需要見通しを算出。</p> <p>令和5年6月末の民間在庫量を適正在庫量（I）とすることを目標とし、令和4年産主食用米等生産量（F）を設定する。その結果、埼玉県の令和4年産米「生産の目安」は139,031トン、面積換算値は28,285haとする。</p> <p>埼玉県の主食用米等の需給見通し</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="5">令和3/4年</td> <td>令和3年6月末民間在庫量</td> <td>A</td> <td>28,135</td> </tr> <tr> <td>令和3年産主食用米生産量</td> <td>B</td> <td>146,300</td> </tr> <tr> <td>令和3/4年主食用米等供給量計</td> <td>C=A+B</td> <td>174,435</td> </tr> <tr> <td>令和3/4年主食用米等需要量</td> <td>D</td> <td>145,306</td> </tr> <tr> <td>令和4年6月末民間在庫量</td> <td>E=C-D</td> <td>29,129</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">令和4/5年</td> <td>令和4年6月末民間在庫量</td> <td>E</td> <td>29,129</td> </tr> <tr> <td>令和4年産主食用米等生産量</td> <td>F=H-(E-I)</td> <td>139,031</td> </tr> <tr> <td>令和4/5年主食用米等供給量計</td> <td>G=E+F</td> <td>168,160</td> </tr> <tr> <td>令和4/5年主食用米等需要量</td> <td>H</td> <td>142,829</td> </tr> <tr> <td>令和5年6月末民間在庫量</td> <td>I</td> <td>25,331</td> </tr> </tbody> </table>	令和3/4年	令和3年6月末民間在庫量	A	28,135	令和3年産主食用米生産量	B	146,300	令和3/4年主食用米等供給量計	C=A+B	174,435	令和3/4年主食用米等需要量	D	145,306	令和4年6月末民間在庫量	E=C-D	29,129	令和4/5年	令和4年6月末民間在庫量	E	29,129	令和4年産主食用米等生産量	F=H-(E-I)	139,031	令和4/5年主食用米等供給量計	G=E+F	168,160	令和4/5年主食用米等需要量	H	142,829	令和5年6月末民間在庫量	I	25,331	<p>埼玉県農林部生産振興課内 Tel.048-830-4145</p> <p><a href="http://www.saitama-suiden.org/meyasu.pdf">http://www.saitama-suiden.org/meyasu.pdf</a></p>
令和3/4年	令和3年6月末民間在庫量		A	28,135																														
	令和3年産主食用米生産量		B	146,300																														
	令和3/4年主食用米等供給量計		C=A+B	174,435																														
	令和3/4年主食用米等需要量		D	145,306																														
	令和4年6月末民間在庫量	E=C-D	29,129																															
令和4/5年	令和4年6月末民間在庫量	E	29,129																															
	令和4年産主食用米等生産量	F=H-(E-I)	139,031																															
	令和4/5年主食用米等供給量計	G=E+F	168,160																															
	令和4/5年主食用米等需要量	H	142,829																															
	令和5年6月末民間在庫量	I	25,331																															
千葉	<p>「生産目安」（公表日等 2021/12/22） 新型コロナウイルスなどに伴う需要低迷により、本県産米の民間在庫が昨年より増加していることから、国が公表する令和4年産における主食用米の全国の適正生産量に、本県産米の需要実績シェアを乗じる従来の算定方法に加え、本県の民間在庫の昨年からの増加量を考慮して設定。</p> <p>令和4年産主食用米の生産目安 全国適正生産量675万t×需要実績シェア3.987%－民間在庫増加17,915t＝251,207t（面積換算値46,177ha）</p>	<p>千葉県農林水産部生産振興課水田農業班内 Tel.043-223-2891</p> <p><a href="http://www.chiba-suiden.jp/">http://www.chiba-suiden.jp/</a></p>																																

(2) 地域協議会による需要動向の積上げや独自の需要見込み等により算出

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先										
北海道	<p>「生産の目安」（公表日 2021/12/16）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 北海道の令和4年産の主食用米の生産の目安は、数量の目安として46万3,196トン、面積の目安として8万3,995haと設定。</li> <li>○ 非主食用米を含む北海道米の需要者に対する安定供給と価格の安定を図るため、国による主食用米の需給見通し、農業団体等による販売計画、産地の作付意向、北海道米の民間在庫量などを踏まえて、3年産の作付面積から5.0%減で設定。</li> </ul>	<p>北海道農業再生協議会水田部会事務局 Tel011-204-5435</p> <p><a href="http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/nsk/kome/suidenbukai.html">http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/nsk/kome/suidenbukai.html</a></p>										
青森	<p>「生産数量目標」（公表日 2021/12/24）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和4年産米の生産数量目標</li> </ul> <p>青森県「需要に応じた米の生産調整」に関する要領（平成29年9月制定）に基づき、各地域農業再生協議会、各農業協同組合及び青森県米穀集荷協同組合の傘下業者から青森県農業再生協議会に報告のあった地域ごとの生産計画数量の計を地域農業再生協議会別生産数量目標とし、その合計を県の生産数量目標とした。</p> <p>生産数量目標【県全体】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">R4生産数量目標</th> <th colspan="2">R3生産数量目標</th> <th rowspan="2">R3作付面積</th> </tr> <tr> <th></th> <th>面積換算値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>205,785t</td> <td>221,334t</td> <td>37,103ha</td> <td>34,200ha</td> </tr> </tbody> </table>	R4生産数量目標	R3生産数量目標		R3作付面積		面積換算値	205,785t	221,334t	37,103ha	34,200ha	<p>青森県農産園芸課企画管理グループ Tel017-734-9479</p>
R4生産数量目標	R3生産数量目標		R3作付面積									
		面積換算値										
205,785t	221,334t	37,103ha	34,200ha									
岩手	<p>「生産目安」（公表日 2021/12/17）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国は、「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」（R3.11公表）で全国の需給見通しとして、令和4年産主食用米等生産量を、令和3年産の701万トンから3.71%減の675万トンと示した。</li> <li>○ 全国的に米の需給緩和が生じていることから、本県では、県全体の生産目安は、これまでの算定方法に替えて、例外的に、国の基本指針で示された減少割合に準じて算定することとし、県の令和3年産生産量256,400トンから、全国と同じ割合（▲3.71%）を令和3年産生産量に乗じた量を差し引き算出。</li> </ul> <p>県の令和3年産生産量 ー (県の令和3年産生産量 × 全国の主食用米等生産量の減少割合) 256,400トン                      256,400トン                      3.71%</p> <p>＝県の令和4年産生産目安 246,888トン（目標面積44,486ha）</p>	<p>岩手県農林水産部農産園芸課 Tel019-629-5705</p>										

主食用米の作付けの考え方		問い合わせ先																																																											
福島	<p>「生産数量の目安（面積）」（公表日 2021/12/13）</p> <p>○ 県全体の「生産数量（面積）の目安」</p> <p>令和3年産主食用米作付実績54,700ha対比、▲2,100ha、▲4%減の52,600haを県全体の令和4年産主食用米「生産数量の目安（面積）」として設定。</p> <p>○ 制度別・用途別作付計画</p> <p>全水稲作付面積の増加を400ha見込み、飼料用米・加工用米・輸出用米を増加する計画を策定。その他、水稲以外への転換計画もあわせて策定。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption style="text-align: center;">単位：ha</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">年産 項目</th> <th colspan="2">3年産</th> <th colspan="2">4年産</th> </tr> <tr> <th>計画 ①</th> <th>実績 ②</th> <th>計画 ③</th> <th>3年実績差 ④=③-②</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主食用作付面積</td> <td>55,700</td> <td>54,700</td> <td>52,600</td> <td>▲2,100</td> </tr> <tr> <td>計画面積との差</td> <td>0</td> <td>▲1,000</td> <td>0</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>SUM(①:⑥)</td> <td>15,700</td> <td>16,882</td> <td>19,400</td> <td>2,518</td> </tr> <tr> <td>①飼料用米</td> <td>7,000</td> <td>10,038</td> <td>11,250</td> <td>1,212</td> </tr> <tr> <td>②備蓄米</td> <td>5,600</td> <td>5,335</td> <td>5,300</td> <td>▲35</td> </tr> <tr> <td>③加工用米</td> <td>1,000</td> <td>397</td> <td>1,000</td> <td>603</td> </tr> <tr> <td>④WCS</td> <td>1,200</td> <td>1,031</td> <td>1,100</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>⑤輸出米</td> <td>100</td> <td>38</td> <td>100</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>⑥その他</td> <td>800</td> <td>43</td> <td>650</td> <td>607</td> </tr> <tr> <td>全水稲作付面積</td> <td>71,400</td> <td>71,600</td> <td>72,000</td> <td>400</td> </tr> </tbody> </table>	年産 項目	3年産		4年産		計画 ①	実績 ②	計画 ③	3年実績差 ④=③-②	主食用作付面積	55,700	54,700	52,600	▲2,100	計画面積との差	0	▲1,000	0	1,000	SUM(①:⑥)	15,700	16,882	19,400	2,518	①飼料用米	7,000	10,038	11,250	1,212	②備蓄米	5,600	5,335	5,300	▲35	③加工用米	1,000	397	1,000	603	④WCS	1,200	1,031	1,100	69	⑤輸出米	100	38	100	62	⑥その他	800	43	650	607	全水稲作付面積	71,400	71,600	72,000	400	<p>福島県農林水産部水田畑作課内 Tel024-521-7369</p>
年産 項目	3年産		4年産																																																										
	計画 ①	実績 ②	計画 ③	3年実績差 ④=③-②																																																									
主食用作付面積	55,700	54,700	52,600	▲2,100																																																									
計画面積との差	0	▲1,000	0	1,000																																																									
SUM(①:⑥)	15,700	16,882	19,400	2,518																																																									
①飼料用米	7,000	10,038	11,250	1,212																																																									
②備蓄米	5,600	5,335	5,300	▲35																																																									
③加工用米	1,000	397	1,000	603																																																									
④WCS	1,200	1,031	1,100	69																																																									
⑤輸出米	100	38	100	62																																																									
⑥その他	800	43	650	607																																																									
全水稲作付面積	71,400	71,600	72,000	400																																																									
新潟	<p>「生産目標」（公表日 2021/12/22）</p> <p>本県の令和3年産米は、転換取組が進んだ上に作況96の作柄により生産量は少なくなったものの、民間在庫は依然高い水準にある。</p> <p>そのため、本県産米の令和5年6月末在庫が適正在庫（本県産米需要量の2.5ヶ月分相当）となるよう県生産目標を生産量53.8万トン、作付面積98,500haと設定。</p> <p>【令和4年産 主食用米生産目標】</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>県生産目標</th> <th colspan="2">令和3年産実績比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産量</td> <td>538,000トン</td> <td>▲18,000トン</td> <td rowspan="2">▲3.2%</td> </tr> <tr> <td>作付面積</td> <td>98,500ha</td> <td>▲3,300ha</td> </tr> </tbody> </table>		県生産目標	令和3年産実績比		生産量	538,000トン	▲18,000トン	▲3.2%	作付面積	98,500ha	▲3,300ha	<p>新潟県農産園芸課 Tel025-280-5295</p> <p><a href="https://www.nigatamai.info/">https://www.nigatamai.info/</a> （新潟米情報センターHP、新潟県農業再生協議会情報）</p>																																																
	県生産目標	令和3年産実績比																																																											
生産量	538,000トン	▲18,000トン	▲3.2%																																																										
作付面積	98,500ha	▲3,300ha																																																											
福井	<p>「生産数量の目安」（公表日 2021/12/15）</p> <p>国が示した令和4年産の全国の需給見通しを参考にするとともに、福井県産米の在庫も含めた需給状況と需要見込みに基づき、福井県産の生産数量の目安を設定する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">令和3年産生産数量目安</th> <th colspan="2">令和4年産生産数量目安</th> <th colspan="2">R4-R3</th> </tr> <tr> <th>数量(t)</th> <th>面積(ha)</th> <th>数量(t)</th> <th>面積(ha)</th> <th>数量(t)</th> <th>面積(ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福井県</td> <td>118,109</td> <td>22,757</td> <td>115,347</td> <td>22,225</td> <td>▲2,762</td> <td>▲532</td> </tr> </tbody> </table>		令和3年産生産数量目安		令和4年産生産数量目安		R4-R3		数量(t)	面積(ha)	数量(t)	面積(ha)	数量(t)	面積(ha)	福井県	118,109	22,757	115,347	22,225	▲2,762	▲532	<p>福井県農業再生協議会 Tel0776-27-8223</p>																																							
	令和3年産生産数量目安		令和4年産生産数量目安		R4-R3																																																								
	数量(t)	面積(ha)	数量(t)	面積(ha)	数量(t)	面積(ha)																																																							
福井県	118,109	22,757	115,347	22,225	▲2,762	▲532																																																							
愛知	<p>「生産数量目標の目安」（公表日 2021/12/20）</p> <p>前年産までの本県における過去10年間の米推定需要量（主食用米等生産量及び6月末在庫量から算出）のトレンド（回帰式）による算出から、本県の実情に即した生産数量目標とする算出に変更する。</p> <p>具体的には、本県の総需要量（人口×一人当たり消費量）に占める本県産米シェア率（過去10年間のシェア率）により需要量を推計し、6月末在庫量を考慮して主食用米生産量を算出する。</p> <p>算出した主食用米生産量は134,801tであるが、需要量に応じた生産と県産米在庫量の抑制に取り組むため、令和4年産米の生産数量目標（主食用）は過去4年間と同数量の131,362tに設定する。</p> <p>令和4年産米の生産数量目標の目安 ⇒ 令和4年産米の生産数量目標（主食用）131,362t + 種子用等の生産量719t = 132,081t</p>	<p>愛知県農業再生協議会 事務局：愛知県農業水産局農政部園芸農産課 Tel052-954-6420</p> <p><a href="http://www.aisuikyo.jp/">http://www.aisuikyo.jp/</a></p>																																																											



	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
三重	<p>「生産量の目安」（公表日 2021/12/24）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国が令和3年11月に公表した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本方針」に準じ、令和3/4年及び令和4/5年の三重県産主食用米の需給見通しを算出する。</li> <li>○ この需給見通しから算出した令和4年産主食用米等生産量を「主食用米生産量の目安」とする。</li> <li>○ 食用米生産に供する種子については、県産米の安定生産を図る上で重要であることを鑑み、「水稻種子生産量」の必要分とする。</li> <li>○ 「主食用米生産量の目安（128,691t）」に、「水稻種子生産量（438t）」を加え、三重県の「生産量の目安（129,129t）」とする。</li> </ul>	<p>三重県農林水産部農産園芸課 Tel.059-224-2547</p> <p><a href="http://www.pref.mie.lg.jp/NOUSAN/HP/77062045898.htm">http://www.pref.mie.lg.jp/NOUSAN/HP/77062045898.htm</a></p>
滋賀	<p>「生産目標（生産の目安）」（公表日等 2021/11/24）</p> <p>「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」をはじめ、滋賀県産米の需要量シェアや民間在庫量、需要実績の推移等を総合的に勘案。近江米の需要量シェアの維持・向上を目指し、滋賀県の過去7中5の需要量シェアに0.01%を加えた数値に、令和4/5年の全国需要量見通し692万トンに乗じて算定。</p> <p>令和4年産生産目標（生産の目安）：147,396t（面積換算値：28,455ha）</p>	<p>滋賀県農業再生協議会 Tel.077-528-5211</p> <p><a href="http://www.shiga-suiden.jas.or.jp/jyuyou/R04san_haibun.pdf">http://www.shiga-suiden.jas.or.jp/jyuyou/R04san_haibun.pdf</a></p>
京都	<p>「見通し」（公表日等 2021/12/24）</p> <p>主食用米については、主産地からの販売攻勢や全国的な需要減少に対して、オール京都でさらに高品質でおいしいお米づくりに取り組むとともに、WCS用稲、飼料用米、味噌用米等の加工用米等の多様な実需者ニーズを起点とした需要の拡大、京都府産の米の知名度の向上、生産の低コスト化等を進める。</p> <p>令和4年産水稻（主食用）作付見通し：13,033ha</p>	<p>京都府農林水産部農産課 Tel.075-414-4953</p>
兵庫	<p>「生産目安」（公表日等 2021/12/16）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 国が示す令和4年産主食用米等生産量に県のシェア（概ね2.4%）によりベースとなる数値を算定。</li> <li>2 上記で算定した数値から、令和3年産の酒造好適米（枠内）相当の数量を控除し、県協議会が実施した県産米の需要動向調査、各地域協議会の意向、農地の利用状況、他作物の生産状況、本県産米の民間在庫量等を踏まえた主食用米の生産余地を総合的に判断して算定。</li> </ol> <p>令和4年産生産目安：150,000t（面積換算値：29,940ha）</p>	<p>兵庫県農政環境部農政企画局農業経営課 Tel.078-362-3407</p> <p><a href="https://web.pref.hyogo.lg.jp/press/documents/20211216_9252_1.pdf">https://web.pref.hyogo.lg.jp/press/documents/20211216_9252_1.pdf</a></p>

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先																
鳥取	<p>「生産数量目標」（公表日 2021/12/8）</p> <p>1 設定等の考え方（平成 30 年産米からの設定等を基本とし、現在の緊急的な状況への対応を盛り込む。）</p> <p>(1) 平成 30 年産米からの行政による配分の廃止を受け、県農業再生協議会は県全体の生産数量及び地域別の生産数量を設定する。</p> <p>(2) 県全体の米生産数量目標は、JA グループの販売計画を基本とし、生産者の作付意向、国の需給見通し情報等を勘案する。</p> <p>(3) 各地域協議会の生産目標数量は、前年度の作付実績を基本とする。</p> <p>(4) 生産数量目標は、需要に応じた生産のための目安とし、各地域は JA と調整を行うこととする。</p> <p>(5) 令和 4 年産米については、令和 3 年産米の販売状況と全国の生産・販売状況に特に注視し、生産数量目標を各地域や担い手等と協議して設定する。</p> <p>2 具体的な設定方法</p> <p>(1) 次の①と②の間を生産数量目標とし、その中間値を県の生産数量目安とする。</p> <p>① 各 JA が販売計画に基づき作成した生産数量の合計（63,173 トン）</p> <p>② 令和 3 年産米実績から国の基本指針による全国的に減産する 26 万トンの県シェア率（0.88%）分を差し引いた数量（60,312 トン）</p> <p>(2) 各地域協議会の生産数量目標は、前年度の作付実績を基に、県全体におけるシェア率を求め、その係数を乗じて設定する。</p> <p>(3) ただし、JA の生産数量の合計を県全体の需要量とした場合の地域の生産数量目標は、各 JA 内における前年度の作付シェア率を求め、その係数を乗じて設定する。</p> <p>3 令和 4 年産米の生産数量目標（案）</p> <p>(1) 生産数量目標は、上記②60,312 トン～①63,173 トンの間とし、その中間値 61,742 トンを鳥取県の生産数量目安とする。</p>	<p>鳥取県農業再生協議会</p> <p>鳥取県農業協同組合中央会 農政広報部 TEL0857-21-2608</p> <p>鳥取県農林水産部農業振興戦略監生産振興課 TEL0857-26-7280</p>																
広島	<p>「生産の目安」（公表日 2021/12/6）</p> <p>○ ①「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」の全国の需要見通しの 4 年産主食用米生産量（675 万トン）×広島県のシェア率（直近 6 年間の都道府県別シェアのうち中庸 4 年の平均）</p> <p>②令和 3 年産広島県主食用米生産数量見込み＋県内実需者に対する需要動向調査結果により算出した県内産需要量</p> <p>①≥②となった場合、①を生産の目安とする。</p> <p>①&lt;②となった場合、②を生産の目安とする。</p> <p>○ 県域の生産の目安（数量）を県単年単収（農林水産省公表値）で除し県域の目安（面積換算値）を算定。 県域主食用米生産の目安 21,401ha/113,000 トン（②により算出）</p>	<p>広島県農業再生協議会事務局 （広島県農林水産局農業経営発展課） TEL082-513-3557</p>																
山口	<p>「生産の目安」（公表日 2021/12/23）</p> <p>○ 主食用米の「生産の目安」</p> <p>山口県地域農業戦略推進協議会が、需要と供給の均衡が保たれるよう、県産米の生産・販売状況及び全国の需給見通し等を加味し設定</p> <p>地域別の生産の目安は、作付実績に基づく「営農の継続性」や地域の「作付意向」、売れる米づくりの推進による「結びつき米」の実績等を勘案し設定</p> <table border="1" data-bbox="204 1563 1182 1780"> <thead> <tr> <th colspan="2">令和 4 年産</th> <th colspan="2">令和 3 年産（参考）</th> </tr> <tr> <th>生産の目安</th> <th>前年（R3） 作付実績対比</th> <th>生産の目安</th> <th>作付実績※</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>91,300 トン</td> <td>104%</td> <td>97,400 トン</td> <td>87,765 トン</td> </tr> <tr> <td>18,115 ha</td> <td></td> <td>19,323 ha</td> <td>17,400 ha</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 数量は各地域作付実績(ha)×地域単収の合計値 面積は国の公表値で、実績対比は小数点以下四捨五入</p>	令和 4 年産		令和 3 年産（参考）		生産の目安	前年（R3） 作付実績対比	生産の目安	作付実績※	91,300 トン	104%	97,400 トン	87,765 トン	18,115 ha		19,323 ha	17,400 ha	<p>山口県地域農業戦略推進協議会事務局 TEL083-973-2215</p> <p><a href="http://y-ninaite.jp/sanchi/komezukuri">http://y-ninaite.jp/sanchi/komezukuri</a></p>
令和 4 年産		令和 3 年産（参考）																
生産の目安	前年（R3） 作付実績対比	生産の目安	作付実績※															
91,300 トン	104%	97,400 トン	87,765 トン															
18,115 ha		19,323 ha	17,400 ha															

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
徳島	<p>「生産目安」（公表日 2021/12/15）</p> <p>○ 主食用米の生産目安 9,980ha (47,805 トン)</p> <p>○ 算定方法 本県の令和3年産作付実績が、国の示した令和4年産主食用米の需給見通しから算定した削減割合を上回っていることを踏まえ、令和3年産実績と同値とした。 本県の令和3年産主食用米作付実績 9,980ha (47,305 トン：作況 98) を作況 100 に換算した。</p>	<p>徳島県農林水産部もうかるブランド推進課次世代農業室 TEL088-621-2430</p>
香川	<p>「生産の目標」（公表日 2021/12/20）</p> <p>○ 「生産の目標」設定の方法</p> <p>① 香川県農業協同組合が各地区営農センターごとの現状の品種別作付実態、集荷・販売動向からみた今後の需要等を加味して算定した面積等から、県・JA 担当で構成する、さぬき米生産推進チームにおいて協議のうえ原案を作成。</p> <p>② その際、大幅に需給が緩和している全国情勢および本県の主食用米の作付面積が毎年 400 ㍉規模で減少している現状から、産地としての生産量の確保や水田農業の維持を図ることとし、設定にあたっては、全国の需給見通しを踏まえ、県産米の需要・販売動向や作付実績などにに基づき、令和3年産の作付面積を維持するため、県全体で設定。</p> <p>提示する内容： 面積 11,300 ha、生産量 56,048 トン ※参考：県全体の生産の目標 品種及び地域ごとの生産の方向性 提示する単位： 県全体、香川県農業協同組合の7地区営農センター その他： ① 品種及び地域ごとの生産の方向性は、今後、目指すべき品種構成や地域ごとの作付方向であり、各種施策に取り組むとともに、生産者に情報発信を行いながら推進を図る</p> <p>③ 各地域農業再生協議会は、「生産の目標」に基づき、地域協議会ごとの作付予定面積の算定や水田収益力強化ビジョンを策定</p>	<p>香川県農政水産部農業生産流通課 TEL087-832-3418</p> <p><a href="https://www.saiseikyokagawa.jp/suiden/index.html">https://www.saiseikyokagawa.jp/suiden/index.html</a></p>
福岡	<p>「作付計画数量・面積」（公表予定日 2022/1/11）</p> <p>○ 令和4年産における主食用米の作付計画数量・面積</p> <p>(1) 3年連続の不作による本県の民間在庫量の大幅な減少を踏まえ、本県の民間在庫量を数年かけて適正水準まで回復させ、県内需要への安定供給を可能にするため、令和4年産の作付計画数量を算出。 作付計画数量：172,958 トン</p> <p>(2) 作付計画数量を本県の前年産米年平均収量で除して作付計画面積を算出。 作付計画面積：34,870ha</p> <p>※参考 前年産の設定方法</p> <p>○ 令和3年産における主食用米の作付計画・面積 2年連続の不作による本県の民間在庫量の大幅な減少を踏まえ、前年産と同様の数量・面積を目安として設定。作付計画数量：174,209 トン、作付計画面積：35,122ha</p>	<p>福岡県水田農業推進協議会 (福岡県農林水産部水田農業振興課) TEL092-643-3473</p>
佐賀	<p>「生産のめやす」（公表日 2021/12/15）</p> <p>○ 令和4年産米の「生産のめやす」 需要に応じて佐賀米を安定供給するため、一定程度のロットを確保しつつ、国が示した適正生産量に準じた生産量を遵守するため、前年産より数量を減らし設定。 令和4年産米の「生産のめやす」：127,724 トン（面積換算値 24,609ha）</p> <p>※参考 令和3年産米の「生産のめやす」：129,797 トン（面積換算値 25,009ha）</p>	<p>佐賀県農業再生協議会（佐賀県農林水産部農産課） TEL0952-25-7117</p>

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
熊本	<p>「作付目安」(公表日 2021/12/22)</p> <p>・作付目安については、国が示した全国の需給見通しに加え、本県における新型コロナウイルス感染症等に伴う需要減等の状況を踏まえて本県需要見込量を算定し設定。</p> <p>・県全体の作付け目安の設定 R4 年産需要見込量 = 前年産の県全体の需要見込量 × 全国適正生産量の対前年比 - 新型コロナウイルス等による需要減相当量 = 164,852 トン(面積換算値 32,135ha) → R4 年産米の作付目安 32,135ha</p>	<p>熊本県農林水産部生産経営局農産園芸課 Tel.096-333-2388</p> <p><a href="http://www.kumamoto-suiden.jp/">http://www.kumamoto-suiden.jp/</a></p>
大分	<p>「生産の目安」(公表日 2021/11/26)</p> <p>1 設定の時期 11月26日</p> <p>2 算定方法</p> <p>(1) 県全体 平成30年産米20,600haの作付面積を基準として、国の需給バランス及び水稲の作付実績を勘案し、高収益な園芸品目等への転換促進、その他戦略作物(麦、大豆等)等への転換をすすめ令和5年産の目標目安を19,080haとしているところ。 また、この目標に向けた令和4年産の目安を19,200haとする。</p> <p>(2) 市町村への提示 令和4年産の目安19,200haに令和3年産主食用米作付面積の市町村別シェアを乗じる。</p>	<p>大分県農林水産部水田畑地化・集落営農課水田活用推進班 Tel.097-506-3593</p> <p><a href="http://www.pref.oita.jp/soshiki/15280/4mokuhyou.html">http://www.pref.oita.jp/soshiki/15280/4mokuhyou.html</a></p>

※ 令和4年1月中に決定予定

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
静岡	<p>「需要量予測」(公表日等 2022/1/14)</p> <p>平成30年産以降、国から米の生産数量目標設定が示されなくなったため、県農業再生協議会が次年産の県産米需要予測を算出し、各地域農業再生協議会等に向けて示している。 需要予測には、国から提供される県産米の生産量と在庫数量から算出した需要実績を用いる。 平成21年産から令和元年産までの需要実績から回帰式を導き、予測を行った。 上記の方法により令和4年産米の需要予測を行い、73,870トンと試算した。</p>	<p>静岡県経済産業部農業局農芸振興課内 Tel.054-221-3249</p>
奈良	<p>「生産数量の目安」(公表日等 R4年1月中旬)</p> <p>1 国が示す基本指針における主食用等需給見通し(国)や需要量比率を基に、奈良県の生産量及び需給見通しを推計。 2 上記で算定した需要見通しについて、奈良県産米の民間在庫量が適正水準となるよう生産数量を補正し、令和4年産米の生産数量の目安を算定する予定。</p>	<p>奈良県農業協同組合中央会総括部農政課 Tel.0742-27-4062</p>